

平成22年度 浦安市福祉サービスに係る評価事業
報告書

平成23年3月

浦安市

目次

第1章 浦安市福祉サービス評価の考え方

1. 浦安市福祉サービス評価システムの全体像	2
2. 事業者自己評価の考え方	4
3. 利用者調査の考え方	11
4. 公表・フィードバックの考え方	23

第2章 平成22年度 福祉サービス評価の結果

1. 評価の概要	28
2. 評価の結果	28
児童育成クラブ	30
居宅介護等・移動支援	66
知的障がい者通所更生施設	106
知的障がい者通所授産施設	108
福祉作業所	110
地域活動支援センター	112
日中一時支援	120
生活介護・機能訓練・生活訓練	130
就労移行支援	136
就労継続支援B型	140
児童デイサービス	144
グループホーム	152

資料

1 - 1. 平成22年度 事業者自己評価シート サンプル(居宅介護等・移動支援)	156
1 - 2. 平成22年度 事業者自己評価シート サンプル(児童育成クラブ)	161
2 - 1. 平成22年度 利用者調査票 サンプル(居宅介護等・移動支援)	166
2 - 2. 平成22年度 利用者調査票 サンプル(児童育成クラブ)	170

第1章 浦安市福祉サービス評価の考え方

1. 浦安市福祉サービス評価システムの全体像

(1) 福祉サービス評価

福祉サービス評価とは、さまざまな事業者が行う福祉サービスの内容や質を一定の基準に基づいて評価することにより、相互に比較可能な情報として整理し、利用者本位の福祉の実現のために役立てていこうというものである。

福祉サービス評価には、大きく分けて3つの評価がある。 サービス提供主体である事業者による**自己評価** サービス利用者による**アンケート調査** 自己評価、利用者調査を基に事業所及び利用者以外の公正・中立な第三者機関が客観的に評価する**第三者評価**である。

(2) 導入の目的

福祉サービス評価システムの導入には、主に次のような2つの目的がある。

- (1) 利用者が、福祉サービスを選択するにあたっての検討材料となる情報を提供する。自分が利用しているサービスの状況や事業者のサービス向上への取り組み状況を確認するのに役立つ情報を提供する。
- (2) 事業者が、より良いサービスの提供に向けた改善に取り組むにあたり、検討に役立つしゅみを提供する。

(3) 評価のしくみづくりに関する方針

評価のしくみづくりに関する方針は、以下のとおりである。

わかりやすく、継続可能なしくみをつくること

事業者が福祉サービス評価に取り組みやすく、また評価の結果が利用者にとってわかりやすいシステムとする。事業者および利用者が気軽に利用できるシステムとすることで、継続可能なしくみとしていく。

浦安市の福祉サービスの実態を反映したものとする

評価を実施するサービスや対象とする事業者の範囲の設定については、市民の利用実態を反映したものとしていく。一定数の市民の利用実績があれば、市外の事業者についても対象範囲とする。

国や他自治体を実施している評価システムとの互換性があり、比較検討ができること

より良い選択のためには、利用者自身が複数の評価システムを比較検討していくことも考えられる。評価項目や評価基準等の点で何らかの互換性をもたせる必要がある。

第三者による評価を実施し、客観性を保障できること

事業者の自己評価および利用者によるサービス評価によって導き出された当該事業者の強みと弱みについて、サービスの特徴と改善の方向性を明らかにする。第三者の視点からより客観的に評価を行う。

インターネット等を利用した、市民に情報を提供するためのしくみをつくること

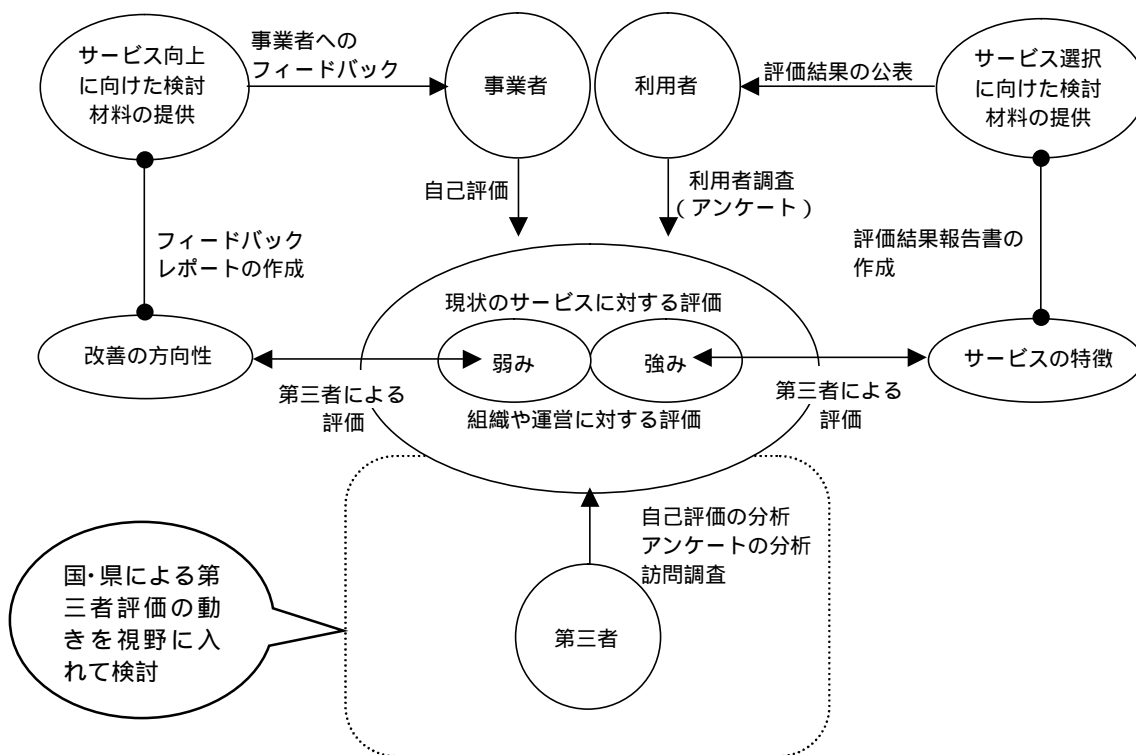
評価結果を有効に活用するために、公共施設等での情報提供以外にも、なるべく多数の市民が評価結果を閲覧できるしくみが必要である。インターネット上で評価結果を閲覧できるようにする。

(4) 評価のしくみ

浦安市福祉サービス評価システムの全体像は、下図の通り、当事者である事業者自己評価および利用者調査の結果をもとに、第三者(福祉サービスの専門家、有識者等)による評価を行い、当該事業所のサービスにおける強み(サービスの特徴)と弱み(改善の方向性)を導き出すものとしていく。

ただし、第三者による評価の実施については、評価者の育成・確保が困難であることなどから、当面は自己評価および利用者調査を中心に実施する。

< 浦安市福祉サービス評価システムの全体イメージ >



2. 事業者自己評価の考え方

(1) 目的

事業者自己評価は、事業所の職員がサービスの内容について振り返り、良い点、改善が必要な点を把握することを目的とする。

(2) 評価の対象

事業者自己評価は、児童福祉サービスの1サービス、障がい福祉サービスの11サービス、合計12サービスで実施した。

	サービス
〔児童福祉サービス〕	児童育成クラブ
〔障がい者福祉サービス〕	居宅介護等・移動支援
	知的障がい者通所更生施設
	知的障がい者通所授産施設
	福祉作業所
	地域活動支援センター
	日中一時支援
	生活介護・機能訓練・生活訓練
	就労移行支援
	就労継続支援B型
	児童デイサービス
	グループホーム

(3) 事業者自己評価の実施方法

事業者自己評価は、市が定めた事業者自己評価シートを使用して実施し、評価シートは、郵送により配付・回収した。実施方針については、以下の通りである。

事業者自己評価における客観性の確保

事業者自己評価を実施するにあたり、客観性を確保するために、事業責任者が単独で行うのではなく、可能な限り職員の参加による評価を行うことを前提とし、事業責任者およびサービスに関わる複数の職員、場合によっては全職員が相談をしながら評価を行い、評価シートに記入する方法を採用した。なお、ここでいう職員には、常勤職員のほかに、常勤者と同等にサービスに関わっている臨時職員を含む。

< 実施体制の例 >

- ア. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行う。
- イ. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行う。
- ウ. その他(ア、イ以外の方法で自己評価を行う)

具体的な取り組みの事実に基づく評価

今回実施するこの事業者自己評価は、あくまで事業者の自己責任で実施するものであり、原則として、公開対象となっている項目は、記載内容をそのまま公表する。このため、事業者には具体的な取り組みの事実に基づいて評価を実施することを求めた。

(4) 事業者自己評価シートの構成

事業者自己評価シートの構成は、以下の通りである。

分野別の自己評価

児童福祉サービス、障がい者福祉サービスともに、大項目ごとに中項目、小項目を設定し、当該事業所の運営およびサービス提供について詳細な自己評価を行う。小項目ごとに設定された評価の視点(判断基準)と当該事業所における具体的な取り組みの事実を照らし合わせ、達成度を評価する。

大項目は、全サービスにおいて、～を設定した。

	サービス	組織と運営	サービス提供のプロセス	サービスの内容
(児童福祉サービス)	児童育成クラブ			
(障がい者福祉サービス)	居宅介護等・移動支援			
	知的障がい者通所更生施設			
	知的障がい者通所授産施設			
	福祉作業所			
	地域活動支援センター			
	日中一時支援			
	生活介護・機能訓練・生活訓練			
	就労移行支援			
	就労継続支援B型			
	児童デイサービス			
	グループホーム			

総合評価と事業プロフィール

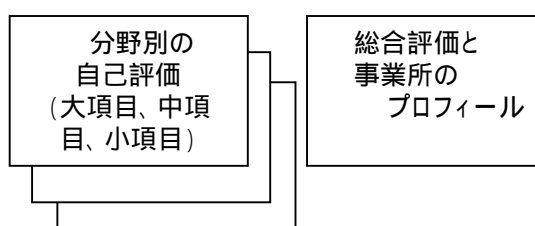
・総合評価

大項目のそれぞれについて総合的な評価を行う。大項目別の自己評価の結果に基づき、当該事業所の強みとサービス改善に向けた取り組みを具体的に記述し、大項目別に達成度を5段階で評価する。

・事業プロフィール

名称、所在地、連絡先、事業規模、サービスにあたって大切にしていることなど、当該事業所の概要を記述する。

< 事業者自己評価シートの構成 >



(5) 評価項目

評価項目は、以下のとおりである。該当する評価項目を「 」で示す。

組織と運営

中項目	小項目	児童育成クラブ	移動支援 居宅介護等・	知的障がい者通所 更生施設	知的障がい者通所 授産施設	福祉作業所	地域活動支援セン ター	日中一時支援	生活介護・機能訓 練生活訓練	就労移行支援	就労継続支援 B型	児童デイサービス	グループホーム
1 運営	理念・方針の職員への周知												
	意思決定時における職員 や利用者への説明												
	組織内における発言しや すい雰囲気												
	守るべき法・倫理の職員 への周知												
	利用者の意向把握、対応 に関する利用者への説明												
	利用者意向の事業計画へ の反映												
	サービス改善状況の全職 員への周知												
2 人事	職員の適切な配置												
	訪問介護員の急な変更時 の対応												
	職員研修の開催												
	日常的な職員の意向把握												
	職員の悩みへの対応												
	福利厚生の体制												
3 情報	指示・連絡・報告・相談 の体制												
	職員間の利用者情報の共 有												
	利用者の家族に対する利 用者に関する情報提供												
	利用者に対する事業所に 関する情報提供												
	情報公開の仕組み												
4 危機 管理	予防のための取り組み												
	連絡体制												
	救命救急訓練												
	賠償資力の確保												
5 個人 情報 保護	守秘義務の研修												
	守秘義務のための取り組 み												
	個人情報利用の利用者へ の説明												
	プライバシーの確保												

サービス提供のプロセス

中項目	小項目	児童育成クラブ	移動支援 居宅介護等・	知的障がい者通所 更生施設	知的障がい者通所 授産施設	福祉作業所	地域活動支援セン ター	日中一時支援	生活介護・機能訓 練生活訓練	就労移行支援	就労継続支援 B型	児童デイサービス	グループホーム
1 利用希望者への対応	問い合わせへの分かりやすい説明対応												
	見学者の受け入れ、分かりやすい説明対応												
	契約前の利用者の意向・状況把握												
	重要事項に関する書面による同意												
	説明資料の読みやすさ												
	料金表を用いた説明												
	利用料明細の交付												
2 計画作成・見直し	利用者家族や代理人の意見を反映した計画作成												
	同意前の利用者への計画説明												
	個別支援計画責任者への利用者情報の伝達体制												
	サービス提供内容の確認												
	サービス実施計画の見直し												
3 サービスの標準化	個々のサービスに応じたマニュアル作成												
	新人職員に対する実地指導												
4 苦情解決	苦情の受付体制、職員への周知、サービスへの反映												
	苦情受付窓口の案内												
	苦情の迅速な解決												
	苦情の情報共有化												
5 利用者の家族に対するサポート	家族の事情に配慮した緊急時の柔軟な対応												
	家族の相談対応												
6 人権の尊重	虐待防止のための具体的ななくみ												
	身体拘束をなくすための取り組み												
7 地域との連携・交流	利用者の施設外における活動範囲を広げるための取り組み												
	ボランティア・実習生に対する事前説明												
	関係諸機関・団体との連携のための取り組み												

サービスの内容

中項目	小項目	児童育成クラブ	居宅介護等・移動支援	知的障がい者通所更生施設	知的障がい者通所授産施設	福祉作業所	地域活動支援センター	日中一時支援	生活介護・機能訓練生活訓練	就労移行支援	B型就労継続支援	児童デイサービス	グループホーム
1 基本原則	利用者の主体的な生活のための援助												
	利用者の状況や要望に応じた支援												
	提供サービスの記録												
2 コミュニケーション	利用者の自己決定の促進・受け止め												
	利用者を尊重した対応												
3 相談等の援助	利用者の相談対応												
	利用者の生活状況の把握、職員間の情報共有、支援への反映												
4 健康管理	適切な服薬管理												
	利用者健康状態の把握、サービスへの反映、家族との情報共有												
	利用者の必要に応じた適切な対応												
5 自傷他害への対応	自傷、他害、物損などに対する適切な対応												
	専門医の協力を得た支援方法の工夫												
6 身体介護	ゆとりを持った食事時間の確保												
	介助におけるプライバシーの確保												
	介助時の安全性・快適性の確保、事故防止のためのアドバイス												
7 家事援助	適切な衛生管理方法の明示												
	適切な利用者への確認方法の明示												
	金銭トラブル防止のための取り組み												
8 療育	発達状況にあわせた療育計画												
	基本的な生活習慣の指導												
	就園・就学に必要な情報提供、相談												
9 活動(障がい者福祉サービス)	利用者の障害程度や意向に沿った作業・活動の選択												
	利用者への工賃の支払い方法の説明												
	一般就労を希望する利用者への情報提供や実習機会提供												
	一般就労を希望する利用者への職探しやジョブコーチ												
	利用者の余暇・レクリエーションの選択												
	利用者の自治活動の場の提供												

中項目	小項目	児童育成クラブ	移動支援 居宅介護等・	知的障がい者通所 更生施設	知的障がい者通所 授産施設	福祉作業所	地域活動支援セン ター	日中一時支援	生活介護・機能訓 練生活訓練	就労移行支援	B型 就労継続支援	児童デイサービス	グループホーム
10 活動 (児童福祉 サービス)	子どもが進んで参加できる活動の選択												
	子どもが自由に遊べる時間の確保												
	子どもの豊かな人間関係が育つような配慮												
	互いに認め合い尊重し合える人間性が育つような支援												
	障がいがある子どもの活動参加に対する支援												
11 食事 (おやつ)	質の高い食事(おやつ)の提供												
	食事(おやつ)を楽しむことができるような配慮												
	利用者の嗜好の把握、メニューへの反映												
12 入浴・ 排泄	介助におけるプライバシーの確保												
	介助時の安全性・快適性の確保												
13 金銭や 鍵の管理	金銭管理に関する利用者の確認												
	利用者の鍵の預り証の交付												
	鍵紛失時の対応法												
14 施設環 境	快適に生活するため整備等配慮												
	安全に活動するための設備・備品への配慮												
15 送迎	安全性に配慮した送迎												

(6) 事業者自己評価の基準

- 事業者自己評価は、小項目、中項目、大項目の順に行うこととした。
- 小項目では、評価の視点(判断基準)の達成度を5段階で評価した。

< 小項目の評価基準 >

- 5 判断基準を上回る取り組みがある
- 4 できている(達成率8割以上)
- 3 ほぼできている(達成率5割～8割未満)
- 2 あまりできていない(達成率2割～5割未満)
- 1 できていない(達成率0～2割未満)

- 中項目では、小項目の評価点の平均値をもとに、5段階で評価した。

< 中項目の評価基準 >

- 5 判断基準を上回る取り組みがある(小項目の評価点の平均が4.5以上5.0以下)
- 4 できている(小項目の評価点の平均が4.0以上4.5未満)
- 3 ほぼできている(小項目の評価点の平均が3.0以上4.0未満)
- 2 あまりできていない(小項目の評価点の平均が2.0以上3.0未満)
- 1 できていない(小項目の評価点の平均が2.0未満)

- 総合評価は大項目ごとに、中項目の評価点の平均値をもとに5段階で評価した。
- また、小項目、中項目の評価点をつける中で気づいたこと、具体的な取り組みの事実などを勘案しながら、良いと思う点、改善が必要だと思う点について、コメントを記述できるようにした。

< 総合評価 = 大項目の判断基準 >

- A 大変優れている(中項目の評価点の平均が4.5以上5.0以下)
- B 優れている(中項目の評価点の平均が4.0以上4.5未満)
- C 普通(中項目の評価点の平均が3.0以上4.0未満)
- D 一部不十分である(中項目の評価点の平均が2.0以上3.0未満)
- E 全般的にきわめて不十分である(中項目の評価点の平均が2.0未満)

3. 利用者調査の考え方

(1) 目的

利用者調査は、サービスについて利用者が日ごろ感じていることを把握し、サービス改善に向けた手がかりとしていくことを目的とする。

(2) 調査の対象

利用者調査は、各事業所の当該サービスを利用している市民全員を対象として実施した。

(3) 利用者調査の実施方法

利用者調査は、無記名のアンケート方式により実施した。

調査票の配布・回収は、事業所から利用者に手渡しにより配付し、郵送により回収した。

(4) 調査項目

利用者調査は、自己評価シートの変更に合わせ、調査項目の整理および表現の見直しを行った。平成22年度の利用者調査における調査項目は、次頁から示す通りである。

(5) 利用者調査の基準

➤ 各質問事項における利用者の回答を3段階で評価した。

< 回答の判断基準 >

- 3 はい(肯定的評価)
- 2 どちらともいえない(中間的評価)
- 1 いいえ(否定的評価)

➤ 利用者の回答の平均値(小数点第2位を四捨五入)を「項目別得点」とした。

➤ 調査項目毎の項目別得点の平均値を「分野別得点」とした。

➤ 総合評価では、分野別得点(項目別得点の平均値)をもとに、5段階で評価した。

< 総合評価の基準 >

- A 大変優れている(分野別得点の平均が2.6以上3.0以下)
- B 優れている(分野別得点の平均が2.1以上2.6未満)
- C 普通(分野別得点の平均が1.6以上2.1未満)
- D 一部不十分である(分野別得点の平均が1.1以上1.6未満)
- E 全般的にきわめて不十分である(分野別得点の平均が1.1未満)

< 児童育成クラブ >

調査項目	質問番号	質問事項
利用しているクラブの組織と運営について【保護者/全員】	Q 1	あなたは、クラブの理念や方針について知っていますか。
	Q 2	指導員は、保育に関する専門的知識や技術を有しており、サービスの利用にあたって信頼ができますか。
	Q 3	指導員は、衛生や安全・安心に配慮してくれていますか。
	Q 4	指導員は、お子さんや保護者の個人情報の保護・取扱に注意を払っていると思いますか。
サービス提供の手順について【保護者/全員】	Q 5	クラブの利用を始めるにあたり、指導員から保育内容等について十分な説明や情報提供がありましたか。
	Q 6	あなたが、指導員全員に理解しておいてほしいと考えて指導員に伝えたことが、他の指導員にもきちんと伝えられていると思いますか。
	Q 7	あなたは、利用しているクラブの苦情受付窓口や苦情申し立ての手続きについて知っていますか。
	Q 8	指導員は、苦情や要望に対して、きちんと対応してくれますか。
	Q 9	連絡帳やおたよりを通じて、お子さんの日ごろの様子を伝えてくれたり、保護者からの相談にのってくれたりしますか。
子どもの発達援助について【保護者/全員】	Q 10	指導員は、おやつを楽しく食べられるように、さまざまな工夫をしていますか。
	Q 11	指導員は、お子さんが自発的に活動できるように指導していると思いますか。
	Q 12	指導員は、遊びや生活を通して人間関係が育つような配慮をしていると思いますか。
	Q 13	指導員は、子どもの人権や個性の違いを認め合い、尊重する心を育てる配慮をしていると思いますか。
	Q 14	指導員は、女の子だから、男の子だからという理由で固定的な対応をしないようにしていると思いますか。
	Q 15	障がいのある子どもと障がいのない子どもが交流できるよう配慮されていると思いますか。
サービス提供の手順および発達援助について【児童/全員】	Q 16	じどういくせいクラブのおやつはおいしいですか。
	Q 17	じどういくせいクラブのへややトイレはきもちよく使うことができますか。
	Q 18	じどういくせいクラブはたのしいですか。
	Q 19	じどういくせいクラブで、こまったことやいやなことがあったとき、クラブのせんせいは、どうしたらいいか、いっしょにかんがえてくれましたか。
	Q 20	じどういくせいクラブのせんせいは、あなたのきもちをよくわかってくれますか。

< 居宅介護等・移動支援 >

調査項目	質問番号	質問事項
利用している事業所の組織と運営について【全員】	Q 1	あなたは、事業所の理念や方針について説明を受けたことがありますか。
	Q 2	職員は介護の専門家として信頼できると思いますか。
	Q 3	サービスを選ぶ時、事業所のパンフレットやホームページなどにより、事業所の概要を十分に知ることができましたか。
	Q 4	職員は、衛生や安全・安心に配慮してくれていますか。
	Q 5	職員は、他の人に知られたくないことなどの、あなたのプライバシーを守ってくれますか。
サービス提供の手順について【全員】	Q 6	利用するサービスの内容や条件など、契約内容について、十分な説明がありましたか。
	Q 7	職員は、サービス実施計画作成の際に、あなたの考えや要望を十分に聞いてくれますか。
	Q 8	サービス実施計画について、あなたが同意できると思うまで、職員から説明を受けましたか。
	Q 9	あなたが、職員全員に理解しておいてほしいと考えて職員に伝えたことが、他の職員にもきちんと伝えられていると思いますか。
	Q 10	あなたは、利用している事業所の苦情受付窓口や苦情申し立ての手続きについて知っていますか。
	Q 11	職員は、苦情や要望に対して、きちんと対応してくれますか。
	Q 12	職員は、あなたがいやな思いをしないように、言葉や行動に気をつけていますか。
サービスの内容について【全員】	Q 13	職員は、相談によくのってくれますか。
	Q 14	職員はあなたの健康状態を適切に把握し、必要に応じて、あなたや家族に具体的なアドバイスをしてくれますか。
	Q 15	職員に金銭や鍵を預ける場合、管理や報告をきちんとしてくれますか。 金銭管理・鍵管理をしていない場合は、 の中にレ印をつけてください。
身体介護サービスの内容について【身体介護サービス利用者のみ】	Q 16	職員は、入浴や排泄の介助をする時に、あなたがはずかしいと思ったり、いやだと思ったりしないように配慮してくれますか。
	Q 17	職員は、あなたの個性や好みを尊重して身だしなみや清潔保持のための支援を行ってくれますか。
家事援助サービスの内容について【家事援助サービス利用者のみ】	Q 18	家事援助にあたって、職員はあなたの生活習慣や体調に合わせた対応をしてくれますか。
	Q 19	家事援助にあたって、職員はあなたが主体的に家事をできるように配慮した上で、あなたができないところを援助するようにしてくれますか。
移動介護サービスの内容について【移動介護サービス利用者のみ】	Q 20	職員は、あなたにあった方法で、移動の介助をしてくれますか。

< 知的障がい者通所更生施設 >

調査項目	質問番号	質問事項
利用している事業所の組織と運営について【全員】	Q 1	あなたは、事業所の理念や方針について説明を受けたことがありますか。
	Q 2	職員は支援に関する専門的知識や技術を有しており、サービスの利用にあたって信頼できると思いますか。
	Q 3	サービスを選ぶ時、事業所のパンフレットやホームページなどにより、事業所の概要を十分に知ることができましたか。
	Q 4	職員は、衛生や安全・安心に配慮してくれていますか。
	Q 5	職員は、他の人に知られたくないことなどの、あなたのプライバシーを守ってくれますか。
サービス提供の手順について【全員】	Q 6	利用するサービスの内容や条件など、契約内容について、十分な説明がありましたか。
	Q 7	職員は、個別支援計画作成の際に、あなたの考えや要望を十分に聞いてくれますか。
	Q 8	個別支援計画について、あなたが同意できると思うまで、職員から説明を受けましたか。
	Q 9	あなたが、職員全員に理解しておいてほしいと考えて職員に伝えたことが、他の職員にもきちんと伝えられていると思いますか。
	Q 10	あなたは、利用している事業所の苦情受付窓口や苦情申し立ての手続きについて知っていますか。
	Q 11	職員は、苦情や要望に対して、きちんと対応してくれますか。
サービスの内容について【全員】	Q 12	職員は、あなたがいやな思いをしないように、言葉や行動に気をつけていますか。
	Q 13	職員は、あなたが食事を楽しめるよう、雰囲気づくりをしてくれますか。
	Q 14	職員は、排泄介助をする時に、あなたがはずかしいと思ったり、いやだと思ったりしないように配慮してくれますか。
	Q 15	職員は、あなたがやりたい作業やクラブ活動などの希望をよく聞いて決めるようにしていますか。
	Q 16	クラブ活動の内容や作業所内でのルールなど、利用者が主体的に決める場（自治会など）がありますか。
地域との連携について【全員】	Q 17	職員は、相談によくのってくれますか。
	Q 18	職員は、行事などを通して、あなたが地域の人たちとふれあう機会をつくってくれますか。
	Q 19	あなたが利用している施設では、ボランティアや実習生等を受け入れる場合、職員から説明がありますか。
	Q 20	職員は、地域の福祉サービスについての知識・情報を持っており、適切にあなたの支援に取り入れてくれますか。

< 知的障がい者通所授産施設 > < 福祉作業所 >

調査項目	質問番号	質問事項
利用している事業所の組織と運営について【全員】	Q 1	あなたは、事業所の理念や方針について説明を受けたことがありますか。
	Q 2	職員は支援に関する専門的知識や技術を有しており、サービスの利用にあたって信頼できると思いますか。
	Q 3	サービスを選ぶ時、事業所のパンフレットやホームページなどにより、事業所の概要を十分に知ることができましたか。
	Q 4	職員は、衛生や安全・安心に配慮してくれていますか。
	Q 5	職員は、他の人に知られたくないことなどの、あなたのプライバシーを守ってくれますか。
サービス提供の手順について【全員】	Q 6	利用するサービスの内容や条件など、契約内容について、十分な説明がありましたか。
	Q 7	職員は、個別支援計画作成の際に、あなたの考えや要望を十分に聞いてくれますか。
	Q 8	個別支援計画について、あなたが同意できると思うまで、職員から説明を受けましたか。
	Q 9	あなたが、職員全員に理解しておいてほしいと考えて職員に伝えたことが、他の職員にもきちんと伝えられていると思いますか。
	Q 10	あなたは、利用している事業所の苦情受付窓口や苦情申し立ての手続きについて知っていますか。
	Q 11	職員は、苦情や要望に対して、きちんと対応してくれますか。
	Q 12	職員は、あなたがいやな思いをしないように、言葉や行動に気をつけていますか。
サービスの内容について【全員】	Q 13	職員は、あなたが食事を楽しめるよう、雰囲気づくりをしてくれますか。
	Q 14	職員は、あなたがやりたい作業やクラブ活動などの希望をよく聞いて決めるようにしていますか。
	Q 15	あなたは、工賃の金額や支払い方法について、職員から説明してもらっていますか。
	Q 16	職員は、一般就労を希望する利用者に情報提供や実習などの就労支援をしてくれますか。
	Q 17	クラブ活動の内容や作業所内でのルールなど、利用者が主体的に決める場（自治会など）がありますか。
	Q 18	職員は、相談によくのってくれますか。
地域との連携について【全員】	Q 19	職員は、行事などを通して、あなたが地域の人たちとふれあう機会をつくってくれますか。
	Q 20	あなたが利用している施設では、ボランティアや実習生等を受け入れる場合、職員から説明がありますか。
	Q 21	職員は、地域の福祉サービスについての知識・情報を持っており、適切にあなたの支援に取り入れてくれますか。

< 地域活動支援センター >

調査項目	質問番号	質問事項
利用している事業所の組織と運営について【全員】	Q 1	あなたは、事業所の理念や方針について説明を受けたことがありますか。
	Q 2	職員は介護に関する専門的知識や技術を有しており、サービスの利用にあたって信頼できると思いますか。
	Q 3	サービスを選ぶ時、事業所のパンフレットやホームページなどにより、事業所の概要を十分に知ることができましたか。
	Q 4	職員は、衛生や安全・安心に配慮してくれていますか。
	Q 5	職員は、他の人に知られたくないことなどの、あなたのプライバシーを守ってくれますか。
サービス提供の手順について【全員】	Q 6	利用するサービスの内容や条件など、契約内容について、十分な説明がありましたか。
	Q 7	あなたが、職員全員に理解しておいてほしいと考えて職員に伝えたことが、他の職員にもきちんと伝えられていると思いますか。
	Q 8	あなたは、利用している事業所の苦情受付窓口や苦情申し立ての手続きについて知っていますか。
	Q 9	職員は、苦情や要望に対して、きちんと対応してくれますか。
	Q 10	職員は、あなたがいやな思いをしないように、言葉や行動に気をつけていますか。
サービスの内容について【全員】	Q 11	施設では、快適に、くつろいで過ごすことができますか。
	Q 12	職員は、あなたがやりたいことの希望をよく聞いて、活動内容を決めるようにしていますか。
	Q 13	職員は、相談によくのってくれますか。
	Q 14	職員は、あなたの余暇活動や生きがいづくりについて支援してくれますか。
	Q 15	職員は、計画的に機能訓練や自立援助を実施してくれますか。
	Q 16	職員はあなたの健康状態を適切に把握し、必要に応じて、あなたや家族に具体的なアドバイスをしてくれますか。
	Q 17	あなたが困ったときの、職員の相談や支援は十分ですか。
	Q 18	利用者同士の交流など施設の仲間との関わりは、気持ちの安定に役立っていますか。
地域との連携について【全員】	Q 19	行事などを通じて行われる、地域の人たちとふれあう交流の機会は、適切な形で行われていますか。
	Q 20	あなたが利用している施設では、ボランティアや実習生等を受け入れる場合、職員から説明がありますか。
	Q 21	職員は、地域の福祉サービスについての知識・情報を持っており、適切にあなたの支援に取り入れてくれますか。

< 日中一時支援 >

調査項目	質問番号	質問事項
利用している事業所の組織と運営について【全員】	Q 1	あなたは、事業所の理念や方針について説明を受けたことがありますか。
	Q 2	職員は支援に関する専門的知識を有しており、サービスの利用にあたって信頼できると思いますか。
	Q 3	サービスを選ぶ時、事業所のパンフレットやホームページなどにより、事業所の概要を十分に知ることができましたか。
	Q 4	職員は、衛生や安全・安心に配慮してくれていますか。
	Q 5	職員は、他の人に知られたくないことなどの、あなたのプライバシーを守ってくれますか。
サービス提供の手順について【全員】	Q 6	利用するサービスの内容や条件など、契約内容について、十分な説明がありましたか。
	Q 7	職員は、個別支援計画作成の際に、あなたの考えや要望を十分に聞いてくれますか。
	Q 8	個別支援計画について、あなたが同意できると思うまで、職員から説明を受けましたか。
	Q 9	あなたが、職員全員に理解しておいてほしいと考えて職員に伝えたことが、他の職員にもきちんと伝えられていると思いますか。
	Q 10	あなたは、利用している事業所の苦情受付窓口や苦情申し立ての手続きについて知っていますか。
	Q 11	職員は、苦情や要望に対して、きちんと対応してくれますか。
サービスの内容について【全員】	Q 12	職員は、あなたがいやな思いをしないように、言葉や行動に気をつけていますか。
	Q 13	施設では、快適に、くつろいで過ごすことができますか。
	Q 14	職員は、あなたが食事を楽しめるよう、雰囲気づくりをしてくれますか。
	Q 15	職員は、排泄の介助をする時に、あなたがはずかしいと思ったり、いやだと思ったりしないように配慮してくれますか。
	Q 16	職員は、あなたがやりたいことの希望をよく聞いて活動内容を決めるようにしていますか。
	Q 17	職員は、相談によくのってくれますか。
地域との連携について【全員】	Q 18	安心して送迎サービスを利用することができますか。
	Q 19	職員は、行事などを通して、あなたが地域の人たちとふれあう機会をつくってくれますか。
	Q 20	あなたが利用している施設では、ボランティアや実習生等受け入れる場合、職員から説明がありますか。
	Q 21	職員は、地域の福祉サービスについての知識・情報を持っており、適切にあなたの支援に取り入れてくれますか。

< 生活介護・機能訓練・生活訓練 >

調査項目	質問番号	質問事項
利用している事業所の組織と運営について【全員】	Q 1	あなたは、事業所の理念や方針について説明を受けたことがありますか。
	Q 2	職員は支援に関する専門的知識を有しており、サービスの利用にあたって信頼できると思いますか。
	Q 3	サービスを選ぶ時、事業所のパンフレットやホームページなどにより、事業所の概要を十分に知ることができましたか。
	Q 4	職員は、衛生や安全・安心に配慮してくれていますか。
	Q 5	職員は、他の人に知られたくないことなどの、あなたのプライバシーを守ってくれますか。
サービス提供の手順について【全員】	Q 6	利用するサービスの内容や条件など、契約内容について、十分な説明がありましたか。
	Q 7	職員は、個別支援計画作成の際に、あなたの考えや要望を十分に聞いてくれますか。
	Q 8	個別支援計画について、あなたが同意できると思うまで、職員から説明を受けましたか。
	Q 9	あなたが、職員全員に理解しておいてほしいと考えて職員に伝えたことが、他の職員にもきちんと伝えられていると思いますか。
	Q 10	あなたは、利用している事業所の苦情受付窓口や苦情申し立ての手続きについて知っていますか。
	Q 11	職員は、苦情や要望に対して、きちんと対応してくれますか。
	Q 12	職員は、あなたがいやな思いをしないように、言葉や行動に気をつけていますか。
サービスの内容について【全員】	Q 13	職員は、計画的に機能訓練や自立援助を実施してくれますか。
	Q 14	職員は、あなたがやりたいことの希望をよく聞いて活動内容を決めるようにしていますか。
	Q 15	職員は、相談によくのってしてくれますか。
	Q 16	職員は、あなたの余暇活動や生きがいづくりについて支援してくれますか。
	Q 17	安心して送迎サービスを利用することができますか。
地域との連携について【全員】	Q 18	職員は、行事などを通して、あなたが地域の人たちとふれあう機会をつくってくれますか。
	Q 19	あなたが利用している施設では、ボランティアや実習生等受け入れる場合、職員から説明がありますか。
	Q 20	職員は、地域の福祉サービスについての知識・情報を持っており、適切にあなたの支援に取り入れてくれますか。

< 就労移行支援 >

調査項目	質問番号	質問事項
利用している事業所の組織と運営について【全員】	Q 1	あなたは、事業所の理念や方針について説明を受けたことがありますか。
	Q 2	職員は精神保健福祉の分野の専門家として信頼できると思いますか。
	Q 3	サービスを選ぶ時、事業所のパンフレットやホームページなどにより、事業所の概要を十分に知ることができましたか。
	Q 4	職員は、衛生や安全・安心に配慮してくれていますか。
	Q 5	職員は、他の人に知られたくないことなどの、あなたのプライバシーを守ってくれますか。
サービス提供の手順について【全員】	Q 6	利用するサービスの内容や条件など、契約内容について、十分な説明がありましたか。
	Q 7	職員は、個別支援計画作成の際に、あなたの考えや要望を十分に聞いてくれますか。
	Q 8	個別支援計画について、あなたが同意できると思うまで、職員から説明を受けましたか。
	Q 9	あなたが、職員全員に理解しておいてほしいと考えて職員に伝えたことが、他の職員にもきちんと伝えられていると思いますか。
	Q 10	あなたは、利用している事業所の苦情受付窓口や苦情申し立ての手続きについて知っていますか。
	Q 11	職員は、苦情や要望に対して、きちんと対応してくれますか。
	Q 12	職員は、あなたがいやな思いをしないように、言葉や行動に気をつけていますか。
サービスの内容について【全員】	Q 13	あなたは、工賃の金額や支払い方法について、職員から説明してもらっていますか。
	Q 14	職員は、一般就労を希望する利用者に情報提供や実習などの就労支援をしてくれますか。
	Q 15	職員は、相談によくのってくれますか。
地域との連携について【全員】	Q 16	職員は、行事などを通して、あなたが地域の人たちとふれあう機会をつくってくれますか。
	Q 17	あなたが利用している施設では、ボランティアや実習生等を受け入れる場合、職員から説明がありますか。
	Q 18	職員は、地域の福祉サービスについての知識・情報を持っており、適切にあなたの支援に取り入れてくれますか。

< 就労継続支援B型 >

調査項目	質問番号	質問事項
利用している事業所の組織と運営について【全員】	Q 1	あなたは、事業所の理念や方針について説明を受けたことがありますか。
	Q 2	職員は介護に関する専門的知識や技術を有しており、サービスの利用にあたって信頼できると思いますか。
	Q 3	サービスを選ぶ時、事業所のパンフレットやホームページなどにより、事業所の概要を十分に知ることができましたか。
	Q 4	職員は、衛生や安全・安心に配慮してくれていますか。
	Q 5	職員は、他の人に知られたくないことなどの、あなたのプライバシーを守ってくれますか。
サービス提供の手順について【全員】	Q 6	利用するサービスの内容や条件など、契約内容について、十分な説明がありましたか。
	Q 7	職員は、個別支援計画作成の際に、あなたの考えや要望を十分に聞いてくれますか。
	Q 8	個別支援計画について、あなたが同意できると思うまで、職員から説明を受けましたか。
	Q 9	あなたが、職員全員に理解しておいてほしいと考えて職員に伝えたことが、他の職員にもきちんと伝えられていると思いますか。
	Q 10	あなたは、利用している事業所の苦情受付窓口や苦情申し立ての手続きについて知っていますか。
	Q 11	職員は、苦情や要望に対して、きちんと対応してくれますか。
	Q 12	職員は、あなたがいやな思いをしないように、言葉や行動に気をつけていますか。
サービスの内容について【全員】	Q 13	職員は、あなたが食事を楽しめるよう、雰囲気づくりをしてくれますか。
	Q 14	職員は、あなたがやりたい作業やクラブ活動などの希望をよく聞いて決めるようにしていますか。
	Q 15	あなたは、工賃の金額や支払い方法について、職員から説明してもらっていますか。
	Q 16	職員は、一般就労を希望する利用者に情報提供や実習などの就労支援をしてくれますか。
	Q 17	クラブ活動の内容や作業所内のルールなど、利用者が主体的に決める場（自治会など）がありますか。
	Q 18	職員は、相談によくのってくれますか。
地域との連携について【全員】	Q 19	職員は、行事などを通して、あなたが地域の人たちとふれあう機会をつくってくれますか。
	Q 20	あなたが利用している施設では、ボランティアや実習生等を受け入れる場合、職員から説明がありますか。
	Q 21	職員は、地域の福祉サービスについての知識・情報を持っており、適切にあなたの支援に取り入れてくれますか。

< 児童デイサービス >

調査項目	質問番号	質問事項
利用している事業所の組織と運営について【全員】	Q 1	あなたは、事業所の理念や方針について説明を受けたことがありますか。
	Q 2	職員は保育・療育に関する専門的知識や技術を有しており、サービスの利用にあたって信頼できると思いますか。
	Q 3	サービスを選ぶ時、事業所のパンフレットやホームページなどにより、事業所の概要を十分に知ることができましたか。
	Q 4	職員は、衛生や安全・安心に配慮してくれていますか。
	Q 5	職員は、あなたとお子さんのことで、他の人に知られたくないことなどのプライバシーを守ってくれますか。
サービス提供の手順について【全員】	Q 6	利用するサービスの内容や条件など、契約内容について、十分な説明がありましたか。
	Q 7	職員は、個別支援計画作成の際に、あなたの考えや要望を十分に聞いてくれますか。
	Q 8	個別支援計画について、あなたが同意できると思うまで、職員から説明を受けましたか。
	Q 9	あなたが、職員全員に理解しておいてほしいと考えて職員に伝えたことが、他の職員にもきちんと伝えられていると思いますか。
	Q 10	あなたは、利用している事業所の苦情受付窓口や苦情申し立ての手続きについて知っていますか。
	Q 11	職員は、苦情や要望に対して、きちんと対応してくれますか。
	Q 12	職員は、あなたがいやな思いをしないように、言葉や行動に気をつけていますか。
サービスの内容について【全員】	Q 13	職員は、お子さんにあった方法で、好きなことをのびし、不得意なことをできるよう働きかけていますか。
	Q 14	職員は、お子さんにあった方法で、基本的な生活習慣を身につけられるよう指導してくれていますか。
	Q 15	職員は、保護者同士のつながりを応援してくれますか。
	Q 16	職員は、相談によくのってくれますか。
	Q 17	お子さんの発達に合わせた療育が計画的に行われていますか。
	Q 18	職員は、お子さんの就園や就学、将来の生活に対する希望に配慮して、適切な情報を提供し、相談にのってくれますか。
	Q 19	安心して送迎サービスを利用することができますか。
地域との連携について【全員】	Q 20	あなたが利用している施設では、ボランティアや実習生等を受け入れる場合、職員から説明がありますか。
	Q 21	職員は、地域の福祉サービス等に関する情報を把握しており、お子さんが必要とするときにその利用を支援してくれますか。

<グループホーム>

調査項目	質問番号	質問事項
利用している事業所の組織と運営について【全員】	Q 1	あなたは、事業所の理念や方針について説明を受けたことがありますか。
	Q 2	職員は精神保健福祉の分野の専門家として信頼できると思いますか。
	Q 3	サービスを選ぶ時、事業所のパンフレットやホームページなどにより、事業所の概要を十分に知ることができましたか。
	Q 4	職員は、衛生や安全・安心に配慮してくれていますか。
	Q 5	職員は、他の人に知られたくないことなどの、あなたのプライバシーを守ってくれますか。
サービス提供の手順について【全員】	Q 6	利用するサービスの内容や条件など、契約内容について、十分な説明がありましたか。
	Q 7	職員は、サービス実施計画作成の際に、あなたの考えや要望を十分に聞いてくれますか。
	Q 8	サービス実施計画について、あなたが同意できると思うまで、職員から説明を受けましたか。
	Q 9	あなたが、職員全員に理解しておいてほしいと考えて職員に伝えたことが、他の職員にもきちんと伝えられていると思いますか。
	Q 10	あなたは、利用している事業所の苦情受付窓口や苦情申し立ての手続きについて知っていますか。
	Q 11	職員は、苦情や要望に対して、きちんと対応してくれますか。
	Q 12	職員は、あなたがいやな思いをしないように、言葉や行動に気を付けていますか。
サービスの内容について【全員】	Q 13	職員は、あなたの相談によくのってくれますか。
	Q 14	施設では、快適に、くつろいで過ごすことができますか。
	Q 15	職員は、あなたが食事を楽しめるよう、雰囲気づくりをしてくれますか。
	Q 16	職員は、排泄の介助をする時に、あなたがはずかしいと思ったり、いやだと思ったりしないように配慮してくれますか。
	Q 17	職員はあなたの健康状態を適切に把握し、必要に応じて、あなたや家族に具体的なアドバイスをしてくれますか。
	Q 18	職員に金銭や鍵を預ける場合、管理や報告をきちんとしてくれますか。 金銭管理・鍵管理をしていない場合は、 の中にレ印をつけてください。
地域との連携について【全員】	Q 19	職員は、行事などを通して、あなたが地域の人たちとふれあう機会をつくってくれますか。
	Q 20	あなたが利用している施設では、ボランティアや実習生等を受け入れる場合、職員から説明がありますか。
	Q 21	職員は、地域の福祉サービスについての知識・情報を持っており、適切にあなたの支援に取り入れてくれますか。

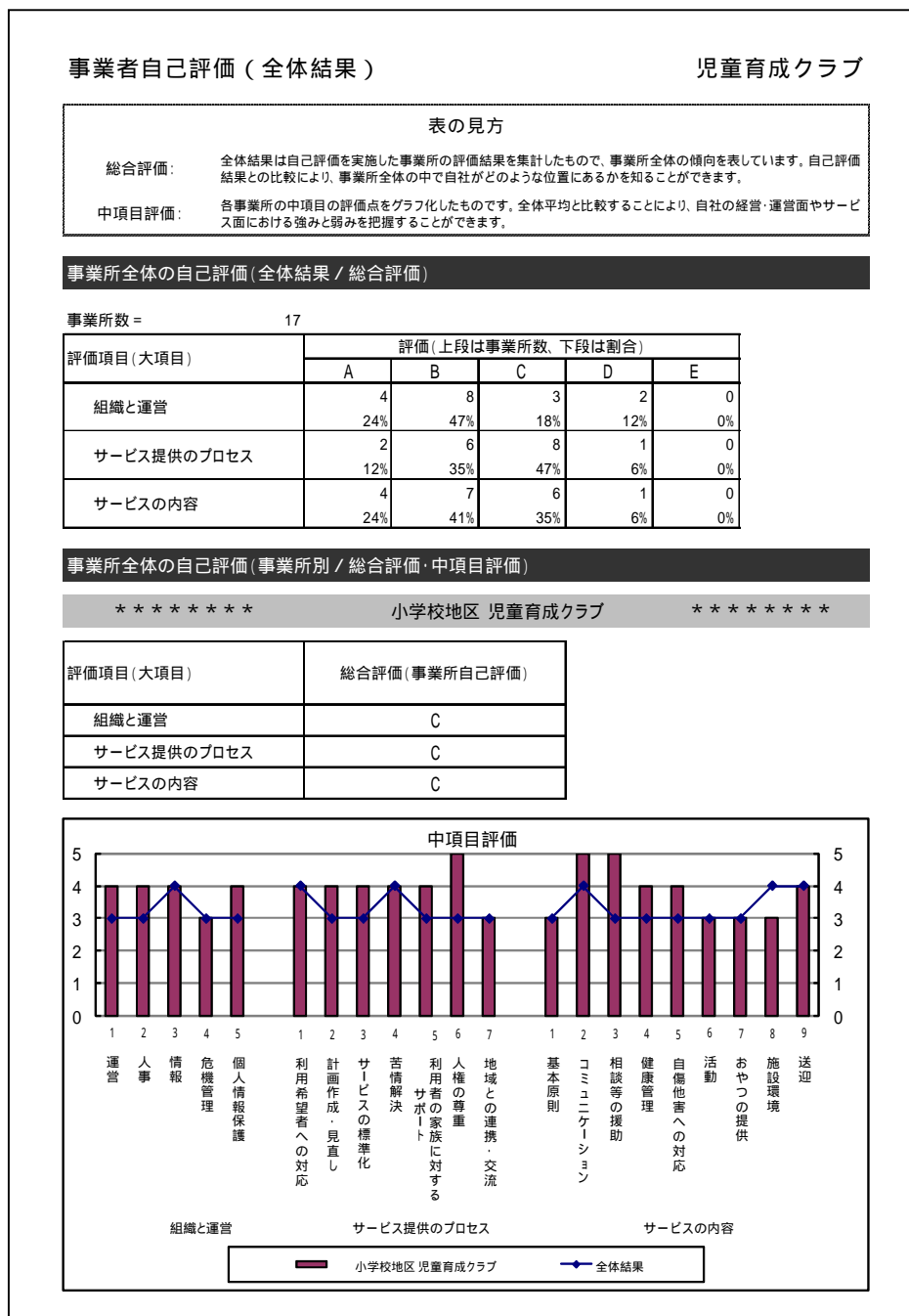
4. 公表・フィードバックの考え方

(1) 事業者へのフィードバックに関する考え方

事業者自己評価結果のフィードバック

事業者自己評価の結果については、サービスごとの全体集計結果と当該事業所の自己評価結果を対比できる資料を作成し、フィードバックする。これにより、自己評価を実施した事業者全体における当該事業所の位置づけを伝える。

< 事業者へのフィードバックレポートのイメージ(自己評価) >



利用者調査結果のフィードバック

利用者調査の結果については、当該事業所の項目別・分野別に見た利用評価が分かる資料を作成し、フィードバックする。ただし、サンプル数および回収数が極端に少なく、利用者が特定される可能性のある場合は非公開とする。

利用者の自由意見については、利用者が特定されないように配慮しつつ、できるだけ加工をせず生の声を伝える。

< 事業者へのフィードバックレポートのイメージ(利用者調査) >

利用者調査（事業所別）			児童育成クラブ	
表の見方 得点は、肯定的評価(はい) = 3点、否定的評価(いいえ) = 1点、中間的評価 = 2点として平均点を算出しました。回答がなく、得点が0.0となった場合は、"- "で表示しています。総合評価は、分野別得点の平均が2.6以上3.0以下をA、2.1以上2.6未満をB、1.6以上2.1未満をC、1.1以上1.6未満をD、1.1未満をEとして表示しています。				
項目別・分野別に見た利用者の評価				
***** 小学校地区 児童育成クラブ *****				
調査項目	質問事項	項目別得点	分野別得点 (項目別得点の平均)	総合評価
利用しているクラブの組織と運営について 【保護者/全員】	Q 1 理念や方針の周知	2.4	2.53	B
	Q 2 指導員の信頼性	2.7		
	Q 3 衛生・安全・安心面の配慮	2.4		
	Q 4 プライバシーの保護	2.6		
サービス提供の手順について 【保護者/全員】	Q 5 契約内容に関する十分な説明	2.4	2.60	A
	Q 6 要望についての全職員の周知	2.4		
	Q 7 苦情受付窓口・苦情申立て手続きの認知	2.8		
	Q 8 職員の苦情・要望に対する対応	2.7		
	Q 9 保護者への連絡・相談体制	2.7		
子どもの発達援助について 【保護者/全員】	Q 10 おやつを楽しく食べられるような配慮	2.4	2.63	A
	Q 11 子どもの自発的な活動を促す指導	2.5		
	Q 12 子どもの豊かな人間関係が育つような配慮	2.9		
	Q 13 互いに認め合い尊重し合える心が育つような配慮	2.7		
	Q 14 性別などに捕われない指導員の対応	2.6		
	Q 15 障がいある子どもの交流に対する配慮	2.7		
サービス提供の手順および発達援助について 【児童/全員】	Q 16 おやつのおいしさ	2.7	2.52	B
	Q 17 部屋やトイレの快適性	2.5		
	Q 18 児童育成クラブの楽しさ	2.5		
	Q 19 困った時の職員の対応	2.4		
	Q 20 職員の子どもに対する理解度	2.5		
	自由意見(保護者)			
指導員の先生はよくやってくれていると思います。				
4年生以降も利用出来るようにしてほしい。				
自由意見(児童)				
トイレがくさい。				
大きな声でさわく子がいて、うるさい。				
クラブは毎日行きたい。				

(2) 評価結果の公表に関する考え方

市民への公表

事業者自己評価および利用者調査の結果は、市が発行するパンフレットや、市のホームページ等を通じて市民に公表する。

公表の範囲は、「事業者のプロフィール」、「事業者の自己評価(総合評価のコメントおよび5段階評価)」、「利用者調査の結果(5段階による総合評価)」を基本とし、「事業者のプロフィール」と「事業者の自己評価」については、事業所から提出された内容をそのまま掲載する。なお、利用者調査の結果については、回答者数が3人未満の場合は非公開とする。

< 公表フォームのイメージ >

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム					
サービス種別: 児童育成クラブ					
事業所のプロフィール					
運営主体名 / 事業所名	小学校地区児童育成クラブ支部運営委員会	小学校地区児童育成クラブ			
設置主体	浦安市青少年課				
事業所の所在地	浦安市 1-2-3				
連絡先	電話	047-XXX-XXX	FAX	048-XXX-XXX E-mail	
	ホームページアドレス				
サービスを開始した日	平成X年X月X日				
事業所までの交通	バス停から徒歩 分				
立地環境	小学校敷地内				
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月1日現在	定員	XX 人	利用者数	XX 人
職員数	平成23年2月1日現在	常勤職員	X 人	非常勤職員	X 人
	常勤職員の男女数:	男性	X 人	女性	X 人
併設施設の種類	小学校				
サービスの提供にあたって大切にしていること	行事や遊びを通して、子ども達の育成に寄与し、充実した放課後の生活の場を与えたい、利用者ひとりひとりのニーズに出来るだけ即した利用者本位のサービスの提供。				
事業所の評価					
評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査	
組織と運営	保護者との信頼関係を大切に運営している。	子どもが安全・安心に過ごせるようにするため、不審者への対応訓練などに取り組む。	C	B	
サービス提供のプロセス	子ども達の居場所として心地よく過ごせるように努めている。	家庭連絡のおたよりを毎月発行から毎月発行にしていきたい。	C	A	
サービスの内容	子どもの自主性・自発性を尊重している。	子どもの発達援助に関する指導員のスキルアップを図っていく。	C	A	
利用児童の評価					
評価項目				児童評価	
おやつのおいしさ				B	
部屋やトイレの快適性					
児童育成クラブの楽しさ					
困った時の職員の対応					
職員の子どもに対する理解度					
評価(5段階)の基準 A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である 利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、「*」で表示した 事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、「-」で表示した					
評価シート作成日	平成23年2月1日				
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った				
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日				
利用者調査回収率	配付数:	30	回収数 =	20 回収率 = 66.7 %	

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童育成クラブ

運営主体名/事業所名	小学校地区児童育成クラブ支部運営委員会				小学校地区児童育成クラブ			
	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
定員/ 現在の利用者数 ・職員数	H20	XX	XX	X	X	X	X	(人)
	H21	XX	XX	X	X	X	X	(人)
	H22	XX	XX	X	X	X	X	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	行事や遊びを通して、子ども達の育成に寄与し、充実した放課後の生活の場を与えたい、利用者ひとりひとりのニーズに出来るだけ即した利用者本位のサービスの提供。						
	H21	行事や遊びを通して、子ども達の育成に寄与し、充実した放課後の生活の場を与えたい、利用者ひとりひとりのニーズに出来るだけ即した利用者本位のサービスの提供。						
	H22	行事や遊びを通して、子ども達の育成に寄与し、充実した放課後の生活の場を与えたい、利用者ひとりひとりのニーズに出来るだけ即した利用者本位のサービスの提供。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						利用児童の評価
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	C	C	C	B	C	B	C
	H21	C	B	C	A	C	A	B
	H22	C	B	C	A	C	A	B

評価(5段階)の基準 A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である
利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"-"で表示した
事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"-"で表示した

評価シートの作成方法	H20	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H21	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	30	16	53.3%
	H21	30	18	60.0%
	H22	30	20	66.7%

評価結果の問い合わせ窓口の設置

今回の評価結果について、公表後に、利用者や市民から問い合わせが寄せられることが予想されるため、事業者には問い合わせ窓口や担当者を設置するなど、適切な対応を求めていく。

第2章 平成22年度 福祉サービス評価の結果

1. 評価の概要

(1) 事業者自己評価

目的	事業所の職員がサービスの内容について振り返り、良い点、改善が必要な点を把握することを目的とする。
対象	市内事業者を中心に、市民の利用が一定数に達している市外の事業者
期間	< 障がい者福祉サービス分野 > 平成23年1月21日(金)～平成23年2月7日(月) < 児童福祉サービス分野 > 平成23年1月21日(金)～平成23年2月7日(月)
方法	事業者自己評価は、市が定めた事業者自己評価シートを使用して実施した。 調査機関から事業所へ郵送により配付し、市が事業所から郵送により直接回収した。 事業所からの希望に応じて、市より調査票電子データを配付。
実施状況	次頁に示す通り

(2) 利用者調査

目的	サービスについて利用者が日ごろ感じていることを把握し、サービス改善に向けた手がかりとしていくことを目的とする。
対象	各事業所が提供しているサービスの利用者
期間	< 障がい者福祉サービス分野 > 平成23年1月21日(金)～平成23年2月7日(月) < 児童福祉サービス分野 > 平成23年1月21日(金)～平成23年2月7日(月)
方法	利用者調査は、無記名のアンケート方式により実施した。 事業所から利用者へ手渡しにより配付し、市が利用者から郵送により直接回収した。
実施状況	次頁に示す通り

2. 評価の結果

事業者自己評価および利用者調査の結果を1枚にまとめた「公表フォーム」及びその3カ年の比較をまとめた「年度別傾向表」を、次ページに整理した事業所の順に添付する。

< 調査の実施状況 >

	サービス	事業所名	事業者評価		利用者調査		回収数	回収率		
			回収状況	回収数	回収率	回収数			回収率	
児童福祉サービス	児童育成クラブ	1 1101 北部小学校地区 児童育成クラブ		53	50.5%	658	51.3%			
		2 1102 南小学校地区 児童育成クラブ		41	42.7%					
		3 1103 見明川小学校地区 児童育成クラブ		39	58.2%					
		4 1104 入船北小学校地区 児童育成クラブ		12	54.5%					
		5 1105 入船南小学校地区 児童育成クラブ		30	46.9%					
		6 1106 舞浜小学校地区 児童育成クラブ		63	68.5%					
		7 1107 東小学校地区 児童育成クラブ		57	46.3%					
		8 1108 日の出小学校地区 児童育成クラブ		33	55.0%					
		9 1109 日の出南小学校地区 児童育成クラブ		40	46.0%					
		10 1110 明海小学校地区 児童育成クラブ		15	48.4%					
		11 1111 明海南小学校地区 児童育成クラブ		38	48.7%					
		12 1112 浦安小学校地区 児童育成クラブ		44	53.0%					
		13 1113 富岡小学校地区 児童育成クラブ		20	57.1%					
		14 1114 美浜南小学校地区 児童育成クラブ		20	46.5%					
		15 1115 美浜北小学校地区 児童育成クラブ		13	44.8%					
		16 1116 高洲小学校地区 児童育成クラブ		52	52.0%					
		17 1117 高洲北小学校地区 児童育成クラブ		40	53.3%					
		18 1118 東野小学校地区 児童育成クラブ		48	51.6%					
障がい福祉サービス	居宅介護等・移動支援	19 2101 ニチイケアセンター浦安		13	81.3%	406	54.1%			
		20 2102 株式会社リエイ		0	0.0%					
		21 2103 ケアラビット浦安センター		9	47.4%					
		22 2104 有限会社総合福祉サービス		6	100.0%					
		23 2105 エメラルドサポート株式会社		11	78.6%					
		24 2106 社会福祉法人パーソナル・アシスタンス とも		20	33.9%					
		25 2107 セントケア千葉株式会社		2	50.0%					
		26 2108 ヒノデ第一交通株式会社市川営業所		3	50.0%					
		27 2109 株式会社ジャパンケアサービス東日本		1	11.1%					
		28 2110 有限会社平和ライフケアサービス		0	0.0%					
		29 2111 有限会社メディケアネット		1	100.0%					
		30 2112 有限会社光悠総合サービス		2	100.0%					
		31 2113 株式会社ビーオアシス		4	100.0%					
		32 2114 ニチイケアセンター 新浦安		3	75.0%					
		33 2115 株式会社タイムケア		0	0.0%					
		34 2116 社会福祉法人市川レンコンの会		2	50.0%					
		35 2117 株式会社愛ネット		4	100.0%					
		36 2118 特定非営利活動法人千葉chi-raku		1	100.0%					
		37 2119 社会福祉法人佑啓会		1	100.0%					
		38 2120 ユーカリホームヘルプサービス		1	100.0%					
		知的障がい者通所更生施設	39 2201 浦安市知的障がい者更生施設		19			47.5%		
		知的障がい者通所授産施設	40 2301 浦安市知的障がい者通所授産施設		28			70.0%		
		福祉作業所	41 2401 浦安市福祉作業所		3			42.9%		
		地域活動支援センター	42 2501 浦安市身体障がい者福祉センター		40			71.4%		
			43 2502 浦安市障がい者デイサポートセンター		10			62.5%		
			44 2503 浦安市ソーシャルサポートセンター		14			63.6%		
			45 2504 社会福祉法人パーソナル・アシスタンス とも		9			14.1%		
		日中一時支援	46 2601 株式会社ビーオアシス		1			12.5%		
			47 2602 ほっと浦安		9			42.9%		
			48 2603 特定非営利活動法人千葉chi-raku グングニル・ハウス		18			60.0%		
			49 2604 特定非営利活動法人千葉chi-raku リトルプレイヤー		47			58.8%		
			50 2605 特定非営利活動法人たちばなりハビリサービス		9			45.0%		
		生活介護・機能訓練・生活訓練	51 2701 障害福祉サービス事業所あいらんど		3			75.0%		
			52 2702 リハビリデイルームたちばな		6			75.0%		
			53 2703 リアン		4			57.1%		
		就労移行支援	54 2801 特定非営利活動法人タオ		23			69.7%		
			55 2802 特定非営利活動法人フレンズ		15			83.3%		
		就労継続支援B型	56 2901 特定非営利活動法人タオ		6			66.7%		
	57 2902 障害福祉サービス事業所あいらんど			7	70.0%					
	児童デイサービス	58 3001 浦安市こども発達センター		34	60.7%					
		59 3002 ほっと浦安		1	33.3%					
		60 3003 おあしすデイサービスセンター		2	25.0%					
		61 3004 リハビリデイルームたちばな		7	35.0%					
	グループホーム	62 3101 特定非営利活動法人フレンズ		7	58.3%					
	合計			62				1,064		

回答数が「3未満」の場合は非公開

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：児童育成クラブ

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ	北部小児童育成クラブ、北部小学校地区児童育成クラブ分室		
設置主体	浦安市			
事業所の所在地	浦安市北栄3-20-3			
連絡先	電話	047-351-1782	FAX	047-351-1782 E-mail
サービスを開始した日	昭和54年5月1日			
事業所までの交通	東西線浦安駅より徒歩10分			
立地環境	住宅地			
定員 / 現在の利用者数	平成23年1月31日	定員	150 人	利用者数 102 人
職員数	平成23年1月31日	常勤職員	4 人	非常勤職員 19 人
	常勤職員の男女数:	男性	1 人	女性 3 人
併設施設の種類の	北部小学校に隣接			
サービスの提供にあたって大切にしていること	多人数の子ども、保護者のいるクラブではあるが、一人ひとりの声を大切にしていきたい。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	毎日ミーティングを行い、子どもについての情報を指導員間で共有し、保育に生かすようにしている。月1~2回、全体会議を行い、質の高い保育ができるよう話し合っている。	定期的に指導員と面談をして、仕事がしやすい環境をつくっていく。研修を多く行い、子どもへの理解を深めたい。	D	B
サービス提供のプロセス	保護者会、父母会との話し合いを定期的に行い、父母の要望をきちんと理解するよう努力している。要望を取り入れながら、子どもにとって大切なことを考え、保育している。	父母の要望をきちんと受け止め、相談しやすい関係をつくっていくようにする。特に支援児の父母との話し合いの機会を多く持つようにする。	D	B
サービスの内容	子どもたちが日々楽しく過ごせるよう季節の行事、映画会、遠足等を行っている。子ども主体の運営をするようにしている。	学校の先生、地域の人たちとの話し合いを多く持って、地域に根付いた育成クラブにしていく。	C	A

利用児童の評価

評価項目	児童評価
おやつのおいしさ	A
部屋やトイレの快適性	
児童育成クラブの楽しさ	
困った時の職員の対応	
職員の子どもに対する理解度	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月3日		
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った		
利用者調査実施期間	平成23年1月21日~2月7日		
利用者調査回収率	配付数 = 105	回収数 = 53	回収率 = 50.5 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童育成クラブ

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ				北部小児童育成クラブ、北部小学校地区児童育成クラブ分室			
定員 / 現在の利用者数・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	120	113	5	0	5	6	(人)
	H21	150	110	7	2	5	9	(人)
	H22	150	102	4	1	3	19	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	保護者との連携。保護者の意見・要望だけでなく、子ども達からの意見や要望を大切にします。						
	H21	保護者との連携をはかり、意見や要望をくみ取る。また、子どもたちの意見や要望を大切にしている。						
	H22	多人数の子ども、保護者のいるクラブではあるが、一人ひとりの声を大切にしていきたい。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						利用児童の評価
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		サービス提供の 手順および 発達援助につ いて
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	C	B	D	B	C	B	A
	H21	C	B	C	B	C	B	A
H22	D	B	D	B	C	A	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H21	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	113	57	50.4%
	H21	110	57	51.8%
	H22	105	53	50.5%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：児童育成クラブ

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	株式会社日本デイケアセンター	南小学校地区児童育成クラブ、南小学校地区児童育成クラブ分室		
設置主体	浦安市			
事業所の所在地	浦安市堀江5-4-1			
連絡先	電話 047-352-1697	FAX 047-352-1697	E-mail	
サービスを開始した日	昭和54年9月26日			
事業所までの交通	東京ベイシティ交通 清滝弁財天より徒歩3分 / 南小入口より徒歩1分			
立地環境	住宅地			
定員 / 現在の利用者数	平成23年1月28日現在	定員 175 人	利用者数 96 人	
職員数	平成22年1月23日現在	常勤職員 7 人	非常勤職員 3 人	
	常勤職員の男女数:	男性 2 人	女性 5 人	
併設施設の種類				
サービスの提供にあたって大切にしていること	安心・安全な中にも生きる力を培う豊かな心を育む場として、子どもたちの自主へ向け、援助を心がけています。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	毎日のミーティングで全職員が情報を共有し、よりよい学童保育を目指して討議を重ね、実践に向けている。	定期的に職場倫理を深める場をもち、常に初心にかえり、職務について自らの言動を顧みる取り組みをしていく。	C	A
サービス提供のプロセス	保護者の意見や要望を年間の保育計画に取り入れることができるよう、アンケートを実施している。子どもの願いや保護者の願いを反映できる保育を実践・努力している。	地域との連携、交流の場をもてるような活動を取り入れていきたい。	C	B
サービスの内容	子どもたちの声に耳を傾け、必要に応じて適切な関わりがもてるように努めている。	自然とのふれあいなどが体験できる活動を取り入れていきたい。	C	A

利用児童の評価

評価項目	児童評価
おやつのおいしさ	B
部屋やトイレの快適性	
児童育成クラブの楽しさ	
困った時の職員の対応	
職員の子どもに対する理解度	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年1月28日		
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った		
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日		
利用者調査回収率	配付数 = 96	回収数 = 41	回収率 = 42.7 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童育成クラブ

運営主体名 / 事業所名	株式会社日本デイケアセンター				南小学校地区児童育成クラブ、南小学校地区児童育成クラブ分室			
定員 / 現在の利用者数・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	190	95	3	0	3	10	(人)
	H21	190	99	-	-	-	13	(人)
	H22	175	96	7	2	5	3	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	子どもたち、保護者に対して安全に楽しく過ごせる「第2の家」						
	H21	子どもたち、保護者に対して安全に楽しく過ごせる「第2の家」						
	H22	安心・安全な中にも生きる力を培う豊かな心を育む場として、子どもたちの自主へ向け、援助を心がけています。						

H21：南小学校地区児童育成クラブ運営委員会

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価					利用児童の評価	
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容	サービス提供の 手順および 発達援助について	
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価		利用者調査
	H20	C	B	C	B	C	B	B
	H21	C	B	C	C	C	B	B
H22	C	A	C	B	C	A	B	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、「*」で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、「-」で表示した

評価シートの作成方法	H20	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H21	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	95	47	49.5%
	H21	99	45	45.5%
	H22	96	41	42.7%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：児童育成クラブ

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	見明川小学校地区児童育成クラブ運営委員会	見明川小学校地区児童育成クラブ		
設置主体	浦安市			
事業所の所在地	浦安市弁天3-1-2			
連絡先	電話	047-351-1633	FAX	047-351-1633 E-mail
サービスを開始した日	昭和54年10月15日			
事業所までの交通	JR舞浜駅より徒歩18分、ベイシティバス見明川小学校前徒歩3分			
立地環境	住宅地			
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月4日現在	定員	105人	利用者数 67人
職員数	平成23年2月4日現在	常勤職員	1人	非常勤職員 13人
	常勤職員の男女数:	男性	1人	女性 0人
併設施設の種類	見明川小学校敷地内			
サービスの提供にあたって大切にしていること	家庭の温もりと安らぎの居場所づくり。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	保護者の代表が運営に参画しており、利用者と指導者の相互意見が速やかに反映されている。	指導員の倫理規範を明文化し、児童の対応について共通認識をもって、安全・安心な保育に努める。	C	B
サービス提供のプロセス	年間活動計画、月例会議、および毎日の打ち合せにより、保護者が安心して就労できる支援をすともにも児童が安全に楽しく過ごせる環境をつくる。	家庭的な雰囲気の中で基本的な習慣が身につくよう助言し、集団生活を指導。また児童の居場所づくりに努力する。	D	B
サービスの内容	毎日のふれあい、季節行事、および誕生会などを通して、児童の発達を見守っている。	児童の関わりを指導員全員が共有し、きめ細かい見守りができるような心がけをする。	C	B

利用児童の評価

評価項目	児童評価
おやつのおいしさ	B
部屋やトイレの快適性	
児童育成クラブの楽しさ	
困った時の職員の対応	
職員の子どもに対する理解度	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月4日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 67 回収数 = 39 回収率 = 58.2 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童育成クラブ

運営主体名/事業所名	見明川小学校地区児童育成クラブ運営委員会		見明川小学校地区児童育成クラブ					
定員/ 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	105	80	0	0	0	13	(人)
	H21	105	76	1	1	0	12	(人)
	H22	105	67	1	1	0	13	(人)
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	家庭の温もりと安らぎの居場所提供。						
	H21	家庭の温もりと安らぎの居場所提供。						
	H22	家庭の温もりと安らぎの居場所づくり。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価					利用児童 の評価	
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		サービス提供 の手順および 発達援助につ いて
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	C	A	C	B	C	B	B
	H21	D	A	D	B	C	A	B
H22	C	B	D	B	C	B	B	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	67	42	62.7%
	H21	76	46	60.5%
	H22	67	39	58.2%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：児童育成クラブ

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	入船北小学校地区児童育成クラブ運営委員会	入船北小学校地区児童育成クラブ		
設置主体	浦安市			
事業所の所在地	浦安市入船6-9-2			
連絡先	電話	047-354-0466	FAX	047-354-0466 E-mail
サービスを開始した日	昭和57年4月1日			
事業所までの交通	京葉線新浦安駅徒歩10分			
立地環境	住宅地			
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月18日現在	定員	75人	利用者数 23人
職員数	平成23年2月18日現在	常勤職員	1人	非常勤職員 2人
	常勤職員の男女数:	男性	0人	女性 1人
併設施設の種類	入船保育園に隣接			
サービスの提供にあたって大切にしていること	利用者1人1人のニーズに即した利用者本位のサービス。行事や遊びを通して子ども達の心身の育成に寄与し、充実した放課後の生活の場を与える。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	運営委員会方式を採用しているため、保護者のニーズに迅速に指導員が対応できる。不定期ではあるが、保護者と指導員の話し合いをしている。	運営委員会方式を続けるため、指導員と保護者が協力し合って運営に関心を高めたい必要がある。	B	A
サービス提供のプロセス	利用者サービスの手引書として、利用案内書を配布。指導員主催の行事を年々増やし、サービスの向上に努めている。	父母とのコミュニケーションをとるように努力している。苦情の解決に当たっては指導員間で話し合い、利用者の意向に沿うように努力している。	B	B
サービスの内容	おやつについては季節感のあるメニューを取り上げている。子どもが楽しく過ごせるよう、季節ごとの行事を盛り込むようにしている。	1～4年生を班ごとに分け、班でおやつ当番などをし、協力し合えるようにしている。また、父母が参加できる行事をし、コミュニケーションを深めている。	A	A

利用児童の評価

評価項目	児童評価
おやつのおいしさ	B
部屋やトイレの快適性	
児童育成クラブの楽しさ	
困った時の職員の対応	
職員の子どもに対する理解度	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月18日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 22 回収数 = 12 回収率 = 54.5 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童育成クラブ

運営主体名 / 事業所名	入船北小学校地区児童育成クラブ運営委員会		入船北小学校地区児童育成クラブ					
定員 / 現在の利用者数・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	75	32	1	0	1	5	(人)
	H21	75	35	1	0	1	4	(人)
	H22	75	23	1	0	1	2	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	利用者1人1人のニーズに即した利用者本位のサービス。行事や遊びを通して子ども達の心身の育成に寄与し、充実した放課後の生活の場を与える。						
	H21	利用者1人1人のニーズに即した利用者本位のサービス。行事や遊びを通して子ども達の心身の育成に寄与し、充実した放課後の生活の場を与える。						
	H22	利用者1人1人のニーズに即した利用者本位のサービス。行事や遊びを通して子ども達の心身の育成に寄与し、充実した放課後の生活の場を与える。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価					利用児童の評価	
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価		利用者調査
	H20	B	A	A	B	B	A	A
H21	B	A	A	A	A	A	A	
H22	B	A	B	B	A	A	B	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H21	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	27	18	66.7%
	H21	27	17	63.0%
	H22	22	12	54.5%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 児童育成クラブ

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人ワークスコープ	入船南小学校地区児童育成クラブ		
設置主体	浦安市			
事業所の所在地	浦安市入船3-66-1			
連絡先	電話	047-352-1415	FAX	047-352-1415 E-mail
サービスを開始した日	平成19年3月28日			
事業所までの交通	京葉線新浦安駅より徒歩10分			
立地環境	入船南小学校敷地内			
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月6日現在	定員	100 人	利用者数 64 人
職員数	平成23年2月6日現在	常勤職員	2 人	非常勤職員 6 人
	常勤職員の男女数:	男性	1 人	女性 1 人
併設施設の種類				
サービスの提供にあたって大切にしていること	一人ひとりの児童の特性や個性を見出し、伸ばしていけるようサポートしている。児童と真正面から向き合い、困難な事柄を一緒に解決している。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	・他クラブとの交流会 ・父母会行事への参加 ・遠足(バス、電車等での)	・運営業者との連携 ・父母会との連携	C	B
サービス提供のプロセス	・児童、保護者からの要望を真剣に受け止め、検討して実現する。 ・毎月のおたよりの配布	・父兄(父母)との個人面談、交流会	A	B
サービスの内容	・クラブで宿題を行う「宿題スタンプラリー」 他、クラブとの交流ドッジボール、サッカーメンコ大会 ・父母会との共催のもちつき大会、遠足 ・防犯・防災訓練を毎月実施	・避難訓練の際の防災頭きんの準備 ・伝統遊びに力を入れたい。	B	A

利用児童の評価

評価項目	児童評価
おやつのおいしさ	A
部屋やトイレの快適性	
児童育成クラブの楽しさ	
困った時の職員の対応	
職員の子どもに対する理解度	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答数数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年1月26日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 64 回収数 = 30 回収率 = 46.9 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童育成クラブ

運営主体名/事業所名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ				入船南小学校地区児童育成クラブ			
定員/ 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	100	59	1	1	0	5	(人)
	H21	100	56	8	3	5	2	(人)
	H22	100	64	2	1	1	6	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	子どもの安全 保護者への対応 室内の環境 子どもとの関り方 おやつメニュー						
	H21	子ども達が主体的に物事に取組み、心底楽しめる場所を提供したい。						
	H22	一人ひとりの児童の特性や個性を見出し、伸ばしていけるようサポートしている。児童と真正面から向き合い、困難な事柄と一緒に解決している。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						利用児童の評価
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		サービス提供の手順および発達援助について
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
H20	C	B	C	B	C	B	B	
H21	B	B	A	B	A	A	A	
H22	C	B	A	B	B	A	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H21	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	54	33	61.1%
	H21	50	29	58.0%
	H22	64	30	46.9%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：児童育成クラブ

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	舞浜小学校地区児童育成クラブ運営委員会	舞浜小学校地区児童育成クラブ			
設置主体	浦安市				
事業所の所在地	浦安市舞浜2-1-1				
連絡先	電話	047-352-3615	FAX	047-352-3615	E-mail
サービスを開始した日	昭和62年4月8日				
事業所までの交通	JR京葉線舞浜駅徒歩15分				
立地環境	舞浜小学校敷地内				
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月7日現在	定員	120 人	利用者数	99 人
職員数	平成23年2月7日現在	常勤職員	10 人	非常勤職員	人
	常勤職員の男女数:	男性	1 人	女性	9 人
併設施設の種類	舞浜小学校				
サービスの提供にあたって大切にしていること	子どもたちが安心・安全に楽しく過ごせるような環境づくりや多くの体験ができるような行事を心がけている。				

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	指導員が増え、毎日のミーティングで綿密に引き継ぎを行い、月1回の指導者会議(運営委員長・指導員)を行って情報を共有している。臨時開所、臨時出勤等(早出など)、連絡メールによる早期周知に努めている。	新人を含め、研修で学んだノウハウを共有する。危機管理に関しても、随時見直しをしていきたい。	C	A
サービス提供のプロセス	出欠の確認を徹底している。「風の子だより」で子どもたちの様子や活動を報告している。	保護者との関係をさらに深めていき、地域交流もしていきたい。(父母会行事への積極的な参加など)欠席の連絡についても、常日頃から父母会などで連絡をするよう声かけをしていく。	C	B
サービスの内容	子どもたちには積極的に行事に参加してもらい、楽しい学童生活ができるようにしている。(映画・遠足・紙芝居づくり・ペーパースーツ・手品等)	子どもたちに使いやすい環境づくりをしていきたい。(机や本棚等の配置の変更など)	C	A

利用児童の評価

評価項目	児童評価
おやつのおいしさ	A
部屋やトイレの快適性	
児童育成クラブの楽しさ	
困った時の職員の対応	
職員の子どもに対する理解度	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答数数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月7日
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 92 回収数 = 63 回収率 = 68.5 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童育成クラブ

運営主体名 / 事業所名	舞浜小学校地区児童育成クラブ運営委員会		舞浜小学校地区児童育成クラブ					
定員 / 現在の利用者数・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	75	82	7	0	7	0	(人)
	H21	75	85	7	0	7	0	(人)
	H22	120	99	10	1	9	0	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	放課後および時季休暇等、児童らが安全かつ安心してすごせる環境づくりを続けること。						
	H21	子ども達が安心して楽しく過ごせる環境づくり、かつ安全な生活が出来るよう気をつけている。						
	H22	子どもたちが安心・安全に楽しく過ごせるような環境づくりや多くの体験ができるような行事を心がけている。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						利用児童の評価
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		サービス提供の 手順および 発達援助につ いて
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	C	A	C	B	B	A	A
H21	C	A	C	B	C	A	A	
H22	C	A	C	B	C	A	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	3.その他:運営委員長による
	H21	2.通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	2.通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	68	60	88.2%
	H21	81	46	56.8%
	H22	92	63	68.5%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：児童育成クラブ

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	東小学校地区児童育成クラブ運営委員会	東小学校地区児童育成クラブ 東小学校地区児童育成クラブ分室		
設置主体	浦安市			
事業所の所在地	浦安市猫実1-11-1 / 浦安市北栄4-17-1			
連絡先	電話	047-350-4424 047-382-2324	FAX	047-350-4424 047-382-2324
	E-mail			
サービスを開始した日	平成元年4月3日 / 平成17年4月1日			
事業所までの交通	東京ベイシティバス消防本部前より徒歩5分 / 海楽西児童公園より徒歩1分			
立地環境	東小学校敷地内 / ふたば保育園併設			
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月1日現在	定員	75/90 人	利用者数 56/64 人
職員数	平成23年2月1日現在	常勤職員	13 人	非常勤職員 1 人
	常勤職員の男女数:	男性	1 人	女性 12 人
併設施設の種類				
サービスの提供にあたって大切にしていること				

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	毎月、三者合同ミーティングを開催(運営委員会、保護者会、指導員)。三者で様々な意見を出し合い、子どもたちを楽しませる行事や、「クラブに入って良かった」と思えるよう、思い出に残るような保育を心がけている。	保育の質、向上のため、全員が理念、基本方針の理解を深め、より一層、子どもたちが楽しく過ごしやすい環境を作っていく。	C	A
サービス提供のプロセス	活動計画は、利用者の意見を聞き、子どもたちが楽しめるよう見直しや検討をしている。利用者からの意見に対しては、指導員で話し合い、迅速な解決を心がけている。	地域の方々との交流が年に何度かあり、子どもたちも楽しみにしています。他のボランティア団体の方々との交流も取り入れていければと思います。	C	B
サービスの内容	四季を感じる行事(クリスマス会、ハロウィン等)は、必ず行っている。	支援の必要な子どもに関する支援方法を専門機関に、より一層の協力を求めています。	C	A

利用児童の評価

評価項目	児童評価
おやつのおいしさ	A
部屋やトイレの快適性	
児童育成クラブの楽しさ	
困った時の職員の対応	
職員の子どもに対する理解度	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、「*」で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、「-」で表示した

評価シート作成日	平成23年2月18日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 123 回収数 = 57 回収率 = 46.3 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童育成クラブ

運営主体名 / 事業所名	東小学校地区児童育成クラブ運営委員会		東小学校地区児童育成クラブ 東小学校地区児童育成クラブ分室					
定員 / 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	75/90	61/74	11	1	10	4	(人)
	H21	75/90	50/65	13	1	12	3	(人)
	H22	75/90	56/64	13	1	12	1	(人)
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	子供たちが心身共に安全で楽しく過ごせること。						
	H21	子供たちが心身共に安全で楽しく過ごせること。						
	H22	0						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価					利用児童 の評価	
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		サービス提供 の手順および 発達援助につ いて
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
H20	B	B	B	B	A	A	A	
H21	A	A	B	B	A	A	A	
H22	C	A	C	B	C	A	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H21	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	117	66	56.4%
	H21	115	61	53.0%
	H22	123	57	46.3%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：児童育成クラブ

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	日の出小学校地区児童育成クラブ運営委員会	日の出小学校地区児童育成クラブ			
設置主体	浦安市				
事業所の所在地	浦安市日の出2-11-10				
連絡先	電話	047-380-0666	FAX	047-380-0666	E-mail
サービスを開始した日	平成3年4月8日				
事業所までの交通	東京ベイシティバス 日の出保育園入口より徒歩3分				
立地環境	住宅地				
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月1日現在	定員	65人	利用者数	64人
職員数	平成23年2月1日現在	常勤職員	2人	非常勤職員	8人
	常勤職員の男女数:	男性	1人	女性	1人
併設施設の種類	公立保育園に隣接				
サービスの提供にあたって大切にしていること	保護者が安心して仕事に従事できるよう、子どもが楽しく安全に過ごすことができる場所を提供する。				

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	・長期休暇中、また振替休日等にはバスや電車で遠足を実施した。 ・季節の行事(ハロウィン・クリスマスの流しそうめん・豆まき・凧上げ・カルタづくり)	・取り組みにあたり、十分な準備ができるよう計画的に行うこと。負担が偏らないよう全員で取り組む。 ・ゴーヤ、枝豆、ほうれん草の収穫作業。	C	B
サービス提供のプロセス	・入会希望者については随時見学を受け入れ、説明を行っている。 ・研修には参加できるように努める。 ・子どもや保護者からの苦情は迅速な解決を心がけている。	・倫理規範について、皆で話し合い、共通の認識を得た。 ・サービスの実施方法がマニュアル化されていない。	C	B
サービスの内容	・子どもの意思を尊重するよう心がけている。異年齢での交流が円滑にできるよう支援している。 ・多様な体験ができるよう検討している。	求められている指導員としての役割を十分に理解し、自己研鑽に努める。子どもとの関わり方を常に念頭におき、保育に携わる。	C	B

利用児童の評価

評価項目	児童評価
おやつのおいしさ	B
部屋やトイレの快適性	
児童育成クラブの楽しさ	
困った時の職員の対応	
職員の子どもに対する理解度	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答数数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月1日
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 60 回収数 = 33 回収率 = 55.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童育成クラブ

運営主体名 / 事業所名	日の出小学校地区児童育成クラブ運営委員会				日の出小学校地区児童育成クラブ			
定員 / 現在の利用者数・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	65	64	1	1	0	8	(人)
	H21	65	65	1	1	0	10	(人)
	H22	65	64	2	1	1	8	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	第2の家庭に心がけて、子どもたちが元気に笑顔で通ってこれる場所作りを心がけている。						
	H21	学童に入れてよかった、学童に入れてよかったと思ってもらえるよう指導員一丸となって努力すること。						
	H22	保護者が安心して仕事に従事できるよう、子どもが楽しく安全に過ごすことができる場所を提供する。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						利用児童の評価
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		サービス提供の手順および発達援助について
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
H20	C	A	C	B	C	A	B	
H21	C	A	C	A	C	A	B	
H22	C	B	C	B	C	B	B	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	59	32	54.2%
	H21	60	33	55.0%
	H22	60	33	55.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：児童育成クラブ

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	株式会社フューチャーフロンティアーズ	日の出南小学校地区児童育成クラブ		
設置主体	浦安市			
事業所の所在地	浦安市日の出5-4-3 日の出南小学校敷地内			
連絡先	電話 047-305-1345	FAX 047-305-1345	E-mail sunrise-south@docomo.ne.jp	
サービスを開始した日	平成17年4月1日			
事業所までの交通	東京ベイシティ交通バス11番系統ベイモールバス停 徒歩6分			
立地環境	日の出南小学校敷地内			
定員 / 現在の利用者数	平成23年1月31日現在	定員	120 人	利用者数 95 人
職員数	平成23年1月31日現在	常勤職員	4 人	非常勤職員 6 人
	常勤職員の男女数:	男性	2 人	女性 2 人
併設施設の種類				
サービスの提供にあたって大切にしていること	・「自ら伸びる力」をもてるよう、環境を整備・準備して、子どもたちの健全育成を図る。 ・保護者が安心して就労できるようサポート。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	子どもの成長、発達に適した生活の場を整え、子どもたちが「豊かな力」「健やかな体」「自ら伸びる力」を持てるよう、健全育成を図ることを運営、保育の理念としている。 また、保護者が安心して就業できるよう常に適切な連絡、関係を取り、相互理解の上で子育て支援をするように心がけている。	自ら伸びていく無限の可能性をもった子どもたちに「生きる力」を育てられるよう、保育の質を上げ、全職員が共通認識・倫理観をもち、責任と誇りをもって今後も就業する。さらにマニュアルの徹底改善、情報管理の徹底等を行う。	C	A
サービス提供のプロセス	・児童と保護者の意見や要望を取り入れた年間活動計画の作成・実施。 ・自発的行動を促す保育を実践中、系列の保育園にて保育方法を学ぶ等、保育の質向上を実践中。 ・申し送りメモや毎日のミーティングを必ず行い、児童の様子をつかんで保護者に伝えるよう実践中。	・行政、学校、事業主、保護者、各関係機関と常に連携を取り、利用者に適切で風通しのよいクラブづくりを行う。 ・児童や保護者の声を反映させた行事計画づくり。	B	A
サービスの内容	季節行事、遠足、他クラブ交流、他世代交流、田植え、稲刈り、餅つき、チームマイナス6%等。	保護者参加行事を多く取り入れ、普段のクラブでの様子や子どもたちの成長を見てもらえるよう、クオリティを上げた行事内容を考えていく。	B	A

利用児童の評価

評価項目	児童評価
おやつのおいしさ	A
部屋やトイレの快適性	
児童育成クラブの楽しさ	
困った時の職員の対応	
職員の子どもに対する理解度	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、「*」で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、「-」で表示した

評価シート作成日	平成23年1月31日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 87 回収数 = 40 回収率 = 46.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童育成クラブ

運営主体名/事業所名	株式会社フューチャーフロンティアーズ				日の出南小学校地区児童育成クラブ			
定員/ 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	120	93	4	1	3	4	(人)
	H21	120	93	3	2	1	6	(人)
	H22	120	95	4	2	2	6	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	安心、安全に過ごせるように、施設の管理・維持を徹底する事。子ども達により多くの体験や思いを育んでもらう為に、多種多様な行事、イベントを行うように心がけている。						
	H21	子ども達が楽しく、安全に過ごせるよう心身のケアを行っていく。						
	H22	・「自ら伸びる力」をもてるよう、環境を整備・準備して、子どもたちの健全育成を図る。 ・保護者が安心して就労できるようサポート。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						利用児童の評価
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		サービス提供の 手順および 発達援助につ いて
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
H20	B	A	B	A	B	A	A	
H21	B	A	C	A	C	A	A	
H22	C	A	B	A	B	A	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	93	54	58.1%
	H21	86	51	59.3%
	H22	87	40	46.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：児童育成クラブ

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人ワークスコープ	明海小学校地区児童育成クラブ			
設置主体	浦安市				
事業所の所在地	浦安市明海2-13-1				
連絡先	電話	047-305-0220	FAX	047-305-0220	E-mail akemi@urayasu.roukyou.gr.jp
サービスを開始した日	平成6年10月17日				
事業所までの交通	新浦安駅より徒歩15分				
立地環境	独自の園庭をもつ				
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月1日現在	定員	5人	利用者数	38人
職員数	平成23年2月1日現在	常勤職員	2人	非常勤職員	5人
	常勤職員の男女数:	男性	1人	女性	1人
併設施設の種類	明海幼稚園に隣接				
サービスの提供にあたって大切にしていること	児童の向上につながるように、すべてを検討している。				

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	日常的にミーティングをやり、情報交換や問題点の検討をしている。所長等も検討会に参加し、さらに深く専門的な知識が得られるようなシステムをつくっている。	経験者や専門家の知識が得られるような研修会を独自で開いたり、迅速な対応ができるようにしたい。	C	B
サービス提供のプロセス	保護者には行事計画を具体的に提示し、また日々の様子も伝えるようにし、相互の情報交換ができるようにしている。	運営に関する具体案を提示し、より安全にできる保育を目指したい。	C	B
サービスの内容	ゆっくり過ごせる雰囲気づくりに努め、また児童の様子も観察し、心身の変化にも気を配っている。	遊びの種類を増やす。気持ちを落ち着けられる事を見つけてあげ、静と動のメリハリをつけさせる。	C	B

利用児童の評価

評価項目	児童評価
おやつのおいしさ	B
部屋やトイレの快適性	
児童育成クラブの楽しさ	
困った時の職員の対応	
職員の子どもに対する理解度	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月1日		
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った		
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日		
利用者調査回収率	配付数 = 31	回収数 = 15	回収率 = 48.4 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童育成クラブ

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ				明海小学校地区児童育成クラブ			
定員 / 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	60	44	9	0	9	0	(人)
	H21	60	37	3	1	2	4	(人)
	H22	60	38	4	1	3	19	(人)
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	入会児童を安全に保育し、家庭との連絡を密にする。						
	H21	入会児童が安全かつ健全な生活ができること、保護者との連絡や話し合いを密にする。						
	H22	児童の向上につながるように、すべてを検討している。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						利用児童 の評価
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		サービス提供 の手順および 発達援助につ いて
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	D	A	C	B	C	A	A
H21	C	A	C	B	C	A	A	
H22	C	B	C	B	C	B	B	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	39	18	46.2%
	H21	34	16	47.1%
	H22	31	15	48.4%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：児童育成クラブ

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	株式会社日本デイケアセンター	明海南小学校地区児童育成クラブ		
設置主体	浦安市			
事業所の所在地	浦安市明海5-5-1 (明海南小学校内)			
連絡先	電話	047-382-2901	FAX	047-382-2901
	E-mail	akemi_minami_zidou@jcom.home.ne.jp		
サービスを開始した日	平成18年4月1日			
事業所までの交通	東京ベイシティバス 明海南小学校より徒歩5分			
立地環境	明海南小中学校敷地内			
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月7日現在	定員	110人	利用者数 78人
職員数	平成23年2月7日現在	常勤職員	6人	非常勤職員 9人
	常勤職員の男女数:	男性	1人	女性 5人
併設施設の種類	明海南小中学校敷地内			
サービスの提供にあたって大切にしていること	思いやり。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	主任を中心に指導員一人ひとりの個性を十分に発揮し、情報の共有・意見交換を行っている。		C	A
サービス提供のプロセス	指導員の思いを尊重し、保育の向上に努めている。	過去にとらわれず、その場・そのときに一番よい選択を行う。	C	A
サービスの内容	子どもたちが楽しいと思える時間。	保護者と話し合う時間を設ける。	C	A

利用児童の評価

評価項目	児童評価
おやつのおいしさ	A
部屋やトイレの快適性	
児童育成クラブの楽しさ	
困った時の職員の対応	
職員の子どもに対する理解度	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答数数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月7日
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 78 回収数 = 38 回収率 = 48.7 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童育成クラブ

運営主体名 / 事業所名	株式会社日本デイケアセンター				明海南小学校地区児童育成クラブ			
定員 / 現在の利用者数・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	110	72	5	3	2	8	(人)
	H21	110	76	6	1	5	8	(人)
	H22	110	78	6	1	5	9	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	子どもたちが健やかに集団を通じて成長できるように、日々の「あそび」の中で援助している。						
	H21	平等						
	H22	思いやり。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						利用児童の評価
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		サービス提供の手順および発達援助について
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
H20	C	A	C	A	C	A	B	
H21	D	A	C	A	C	A	A	
H22	C	A	C	A	C	A	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、「*」で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、「-」で表示した

評価シートの作成方法	H20	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	65	37	56.9%
	H21	73	43	58.9%
	H22	78	38	48.7%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：児童育成クラブ

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	株式会社日本デイケアセンター	浦安小学校地区児童育成クラブ			
設置主体	浦安市				
事業所の所在地	浦安市猫実4-9-1				
連絡先	電話	047-351-1990	FAX	047-351-1990	E-mail
サービスを開始した日	平成9年10月1日				
事業所までの交通	東西線浦安駅から徒歩5分				
立地環境	住宅地				
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月2日現在	定員	75人	利用者数	85人
職員数	平成23年2月2日現在	常勤職員	11人	非常勤職員	2人
	常勤職員の男女数:	男性	4人	女性	7人
併設施設の種類	浦安小学校内				
サービスの提供にあたって大切にしていること	保護者の願う子ども像と指導員の目指す保育像の相互理解を図る場所をできる限りつくり、生きる力となるべく「豊かな心と身体を育て、子どもたちの自立へ向けていける「心の居場所」を目指すとともに、働く親の心的支援をしています。				

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	毎日の入念なミーティングのもと、指導員全員が保育内容を確認し、保護者への伝達などの報告や共通理解し、学童保育に大切なことを常に意識し、実践している。	全職員が学童の保育理念、保育方針への理解を深め、さらなる保育内容の質の向上を目指していく。	A	A
サービス提供のプロセス	・保護者会などで親の願いや要望と独自のアンケート調査を行っている。その両者による保護者の要望や意見、子どもの願いなどを組み合わせて聞き、保育計画を立て実践している。 ・子どもの日常の様子、行動を迅速に保護者に伝えている。	保護者の建設的な要望や意見を取り入れながら、保育内容の向上を図る。	A	A
サービスの内容	・子どもの自主性を大切にし、遊びの自立を通して、個性と可能性を伸ばす。 ・宿題と遊びの時間を保証するとともに、行事などを通して、集団生活をさせたり、心の成長を願い絵本の読み聞かせをしている。	「心の成長、思いやり、生きる力」を身につけていくためにも、親とのコミュニケーションや信頼関係を深め、共育していく。	A	A

利用児童の評価

評価項目	児童評価
おやつのおいしさ	A
部屋やトイレの快適性	
児童育成クラブの楽しさ	
困った時の職員の対応	
職員の子どもに対する理解度	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年1月24日		
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った		
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日		
利用者調査回収率	配付数 = 83	回収数 = 44	回収率 = 53.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童育成クラブ

運営主体名/事業所名	株式会社日本デイケアセンター				浦安小学校地区児童育成クラブ			
定員 / 現在の利用者数・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	60	70	8	2	6	7	(人)
	H21	76	76	10	3	7	2	(人)
	H22	75	85	11	4	7	2	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	保護者の願う子ども像と指導員の目指す保育像の相互理解を図る場所をできる限りつくり、生きる力となるべく「豊かな心と身体を育て、子どもたちの自立へ向けていける「心の居場所」を目指すとともに、働く親の心的支援をしています。						
	H21	保護者の願う子ども像と指導員の目指す保育像の相互理解を図る場所をできる限りつくり、生きる力となるべく「豊かな心と身体を育て、子どもたちの自立へ向けていける「心の居場所」を目指すとともに、働く親の心的支援をしています。						
	H22	保護者の願う子ども像と指導員の目指す保育像の相互理解を図る場所をできる限りつくり、生きる力となるべく「豊かな心と身体を育て、子どもたちの自立へ向けていける「心の居場所」を目指すとともに、働く親の心的支援をしています。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						利用児童の評価
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		サービス提供の 手順および 発達援助につ いて
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	A	A	B	B	B	A	A
H21	B	A	B	B	A	A	A	
H22	A	A	A	A	A	A	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、「*」で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、「-」で表示した

評価シートの作成方法	H20	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	67	28	41.8%
	H21	72	45	62.5%
	H22	83	44	53.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：児童育成クラブ

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	富岡小学校地区児童育成クラブ運営委員会	富岡小学校地区児童育成クラブ			
設置主体	浦安市				
事業所の所在地	浦安市富岡1-1-1				
連絡先	電話	047-352-7400	FAX	047-352-7400	E-mail Pocket-club@nifty.com
サービスを開始した日	平成9年10月1日				
事業所までの交通	JR新浦安駅より徒歩15分				
立地環境	富岡小学校内空教室				
定員 / 現在の利用者数	平成23年1月21日現在	定員	85人	利用者数	35人
職員数	平成23年1月21日現在	常勤職員	2人	非常勤職員	4人
	常勤職員の男女数:	男性	1人	女性	1人
併設施設の種類	富岡小学校内				
サービスの提供にあたって大切にしていること	子どもにとって、安心していられる場所づくり。				

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回(第一金曜)に全員でのミーティングを実施。 ・月1回、保護者との協議会を開催。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年の取り組みは継続する。 ・災害時の炊飯体験の実施。 	C	A
サービス提供のプロセス	<ul style="list-style-type: none"> ・入会前の施設見学の呼びかけ。(途中入会の場合は親子で面談) ・月1回(補教研)地域の方との交流。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は地域の夏祭りに参加予定。 	C	B
サービスの内容	<ul style="list-style-type: none"> ・畳の部分を広く取り、部屋の使い分けをしている。 ・長期の休みの過ごし方は子どもと一緒に話し合って決める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いも掘りなどを体験。 ・収穫物を皆で調理、試食する。 	C	A

利用児童の評価

評価項目	児童評価
おやつのおいしさ	A
部屋やトイレの快適性	
児童育成クラブの楽しさ	
困った時の職員の対応	
職員の子どもに対する理解度	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答数数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年1月21日		
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った		
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日		
利用者調査回収率	配付数 = 35	回収数 = 20	回収率 = 57.1 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童育成クラブ

運営主体名/事業所名	富岡小学校地区児童育成クラブ運営委員会		富岡小学校地区児童育成クラブ					
定員/ 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	125	99	6	1	5	4	(人)
	H21	125	117	6	2	4	6	(人)
	H22	85	35	2	1	1	4	(人)
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	全ての子どもにとって居心地の良い場所でありたい。						
	H21	全ての子どもにとって居心地の良い場所でありたい。						
	H22	子どもにとって、安心していられる場所づくり。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						利用児童 の評価
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		サービス提供 の手順および 発達援助につ いて
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	C	A	C	B	B	B	A
	H21	C	B	C	B	C	B	A
H22	C	A	C	B	C	A	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	99	51	51.5%
	H21	109	63	57.8%
	H22	35	20	57.1%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：児童育成クラブ

事業所のプロフィール

運営主体名/事業所名	美浜南小学校地区児童育成クラブ運営委員会	美浜南小学校地区児童育成クラブ		
設置主体	浦安市			
事業所の所在地	浦安市美浜3-15-1			
連絡先	電話	047-350-6624	FAX	047-350-6624 E-mail
サービスを開始した日	平成9年10月1日			
事業所までの交通	JR新浦安駅より徒歩10分			
立地環境	住宅地			
定員/現在の利用者数	平成23年2月1日現在	定員	70人	利用者数 46人
職員数	平成23年2月1日現在	常勤職員	11人	非常勤職員 2人
	常勤職員の男女数:	男性	1人	女性 10人
併設施設の種類	美浜南小学校内			
サービスの提供にあたって大切にしていること	子どもたちが楽しく安全に過ごせるようにする。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	<ul style="list-style-type: none"> ・学童経験の長い指導者が多く、子ども一人ひとりに応じた対応を取るように心がけている。 ・遠足を続けていることと、外部の人間を招いてイベントを行っている。 ・申し送りノートに子どもの様子を書き、それを共有していること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと一緒に遊べるように体力づくり、知識の習得により一層励む。 ・行事等の企画をもう少し熟考した方がよい。 	C	A
サービス提供のプロセス	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳やお便りを通じて、保護者とのコミュニケーションを図る。 ・生協を利用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで通り、連絡帳を活用し、他の学童クラブとの情報交換等をして改善していく。 ・誕生会の内容を充実させたい。 ・教材を揃えたい。 	C	A
サービスの内容	<ul style="list-style-type: none"> ・校庭を利用して、毎日のびのびと遊べる環境や時間をとっている。 ・プレイルームを利用できること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・校庭の安全を確保できるように点検、清掃するとともに子どもにも周知徹底させる。 ・公共の施設や学校の体育館を利用したい。 	C	A

利用児童の評価

評価項目	児童評価
おやつのおいしさ	A
部屋やトイレの快適性	
児童育成クラブの楽しさ	
困った時の職員の対応	
職員の子どもに対する理解度	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月7日
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 43 回収数 = 20 回収率 = 46.5 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童育成クラブ

運営主体名 / 事業所名	美浜南小学校地区児童育成クラブ運営委員会				美浜南小学校地区児童育成クラブ			
定員 / 現在の利用者数・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	70	46	9	0	9	4	(人)
	H21	70	48	10	1	9	2	(人)
	H22	70	46	11	1	10	2	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	子どもたちが安全に楽しくすごせるように日々努力している。						
	H21	楽しく安全にすごせるよう努力する。						
	H22	子どもたちが楽しく安全に過ごせるようにする。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						利用児童の評価
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		サービス提供の 手順および 発達援助につ いて
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	C	A	C	B	C	A	B
	H21	B	A	A	B	A	A	A
H22	C	A	C	A	C	A	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	43	23	53.5%
	H21	46	20	43.5%
	H22	43	20	46.5%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：児童育成クラブ

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人ワークスコープ	美浜北小学校地区児童育成クラブ			
設置主体	浦安市				
事業所の所在地	浦安市美浜5-12-1				
連絡先	電話	047-351-6050	FAX	047-351-6050	E-mail
サービスを開始した日	平成11年1月8日				
事業所までの交通	新浦安駅より徒歩10分				
立地環境	美浜北小学校の中。隣接して幼稚園、中学校、公園。				
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月7日現在	定員	55 人	利用者数	29 人
職員数	平成23年2月7日現在	常勤職員	1 人	非常勤職員	5 人
	常勤職員の男女数:	男性	1 人	女性	0 人
併設施設の種類	美浜北小学校内				
サービスの提供にあたって大切にしていること	子どもをよく理解し、保護者の勤務の労をわかろうとする。 子どもが安心できる居場所にする。 子どもが安全に過ごすことができる。				

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	積極的に研修に参加している。学んだことを具現化できるようミーティングのときに提案し、検討している。 ケース検討を行い、育てる方向をとっている。	救命救急研修を取り上げていきたい。	C	A
サービス提供のプロセス	個人面談の実施。 学童の空間だけでなく、家での生活や願いを把握。子どもの全体を丸ごと受容。子どもの理解に努める。個々の相談に対応している。	地域、自治体、関係機関とのつながりをつくっていきたい。	C	B
サービスの内容	行事の重点化。 児童のニーズを取り上げ、これからの生活に明るい展望がもてるよう取り組んでいる。 おやつは子どもの体や健康面につながるものを検討。	環境衛生の管理を推し進める。	C	A

利用児童の評価

評価項目	児童評価
おやつのおいしさ	A
部屋やトイレの快適性	
児童育成クラブの楽しさ	
困った時の職員の対応	
職員の子どもに対する理解度	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答数数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	
評価シートの作成方法	
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 29 回収数 = 13 回収率 = 44.8 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童育成クラブ

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ				美浜北小学校地区児童育成クラブ			
定員 / 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	55	24	7	0	7	3	(人)
	H21	55	24	2	1	1	5	(人)
	H22	55	29	1	1	0	5	(人)
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	利用者の安全及び健全な育成。						
	H21	3つの協同の視点(利用者・地域・働く仲間)を常に意識すること。						
	H22	子どもをよく理解し、保護者の勤務の労をわかつてもらう。 子どもが安心できる居場所にする。 子どもが安全に過ごすことができる。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						利用児童 の評価
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		サービス提供 の手順および 発達援助につ いて
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	C	A	C	B	C	A	A
H21	C	A	C	B	C	A	A	
H22	C	A	C	B	C	A	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	3.その他：会議は開けなかったが全職員がアンケートに目を通した。
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	-

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	24	14	58.3%
	H21	24	15	62.5%
	H22	29	13	44.8%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：児童育成クラブ

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	株式会社日本デイケアセンター	高洲小学校地区児童育成クラブ			
設置主体	浦安市				
事業所の所在地	浦安市高洲4-2-8				
連絡先	電話	047-351-1015	FAX	047-351-1015	E-mail info@nihon-daycare-center.co.jp
サービスを開始した日	平成15年4月1日				
事業所までの交通	京葉線新浦安駅よりバス高洲中央公園バス停より徒歩3分				
立地環境	高洲小学校に隣接				
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月7日現在	定員	95人	利用者数	102人
職員数	平成23年2月7日現在	常勤職員	5人	非常勤職員	4人
	常勤職員の男女数:	男性	0人	女性	5人
併設施設の種類	小学校に隣接				
サービスの提供にあたって大切にしていること	思いやり。				

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	ミーティングを開き、情報を確認・共有している。		C	A
サービス提供のプロセス	年間を通して行事を行い、どんな状況にも対応できるよう努めている。	活動計画をもとに保護者の意見を取り入れ、サービスの改善をする。	C	B
サービスの内容	保護者と密に話し合い、相談して状況に応じて適切な対応を行っている。	子どもの様子を伝えるために個人的な時間を設ける。	C	A

利用児童の評価

評価項目	児童評価
おやつのおいしさ	A
部屋やトイレの快適性	
児童育成クラブの楽しさ	
困った時の職員の対応	
職員の子どもに対する理解度	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答数数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月7日				
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った				
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日				
利用者調査回収率	配付数 =	100	回収数 =	52	回収率 = 52.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童育成クラブ

運営主体名 / 事業所名	株式会社日本デイケアセンター				高洲小学校地区児童育成クラブ			
定員 / 現在の利用者数・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	95	100	5	2	3	7	(人)
	H21	95	95	6	2	4	5	(人)
	H22	95	102	5	0	5	4	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	平等						
	H21	誠意と責任を持ち、子ども達一人一人に目を向け、怪我なく笑顔で一日一日を過ごせるように。						
	H22	思いやり。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						利用児童の評価
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		サービス提供の 手順および 発達援助につ いて
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
H20	C	A	C	A	C	A	A	
H21	C	A	C	A	C	A	A	
H22	C	A	C	B	C	A	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	-
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	100	67	67.0%
	H21	95	56	58.9%
	H22	100	52	52.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：児童育成クラブ

事業所のプロフィール

運営主体名/事業所名	株式会社サクセスアカデミー	高洲北小学校地区児童育成クラブ			
設置主体	浦安市				
事業所の所在地	浦安市高洲2-5-2				
連絡先	電話	047-381-5201	FAX	047-381-5201	E-mail takasukita-gakudo@nifty.com
サービスを開始した日	平成18年4月1日				
事業所までの交通	京葉線新浦安駅よりベイシティバス「東京学館前」下車徒歩2分				
立地環境	文教、住宅計画区				
定員/現在の利用者数	平成23年1月31日現在	定員	98人	利用者数	83人
職員数	平成23年1月31日現在	常勤職員	4人	非常勤職員	5人
	常勤職員の男女数:	男性	1人	女性	3人
併設施設の種類	小学校				
サービスの提供にあたって大切にしていること	一人ひとりの利用者の利益を優先に考え、職員間での話し合いを行う。保護者の方には安心・安全な預け先とし、子どもには豊かな放課後の居場所となるよう日々取り組んでいる。				

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	働きやすい職場環境をつくり、各指導員が仕事に対し、プロとしての自覚をもって、前向きな姿勢で取り組んでいる。何かあれば、二人三脚で取り組む。	危機管理に関する職員向けの訓練・研修の充実を図り、さまざまな状況において、利用者の安全を確保できるよう努力する。	A	A
サービス提供のプロセス	利用者には施設をオープンにし、見学等の申し出があれば、いつでも受入れ可能にしている。面談も常時申し出があれば、受けつける。保護者からの提案は全職員で共通認識をもつ。	利用者や地域との交流をさらに増やし、子どもたちが自分たちの住む浦安に郷土愛を感じられるような取り組みを行う。	A	B
サービスの内容	子どもたち一人ひとりの個性を尊重した接し方をしており、職員間で情報をこまめに交換しながら、指導の方向性を一貫したものにしている。	異学年の交流をさらに増やし、学年が上がることへの期待感をもてるような雰囲気づくりを行いたい。	A	A

利用児童の評価

評価項目	児童評価
おやつのおいしさ	B
部屋やトイレの快適性	
児童育成クラブの楽しさ	
困った時の職員の対応	
職員の子どもに対する理解度	

評価(5段階)の基準 A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年1月27日		
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った		
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日		
利用者調査回収率	配付数 = 75	回収数 = 40	回収率 = 53.3 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童育成クラブ

運営主体名/事業所名	株式会社サクセスアカデミー				高洲北小学校地区児童育成クラブ			
定員/ 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	90	54	4	2	2	4	(人)
	H21	90	69	4	1	3	4	(人)
	H22	98	83	4	1	3	5	(人)
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	保護者との連携を大切にしながら、子どもの発達段階の特徴をふまえて、一人一人の必要としている援助を行うこと。						
	H21	保護者との連携を大切に、子どもの個々の成長の幅を理解し、一人一人が必要としている援助を行うこと。又、指導員自身も仕事に対する誇りを持つこと。						
	H22	一人ひとりの利用者の利益を優先に考え、職員間での話し合いを行う。保護者の方には安心・安全な預け先とし、子どもには豊かな放課後の居場所となるよう日々取り組んでいる。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						利用児童 の評価
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		サービス提供 の手順および 発達援助につ いて
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
H20	A	A	A	A	A	A	A	
H21	B	A	A	A	A	A	A	
H22	A	A	A	B	A	A	B	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H21	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	52	23	44.2%
	H21	63	32	50.8%
	H22	75	40	53.3%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 児童育成クラブ

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	浦安市社会福祉協議会	東野小学校地区児童育成クラブ				
設置主体	浦安市					
事業所の所在地	浦安市東野1-7-1					
連絡先	電話	047-355-5271	FAX	047-355-5277	E-mail	shakyo@jcom.home.ne.jp
サービスを開始した日	平成22年4月1日					
定員 / 現在の利用者数	平成22年12月31日現在	定員	93人	利用者数	93人	
職員数	平成22年12月31日現在	常勤職員	4人	非常勤職員	9人	
	常勤職員の男女数:	男性	1人	女性	3人	
併設施設の種類						
サービスの提供にあたって大切にしていること	子どもは地域の宝であるとの発想から、地域力を生かした子どもの豊かな心を育む。					

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	社会福祉法人として、利用者からの信頼・安心感をいただいております。これに応えるべく法人をあげて、季節ごとのイベントや日常の業務を支援してきています。	組織としての人事管理ができるよう、さらに取り組む。	B	A
サービス提供のプロセス	学年ごとの行動目標を掲げ、年間活動計画を策定し、保護者に説明している。イベント等にあたっては、保護者の意見や反省会を常に関心、改善に努めている。	該当クラブのアンケート結果によれば、概ね運営に好意的に受けとめられているが、遠足等については参加することが難しいとの声もあり、今後の課題としている。	B	B
サービスの内容	子どもとのコミュニケーションを基とし、見守りや異年齢集団の特性を踏まえ、遊びや集団生活を通じて、社会性や自主性が育まれるよう指導している。	定員枠増による、多目的室活用を検討した運営に取り組む。	B	A

利用児童の評価

評価項目	児童評価
おやつのおいしさ	A
部屋やトイレの快適性	
児童育成クラブの楽しさ	
困った時の職員の対応	
職員の子どもに対する理解度	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年1月27日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 93 回収数 = 48 回収率 = 51.6 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童育成クラブ

運営主体名 / 事業所名	浦安市社会福祉協議会				東野小学校地区児童育成クラブ			
定員 / 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	-	-	-	-	-	-	(人)
	H21	-	-	-	-	-	-	(人)
	H22	93	93	4	1	3	9	(人)
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	-						
	H21	-						
	H22	子どもは地域の宝であるとの発想から、地域力を生かした子どもの豊かな心を育む。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						利用児童 の評価
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		サービス提供 の手順および 発達援助につ いて
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
H20	-	-	-	-	-	-	-	
H21	-	-	-	-	-	-	-	
H22	B	A	B	B	B	A	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B = 優れている C=普通 D = 一部不十分である E = 不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" * "で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、" - "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	-
	H21	-
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	93	48	51.6%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：居宅介護等・移動支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	ニチイケアセンター浦安			
設置主体	株式会社ニチイ学館			
事業所の所在地	浦安市当代島1-4-1 第一西脇ビル2F			
連絡先	電話	047-390-6162	FAX	047-390-6164 E-mail hstb16@nichiigakkan.co.jp
	ホームページアドレス			
サービスを開始した日	平成18年10月1日			
現在の利用者数	平成23年1月31日現在	利用者数	16人	
職員数	平成23年1月31日現在	常勤職員	4人	非常勤職員 18人
	常勤職員の男女数:	男性	1人	女性 3人
併設施設の種類	居宅介護支援			
サービスの提供にあたって大切にしていること	住み慣れた家での生活を安心して過ごせるよう、ご利用者さまやご家族さまの意向を尊重して、誠意をもってサービス提供をすること。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	研修の体制が確立されている。	昨年同様、障がいの満足度調査が実施されていないため、実施に向けて、本社に働きかける。	B	A
サービス提供のプロセス	人材の育成をし、質の高いサービス提供の実施をしている。	困難ケースもスムーズに入っていけるよう、人員の体制づくりを実施する。	B	A
サービスの内容	居宅介護、重度訪問介護。		C	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年1月31日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 16 回収数 = 13 回収率 = 81.3 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：居宅介護等・移動支援

運営主体名/事業所名	ニチイケアセンター浦安							
現在の利用者数・職員数	年度	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位	
	H20	11	3	0	3	12	(人)	
	H21	13	4	0	4	20	(人)	
	H22	16	4	1	3	18	(人)	
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	利用者の意思、人格を尊重し、利用者の立場に立ったサービスの提供に努める。						
	H21	法令遵守						
	H22	住み慣れた家での生活を安心して過ごせるよう、ご利用者さまやご家族さまの意向を尊重して、誠意をもってサービス提供をすること。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	B	A	B	A	A	A	
	H21	B	A	B	A	B	A	
	H22	B	A	B	A	C	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H21	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	11	9	81.8%
	H21	12	12	100.0%
	H22	16	13	81.3%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 居宅介護等・移動支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	株式会社リエイ	コミュニケア24浦安きたさかえ館		
設置主体	株式会社リエイ			
事業所の所在地	浦安市北栄3-38-25			
連絡先	電話	047-305-6788	FAX	047-353-6666
	E-mail	kitasakae-houmon@riei.co.jp		
ホームページアドレス	http://www.c-24.jp/			
サービスを開始した日	平成18年10月1日			
事業所までの交通	東西線浦安駅徒歩10分			
立地環境	閑静な住宅街			
現在の利用者数	平成23年3月3日	利用者数	10人	
職員数	平成23年3月3日	常勤職員	7人	非常勤職員 38人
	常勤職員の男女数:	男性	0人	女性 7人
併設施設の種類	居宅、入居、デイサービス			
サービスの提供にあたって大切にしていること	ご要望にそった支援を行う。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	移動支援にて家にこもりがちな利用者様に対し、外出の機会を増して楽しい生活の手助けを行っています。	障がい者の方々のご利用の仕組を知らない方も多いため、認知度を上げるために、機会を作り説明しています。	C	-
サービス提供のプロセス	ご利用者様に新規の方は障がいでもご利用できる旨を説明しています。	今後介護保険ご利用者様に対しても、機会を作り説明します。	B	-
サービスの内容	月1回、定例会を開き、研修を行ってヘルパーのスキルアップを図っています。	これからも、身体的支援にとどまらず、精神的な面においても、支援してまいります。	C	-

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年3月3日
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 10 回収数 = 0 回収率 = 0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：居宅介護等・移動支援

運営主体名/事業所名	株式会社リエイ				コミュニケア24浦安きたさかえ館			
現在の利用者数・職員数	年度	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位	
	H20	6	8	1	7	34	(人)	
	H21	12	6	1	5	38	(人)	
	H22	10	7	0	7	38	(人)	
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	心と心のつながりを大切に、一人一人の生活の質の向上につながるように。						
	H21	喜びと感動を感じてもらえるよう、より多くの人々に知っていただくことで社会に役立てたい。						
	H22	ご要望にそった支援を行う。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	C	A	C	A	C	A	
H21	B	*	C	*	B	*		
H22	C	-	B	-	C	-		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	6	3	50.0%
	H21	10	1	10.0%
	H22	10	0	0.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 居宅介護等・移動支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	ケアラビット浦安センター			
設置主体	有限会社ラビット			
事業所の所在地	浦安市北栄4-20-10			
連絡先	電話	047-316-7311	FAX	047-316-7322
	E-mail	care_rabbit@rabbit-jp.net		
	ホームページアドレス			
サービスを開始した日	平成18年10月1日			
現在の利用者数	平成23年1月25日現在	利用者数	25 人	
職員数	平成23年1月25日現在	常勤職員	8 人	非常勤職員 14 人
	常勤職員の男女数:	男性	1 人	女性 7 人
併設施設の種類				
サービスの提供にあたって大切にしていること	利用者の尊厳と自立に向け、一人ひとりの暮らしにあったベストなサービスをお届けできるよう、専門技術を駆使し、社会福祉の向上に取り組む精神を忘れないようにしています。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	利用者や家族が住み慣れた地域で、快適で豊かな在宅生活が営める理念を掲げ、事業所全体で利用者の特性を把握し、きめ細かいサービスを提供できる事業所である。	介護職を魅力ある職業・仕事となるようにし、より質の高い介護の担い手をひとりでも多く育てていきたい。	B	A
サービス提供のプロセス	利用者と家族の要望を踏まえ、サービス責任者自身が実際にサービスを実施し、「サービス計画」に反映することができている。	尚一層の“見立てや気配り”が常にできる介護者となり、各位との連携を図っていくことができる。	A	A
サービスの内容	全員スタッフで援助の心得や技術の向上を図り、実施したサービス記録のチェックをして、マンツーマン指導をしている。	利用者や家族、関係者との情報を緊密に連携・共有し、日常生活がより一層豊かなものとなるように取り組んでいます。	A	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、“*”で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、“-”で表示した

評価シート作成日	平成23年1月25日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 19 回収数 = 9 回収率 = 47.4 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：居宅介護等・移動支援

運営主体名/事業所名	ケアラビット浦安センター							
現在の利用者数・職員数	年度	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位	
	H20	24	4	1	3	14	(人)	
	H21	27	5	1	4	16	(人)	
	H22	25	8	1	7	14	(人)	
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	身体介護での技術アップのみならず心のケアにも触れ、利用者一人ひとりが幸せに暮らしていただけるよう努力している。						
	H21	ケアラビット理念を常に省み、利用者の尊厳と自立に向け一人ひとりの暮らしにあったベストなサービスをお届けできるよう、専門技術を駆使し、社会福祉の向上に取り組む精神を忘れないようにしています。						
	H22	利用者の尊厳と自立に向け、一人ひとりの暮らしにあったベストなサービスをお届けできるよう、専門技術を駆使し、社会福祉の向上に取り組む精神を忘れないようにしています。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	C	A	C	A	C	A	
	H21	C	A	C	A	B	A	
	H22	B	A	A	A	A	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	18	10	55.6%
	H21	20	9	45.0%
	H22	19	9	47.4%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 居宅介護等・移動支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	有限会社総合福祉サービス		
設置主体			
事業所の所在地	浦安市海楽1-3-13		
連絡先	電話	047-381-1187	FAX 047-380-7272 E-mail
	ホームページアドレス		
サービスを開始した日	平成15年4月1日		
現在の利用者数	平成23年1月31日現在	利用者数	8人
職員数	平成23年1月31日現在	常勤職員	9人 非常勤職員 14人
	常勤職員の男女数:	男性	3人 女性 6人
併設施設の種類			
サービスの提供にあたって大切にしていること	職員全員が真心対応を信条に、責任をもって業務を遂行し、ご利用者さまの主体性を尊重したサービス提供に努めている。		

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	利用者さまからの意見、スタッフからの情報を踏まえたサービス提供に努める。	利用者さまの声に迅速、かつ適正に応える体制を整え、視覚障害者の方の書類に関してはPC音声にて確認できるようにしていく。	D	A
サービス提供のプロセス	実施計画に基づくサービス提供。利用者さまの心身、ニーズの変化に対する計画書の見直し。	定期的なサービス提供の確認。	C	A
サービスの内容	利用者さまが主体的に生活を送ることができるよう努める。	前回のアンケートで移動介護の時間が制限され、思った通りのところへ行けなかったとの意見があったので、スタッフの体制をつくる。	C	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年1月31日
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 6 回収数 = 6 回収率 = 100.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：居宅介護等・移動支援

運営主体名/事業所名	有限会社総合福祉サービス							
現在の利用者数 ・職員数	年度	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位	
	H20	12	12	5	7	21	(人)	
	H21	13	11	5	6	17	(人)	
	H22	8	9	3	6	14	(人)	
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	ニーズにあったサービス提供に努める。						
	H21	利用者のニーズの変化等に応じて継続的に意見や意向の把握に努める。						
	H22	職員全員が真心対応を信条に、責任をもって業務を遂行し、ご利用者さまの主体性を尊重したサービス提供に努めている。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	D	A	D	A	C	A	
	H21	C	A	C	A	C	A	
	H22	D	A	C	A	C	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H21	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	12	12	100.0%
	H21	13	10	76.9%
	H22	6	6	100.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 居宅介護等・移動支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	エメラルドサポート			
設置主体	エメラルドサポート株式会社			
事業所の所在地	浦安市入船4-12-10-101			
連絡先	電話	047-351-4140	FAX	047-351-4146 E-mail
	ホームページアドレス			
サービスを開始した日	平成15年6月1日			
事業所までの交通	京葉線新浦安駅より徒歩10分			
立地環境	駅周辺の住宅街			
現在の利用者数	平成23年2月1日現在	利用者数	17人	
職員数	平成23年2月1日現在	常勤職員	6人	非常勤職員 14人
	常勤職員の男女数:	男性	1人	女性 5人
併設施設の種類				
サービスの提供にあたって大切にしていること	ご利用者の意志の尊重、自立への手助け、ご家族の思いを大切に考えています。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	ひとりひとりの職員に目標意識を持たせ、その成長をサポートしております。ご利用者に対しても、本題以外の情報も常に発信しております。	定期的に行うヘルパーミーティング等で危機管理における救命救急の訓練等を復習しています。	C	A
サービス提供のプロセス	新しく担当するヘルパーへのOJTは確実に引き継げるまでしっかり行い、またミーティング等で事例ごとに勉強会を行っています。	モニタリングを強化し、サービスの適正化、要望等の聞き取りをまめに行い、介護計画に反映させています。	C	A
サービスの内容	ご利用者ごとに、できるだけ要望にお応えできる各サービスにおいて熟練したヘルパーを派遣し、その都度、報告、連絡を取りあっています。	今後も、ヘルパーミーティング等で、勉強会を行い、サービス技術、コミュニケーション方法の研鑽を行って参ります。	C	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月21日			
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った			
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日			
利用者調査回収率	配付数 =	14	回収数 =	11 回収率 = 78.6 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：居宅介護等・移動支援

運営主体名/事業所名	エメラルドサポート							
現在の利用者数 ・職員数	年度	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位	
	H20	-	2	0	2	15	(人)	
	H21	14	6	1	5	-	(人)	
	H22	17	6	1	5	14	(人)	
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	意思の尊重、自立への促し。						
	H21	ご利用者の意志の尊重、自立への手助け、ご家族の思いを大切に考えています。						
	H22	ご利用者の意志の尊重、自立への手助け、ご家族の思いを大切に考えています。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	C	*	A	*	A	*	
	H21	C	A	B	A	B	A	
	H22	C	A	C	A	C	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	16	2	12.5%
	H21	14	3	21.4%
	H22	14	11	78.6%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 居宅介護等・移動支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	社会福祉法人パーソナル・アシスタンス とも	生活支援事業所
設置主体	社会福祉法人パーソナル・アシスタンス とも	
事業所の所在地	浦安市今川1-14-52	
連絡先	電話 047-304-8808 FAX 047-304-8821 E-mail tomo-jigoubu@s5.dion.ne.jp	
	ホームページアドレス http://www.patomo.jp	
サービスを開始した日	平成15年4月1日	
現在の利用者数	平成23年2月1日現在	利用者数 84 人
職員数	平成23年2月1日現在	常勤職員 18 人 非常勤職員 24 人
	常勤職員の男女数:	男性 7 人 女性 11 人
併設施設の種類	訪問介護事業所、福祉用具貸与事業所、相談支援事業所、居宅介護支援事業所	
サービスの提供にあたって大切にしていること	地域の中で普通に暮らすための支援、利用者ニーズに寄り添った個別のサービスを大切にしている。	

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	職員は誰もがその人らしく、地域で当たり前暮らし続けるための理念をもち、入社時ガイダンスや毎月のスタッフミーティング、勉強会等で情報の共有、組織づくりに取り組んでいる。また職員の個別育成計画を作成し、それぞれの課題解決に向けて管理者が定期的に面談をするシステムを導入し、運用した。利用者に向けては通信やホームページで情報を伝える努力をし、個人情報の取り扱いについては説明して同意を得ている。	質の高いサービス提供に向け、職員個々の課題や育成計画に沿った研修を繰り返し、一人ひとりのレベルを上げる。また整備されている危機管理マニュアルについて、ミーティング等を通じて、職員に周知徹底するとともに、利用者への説明も行っていく。利用者のニーズに応えるべく、より一層の採用に取り組む。	A	A
サービス提供のプロセス	一人ひとりにあわせたサービス提供のために面接聞き取りをして、アセスメントに基づく支援計画を作成している。また個別のカルテを作成し、情報共有のための伝達リストを活用し、サービス手順書を作成してサービスの標準化を図っている。さらに定期的なモニタリング、ケース会議等で支援計画の見直しも行ってあり、その都度利用者の同意を得ている。	今以上に一人ひとりの人権を尊重したサービスを提供できるようアセスメント、モニタリング、ケース会議を充実させ、支援計画に反映させていく。個別の育成プランにより、質の高いスタッフを育成し、高い品質のサービスを提供する。	B	A
サービスの内容	24時間365日体制で利用者のニーズにあわせ、法令厳守でサービスを提供している。一人ひとりにあわせた支援の方法や対応の方法は具体的に支援計画で明示し、同意を得ている。心と心のつながりを大切にしたい利用者主体の援助を心がけている。	すべての職員が利用者一人ひとりの大切な一コマに寄り添う重要な仕事をする気概をもち、今以上に利用者の権利が侵害されないサービスを心がける。	A	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月3日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 59 回収数 = 20 回収率 = 33.9 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：居宅介護等・移動支援

運営主体名 / 事業所名	社会福祉法人パーソナル・アシスタンス とも				生活支援事業所			
現在の利用者数・職員数	年度	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位	
	H20	111	12	4	8	21	(人)	
	H21	93	18	7	11	17	(人)	
	H22	84	18	7	11	24	(人)	
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	地域の中で普通に暮らすための支援、利用者ニーズに寄り添った個別のサービスを大切にしている。						
	H21	地域の中で普通に暮らすための支援、利用者ニーズに寄り添った個別のサービスを大切にしている。						
	H22	地域の中で普通に暮らすための支援、利用者ニーズに寄り添った個別のサービスを大切にしている。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	B	A	B	B	A	A	
H21	B	A	C	A	B	A		
H22	A	A	B	A	A	A		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H21	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	45	26	57.8%
	H21	52	32	61.5%
	H22	59	20	33.9%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 居宅介護等・移動支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	セントケア千葉 株式会社	セントケア市川
設置主体		
事業所の所在地	市川市行徳駅前1-1-8 ポートレート1F	
連絡先	電話 047-359-2947 FAX 047-359-2948 E-mail scivhikawa@saint-care.com	
	ホームページアドレス http://www.saint-care.com/	
サービスを開始した日	平成19年4月1日	
現在の利用者数	平成23年2月1日現在	利用者数 10人
職員数	平成23年2月1日現在	常勤職員 6人 非常勤職員 16人
	常勤職員の男女数:	男性 2人 女性 4人
併設施設の種類	訪問入浴、訪問看護	
サービスの提供にあたって大切にしていること	ご家族を含めた、お客さまの生活全体を配慮し、「できること」「できないこと」を引き出し、発見したりすることを念頭に支援していく。	

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	スタッフ全員が経営方針書を理解し、行っている。	人手不足により、希望のスタッフを確保できないときがある。	C	*
サービス提供のプロセス	サービス提供のプロセスは、サービス開始までしっかりとしたマニュアルがある。	サービス責任者がなかなかお客さま宅を訪問できない。	C	*
サービスの内容	サービスの内容についても、マニュアルがあり行っている。	精神障害の方の対応を行っていない。	B	*

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月5日
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 4 回収数 = 2 回収率 = 50.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：居宅介護等・移動支援

運営主体名/事業所名	セントケア千葉株式会社				セントケア市川			
現在の利用者数・職員数	年度	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位	
	H20	4	4	1	3	13	(人)	
	H21	5	6	1	5	6	(人)	
	H22	10	6	2	4	16	(人)	
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	お客様が一番お客様らしくいられるご自宅に訪問し、ご家族を含めたお客様の生活全体を支え「できること」や「できそうなこと」を引き出し、発見したりすることを理念に支援しています。						
	H21	ご家族を含めた、お客さまの生活全体を支え、お客様の生きがいを引き出せるように支援しています。						
	H22	ご家族を含めた、お客さまの生活全体を配慮し、「できること」「できないこと」を引き出し、発見したりすることを念頭に支援していく。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	C	*	C	*	C	*	
H21	C	A	C	A	C	A		
H22	C	*	C	*	B	*		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	4	2	50.0%
	H21	4	3	75.0%
	H22	4	2	50.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 居宅介護等・移動支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	ヒノデ第一交通株式会社	ヒノデ第一交通株式会社市川営業所
設置主体		
事業所の所在地	市川市高谷1950-3	
連絡先	電話 047-328-4511 FAX 047-328-1738 E-mail ichikawaeigyousho@athena.ne.jp	
	ホームページアドレス	http://www.daiichi-koutsu.co.jp/
サービスを開始した日	平成18年4月1日	
現在の利用者数	平成23年1月25日現在	利用者数 16人
職員数	平成23年1月25日現在	常勤職員 21人 非常勤職員 2人
	常勤職員の男女数:	男性 17人 女性 4人
併設施設の種類		
サービスの提供にあたって大切にしていること	安全な移動支援を第一とし、利用者さまのニーズに沿うサービスの提供に努めています。	

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	定期的に全従業員にてミーティングを行い、職員間での利用者個々の認識・意識の統一を図っている。	利用者調査を行うことを検討している。	C	*
サービス提供のプロセス	利用者か、ヘルパーに言う。小さな苦言も報告させ、早い段階でのフォローを行うよう努めています。	訪問が少ないため、事業所内業務の整理をし、より多くの利用者宅へ訪問できる体制をつくっていきたい。	C	*
サービスの内容	移動支援に関しては自信があります。	家事援助等も積極的に引き受け、利用者の相談しやすい体制をつくっていきたい。	D	*

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年1月26日
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 6 回収数 = 3 回収率 = 50.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：居宅介護等・移動支援

運営主体名/事業所名	ヒノデ第一交通株式会社							
現在の利用者数・職員数	年度	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位	
	H20	13	25	21	4	2	(人)	
	H21	16	7.6	5	2	2.1	(人)	
	H22	16	21	17	4	2	(人)	
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	障害者のQOLの確保のため、市独自のサービスも含め、制度等が利用出来る事業者として、指定を受けている。可能な限りご利用者の希望・要望に沿うヘルパーを訪問させている。						
	H21	安全な移動を第一とし、利用者のQOLが向上する介助を努めます。						
	H22	安全な移動支援を第一とし、利用者さまのニーズに沿うサービスの提供に努めています。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	C	A	C	B	C	A	
	H21	C	A	C	B	D	A	
	H22	C	*	C	*	D	*	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	13	10	76.9%
	H21	9	4	44.4%
	H22	6	3	50.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 居宅介護等・移動支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	株式会社ジャパンケアサービス東日本	ハッピー浦安・ヘルパーステーション		
設置主体	株式会社ジャパンケアサービス東日本			
事業所の所在地	浦安市猫実3-1-16			
連絡先	電話	047-304-9770	FAX	047-304-9771
	E-mail	cc-urayasu@japan-care.co.jp		
ホームページアドレス				
サービスを開始した日	平成20年7月1日			
現在の利用者数	平成23年2月21日現在	利用者数	100 人	
職員数	平成23年2月21日現在	常勤職員	4 人	非常勤職員 26 人
	常勤職員の男女数:	男性	3 人	女性 1 人
併設施設の種類	訪問介護			
サービスの提供にあたって大切にしていること	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者を尊重すること ・利用者への理解、共感 ・プライバシーの尊重 			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	自立支援の理念に基づき、利用者の自立した生活のため、個々の能力に応じた柔軟なサービスを実践すること。	他事業、行政との連携の強化を図る。	A	*
サービス提供のプロセス	サービス開始前にサービスの内容や利用料金、窓口等についての説明を徹底すること。	依頼への対応を、より迅速に行うこと。	A	*
サービスの内容	利用者のニーズに沿ったサービスを提供するために、ご本人ご家族へのアセスメントを確実に行うこと。	スタッフ間でのサービスの標準化を図る。	A	*

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月21日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 9 回収数 = 1 回収率 = 11.1 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：居宅介護等・移動支援

運営主体名/事業所名	株式会社ジャパンケアサービス東日本				ハッピー浦安・ヘルパーステーション			
現在の利用者数 ・職員数	年度	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位	
	H20	26	5	2	3	23	(人)	
	H21	22	4	2	2	24	(人)	
	H22	100	4	3	1	26	(人)	
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	利用者を尊重すること・利用者への理解、共感・プライバシーの尊重						
	H21	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者を尊重すること ・利用者への理解、共感 ・プライバシーの尊重 						
	H22	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者を尊重すること ・利用者への理解、共感 ・プライバシーの尊重 						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	C	A	B	A	B	A	
	H21	B	A	B	A	A	A	
	H22	A	*	A	*	A	*	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H21	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	16	10	62.5%
	H21	13	9	69.2%
	H22	9	1	11.1%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 居宅介護等・移動支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	有限会社平和ライフケアサービス		
設置主体	有限会社平和ライフケアサービス		
事業所の所在地	千葉県浦安市北栄1-16-30 レドンドビル404		
連絡先	電話	047-353-0363	FAX 047-353-0396 E-mail
	ホームページアドレス	http://www.nakayama-group.co.jp/	
サービスを開始した日	平成18年10月1日		
事業所までの交通	東西線浦安駅から徒歩5分		
立地環境	マンション		
現在の利用者数	平成23年2月18日現在	利用者数	3人
職員数	平成23年2月18日現在	常勤職員	8人
		非常勤職員	26人
	常勤職員の男女数:	男性	2人
		女性	6人
併設施設の種類の			
サービスの提供にあたって大切にしていること	ご利用者のライフスタイルを尊重し、地域社会の中で安心して、その人らしく生活していけるよう、支援を行っています。		

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	病院や地域包括支援センター等にパンフレットを置かせて頂くことで、地域住民の方に事業所の情報をお伝えする取り組みを行っています。	研修会を行っても、参加者の人数に限られるので、現在年に数回出しているヘルパーへの便りを増やすことも含めて、サービスの質の向上に努めていきます。	C	-
サービス提供のプロセス	サービスの開始に当たっては、必ず事前に訪問してご希望や生活環境の聞き取りを行い、初回サービス時には職員が同行し、ご利用者様のご希望を尊重しています。	事務所内での会議等の場において、個別のご利用者様のサービス内容についての定期的な検討を、今以上に行い、情報の共有に努めて参ります。	C	-
サービスの内容	一人暮らしのご利用者様の場合には、摂食状況や服薬状況などを必要に応じて離れて住んでいるご家族にも書面で伝える等の努力を行っています。	訪問時、または電話等で、ご利用者様のご希望やご不満等伺い、検討していますが、現在行っているご利用者様への満足度調査(アンケート)の回数を増やすことも検討中です。	C	-

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月18日
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 3 回収数 = 0 回収率 = 0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：居宅介護等・移動支援

運営主体名 / 事業所名	有限会社平和ライフケアサービス							
現在の利用者数・職員数	年度	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位	
	H20	-	-	-	-	-	(人)	
	H21	2	5	0	5	24	(人)	
	H22	3	8	2	6	26	(人)	
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	-						
	H21	それぞれのご利用者様が、その人らしく安心して在宅生活を続けていくことが出来るよう、信頼関係を築き、お気持ちに寄り添った援助を心がけている。						
	H22	ご利用者様のライフスタイルを尊重し、地域社会の中で安心して、その人らしく生活していけるよう、支援を行っています。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
	H21	C		C		D		
	H22	C	-	C	-	C	-	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

また、昨年度から調査対象となった事業所のうち、利用者調査未実施については、" "で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	-
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	3	0	0.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 居宅介護等・移動支援

事業所のプロフィール

運営主体名/事業所名	有限会社 メディケアネット		
設置主体	メディケア浦安		
事業所の所在地	浦安市今川2-15-38 2F		
連絡先	電話	047-351-8598	FAX 047-351-8597 E-mail info@medicare-u.co.jp
	ホームページアドレス	http://www.medicare-u.co.jp	
サービスを開始した日	平成18年10月1日		
現在の利用者数	平成23年2月7日	利用者数	1人
職員数	平成23年2月7日	常勤職員	1人 非常勤職員 10人
	常勤職員の男女数:	男性	0人 女性 1人
併設施設の種類	居宅介護支援事業所、訪問介護事業所		
サービスの提供にあたって大切にしていること			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	医療法人社団陽総会田所医院と提携し、疾病の方でも安心、かつ安全な居宅サービスを提供しています。	介護サービスを通して、生活の中でご利用者さまが自立できる場面をより増やしたいと考えています。	B	*
サービス提供のプロセス	サービス提供責任者と介護員が初回に同行し、ご利用者さまの希望に基づいた適切なサービスを提供します。	継続して、プロセスの維持に努めたく考えています。	B	*
サービスの内容	居室内での介護サービスも提供します。	広い視野をもち、できる限り、ご利用者さまの希望に応えたく考えています。	B	*

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した
また、今年度より調査対象とした(利用者調査未実施)事業所は、" "で表示した
事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月7日		
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った		
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日		
利用者調査回収率	配付数 = 1	回収数 = 1	回収率 = 100.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：居宅介護等・移動支援

運営主体名/事業所名	有限会社 メディケアネット							
現在の利用者数・職員数	年度	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位	
	H20	-	-	-	-	-	(人)	
	H21	1	2	1	1	11	(人)	
	H22	1	1	0	1	10	(人)	
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	-						
	H21	医師である会長の開設する田所医院と提携して、疾病の方でも安心いただけるサービスを提供いたします。						
	H22	-						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
	H21	A		A		A		
	H22	B	*	B	*	B	*	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

また、昨年度から調査対象となった事業所のうち、利用者調査未実施については、" "で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	-
	H21	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	1	1	100.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：居宅介護等・移動支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	有限会社光悠総合サービス	光悠指定訪問介護事業所		
設置主体	有限会社光悠総合サービス			
事業所の所在地	浦安市堀江6-13-24 2F			
連絡先	電話	047-354-4140	FAX	047-354-4156
	E-mail	kouyukaigo@jcom.home.ne.jp		
	ホームページアドレス	http://www.koyukaigo.com		
サービスを開始した日	平成12年5月1日			
現在の利用者数	平成23年1月31日現在	利用者数	人	
職員数	平成23年1月31日現在	常勤職員	4人	非常勤職員 12人
	常勤職員の男女数:	男性	0人	女性 4人
併設施設の種類	通所介護、居宅介護			
サービスの提供にあたって大切にしていること	あなたの心に寄り添う介護。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	早急な利用申し込みも、即日対応にサービスを提供している。 利用者の可能な限りの能力を最大限に生かした援助を行う。	定期的な運営改善に対する検討会議を行うとともに、職員の質も向上のための研修を行う。	C	*
サービス提供のプロセス	利用者が可能な限り、その有する能力を生かし、自立した日常生活を快適に過ごすことができるように援助する。	利用者の志向を聞き、満足のできるサービスの提供が継続できるよう、定期的にアセスメントや会議を行う。	C	*
サービスの内容	利用者のニーズにあわせたサービスを心がけ、一人ひとりの生活の向上につながるよう援助する。	サービス提供者の質の向上に取り組み、プロの立場から利用者に助言をする。	C	*

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月5日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 2 回収数 = 2 回収率 = 100.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：居宅介護等・移動支援

運営主体名/事業所名	有限会社光悠総合サービス				光悠指定訪問介護事業所			
現在の利用者数・職員数	年度	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位	
	H20	-	-	-	-	-	(人)	
	H21	110	4	0	4	16	(人)	
	H22	0	4	0	4	12	(人)	
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	-						
	H21	あなたの心に寄り添う介護						
	H22	あなたの心に寄り添う介護						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
H21	C		C		C			
H22	C	*	C	*	C	*		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

また、昨年度から調査対象となった事業所のうち、利用者調査未実施については、" "で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	-
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	2	2	100.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：居宅介護等・移動支援

事業所のプロフィール

運営主体名/事業所名	おあしすヘルパーセンター		
設置主体	株式会社 ビーオアシス		
事業所の所在地	浦安市北栄3-11-12 1F		
連絡先	電話	047-311-4644	FAX 047-381-4647 E-mail
	ホームページアドレス		
サービスを開始した日	平成18年4月1日		
事業所までの交通	東西線浦安駅より徒歩12～13分		
立地環境	大三角線通り沿い戸立て1階部分事務所		
現在の利用者数	平成23年2月1日現在	利用者数	4人
職員数	平成23年2月1日現在	常勤職員	2人
		非常勤職員	8人
併設施設の種類	居宅介護支援事業所		
サービスの提供にあたって大切にしていること	ご利用者を尊重したマナー、言葉づかい。		

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	職員が意見等言いやすい環境を心掛けています。また、会社負担にて積極的に研修受講の体制をとっています。	パンフレットやホームページの作成により、ご利用者様に事業所情報をわかりやすく伝えるよう取り組んでいます。	C	A
サービス提供のプロセス	・可能な限り、ご利用者様の緊急時に対応できるよう柔軟な対応を心掛けています。 ・問い合わせに対し、ご要望を十分に把握し、内容や規則をわかりやすく説明するよう努力しています。	急な依頼に対してもサービスを提供できるよう、担当ヘルパーを複数にし、可能な限り対応できるよう取り組んでいます。	C	A
サービスの内容	ご利用者様個々の生活習慣を尊重し、主体的に活動できるような支援を心掛けています。また、ご利用者様の人格、価値観等を尊重したマナー、言葉づかいを心掛けています。	個々のご利用者様のケア内容に関して、定期的個別(利用者)ミーティングを開き、情報の共有化を図り、より良いサービスが実施できるよう取り組んでいます。	C	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月1日
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 4 回収数 = 4 回収率 = 100.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：居宅介護等・移動支援

運営主体名/事業所名	おあしすヘルパーセンター							
現在の利用者数・職員数	年度	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位	
	H20	-	-	-	-	-	(人)	
	H21	3	4	1	3	9	(人)	
	H22	4	2	1	1	8	(人)	
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	-						
	H21	尊敬、感謝、安心、親切をモットーに業務に当たるよう心がけております。						
	H22	ご利用者様を尊重したマナー、言葉づかい。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
	H21	D		C		C		
	H22	C	A	C	A	C	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

また、昨年度から調査対象となった事業所のうち、利用者調査未実施については、" "で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	-
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	4	4	100.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 居宅介護等・移動支援

事業所のプロフィール

運営主体名/事業所名	ニチイケアセンター新浦安		
設置主体	株式会社ニチイ学館		
事業所の所在地	浦安市入船4-3-1新浦安エスケービル4F		
連絡先	電話	047-304-4561	FAX 047-353-1032 E-mail hst198@nichigakkan.co.jp
	ホームページアドレス	http://www.nichigakkan.co.jp	
サービスを開始した日	平成16年11月1日		
事業所までの交通	新浦安駅より徒歩5分		
現在の利用者数	平成23年2月1日現在	利用者数	4人
職員数	平成23年2月1日現在	常勤職員	6人 非常勤職員 17人
	常勤職員の男女数:	男性	0人 女性 6人
併設施設の種類	居宅介護支援事業		
サービスの提供にあたって大切にしていること	住み慣れた地域と環境で安心した暮らしを続けて頂くため、一人一人にあったサービスを提供させていただきます。		

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	法令に則り、適切な運営が出来る仕組みを取っている。	法律の改正に合わせ、今後も適切に運営して行ける様取り組む。	A	A
サービス提供のプロセス	利用者のニーズに合ったサービス提供が出来る様スタッフ研修に努めている。	今後も研修を計画的に行い研鑽に努める。	A	A
サービスの内容	ご利用者にきめ細やかな対応が出来る様心掛けています。	利用者のニーズに合わせながら自立支援に向けてあたたかい心で援助して行く。	A	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月1日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 4 回収数 = 3 回収率 = 75.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：居宅介護等・移動支援

運営主体名/事業所名	ニチイケアセンター新浦安							
現在の利用者数・職員数	年度	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位	
	H20	-	-	-	-	-	(人)	
	H21	5	2	0	2	16	(人)	
	H22	4	6	0	6	17	(人)	
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	-						
	H21	自立した日常生活が送れるよう、安心したサービスの提供をまいります。						
	H22	住み慣れた地域と環境で安心した暮らしを続けて頂くため、一人一人にあったサービスを提供させていただきます。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
	H21	B		B		B		
	H22	A	A	A	A	A	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

また、昨年度から調査対象となった事業所のうち、利用者調査未実施については、" "で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	-
	H21	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	4	3	75.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 居宅介護等・移動支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	ダイムケア			
設置主体	株式会社ダイムケア			
事業所の所在地	浦安市富士見4-16-8 2F			
連絡先	電話	047-350-7799	FAX	050-3488-7175
	E-mail	info@dimecre.com		
ホームページアドレス	http://www.dimecare.com			
サービスを開始した日	平成22年7月1日			
事業所までの交通	ベイシティバス6番で東海大浦安高校前下車、徒歩1分			
立地環境	住宅地			
現在の利用者数	平成22年2月28日現在	定員	50人	利用者数 10人
職員数	平成22年2月28日現在	常勤職員	3人	非常勤職員 2人
	常勤職員の男女数:	男性	2人	女性 1人
併設施設の種類	介護保険法に基づく訪問介護事業			
サービスの提供にあたって大切にしていること	制度を利用できる方には、制度での利用を勧める。 細やかなニーズを聞き取り、利用者・介護者の希望にできる限りお応えする。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	自力での外出が困難な方達の自由闊達な外出の一助になりたいという強い思いで集まったスタッフが、活発な意見交換や情報の共有を行い、運営している。	業務終了後、不都合等についての報告・反省会を行い、常により良いサービスの準備を重ねる。	C	—
サービス提供のプロセス	特に搬送において、事前に打ち合わせを行い、利用者別に人員・必要機材を揃え、安心・安全な移送を心掛けている。	増え続ける多様なニーズに、いかにお応えしていくか、全員で意見交換をしながら、考え続ける。	C	—
サービスの内容	市内に本拠地を持つ唯一の患者輸送専門のタクシー許可と、自立支援法・介護保険法他の指定を併せ持つことにより、利用者負担を最大限軽減する努力をしている。 全車両四輪駆動・医療用機器対応電源・ストレッチャー・各種車イス・布担架他、あらゆる搬送用特殊機材を準備し、どんなときにも安全・快適な移送に努めている。	ヘルパーの一人一人が、制度等を含む正しい知識やサービス手順の勉強をし、スキルを上げる。	C	—

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である
利用者評価は回答数者が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した
事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月28日
評価シートの作成方法	

利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 1 回収数 = 0 回収率 = 0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：居宅介護等・移動支援

運営主体名/事業所名	タイムケア							
定員/ 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	-	-	-	-	-	-	(人)
	H21	-	-	-	-	-	-	(人)
	H22	50	10	3	2	1	2	(人)
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	-						
	H21	-						
	H22	制度を利用できる方には、制度での利用を勧める。 細やかなニーズを聞き取り、利用者・介護者の希望にできる限りお応えする。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
H21	-	-	-	-	-	-		
H22	C	-	C	-	C	-		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	-
	H21	-
	H22	-

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	1	0	0.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 居宅介護等・移動支援

事業所のプロフィール

運営主体名/事業所名	社会福祉法人市川レンコンの会	レッツ・レンコン
設置主体	知的障がい者施設	
事業所の所在地	市川市宝1-1-5	
連絡先	電話 047-359-4733 FAX 047-359-4733 E-mail ets-ren@jg8.sonet.ne.jp	
	ホームページアドレス http://www.h4.dcom.ne.jp/	
サービスを開始した日	平成12年4月1日	
現在の利用者数	平成23年2月2日現在	利用者数 74人
職員数	平成23年2月2日現在	常勤職員 3人 非常勤職員 人
	常勤職員の男女数:	男性 2人 女性 1人
併設施設の種類	一戸建て	
サービスの提供にあたって大切にしていること	利用者本位の支援を行うこと。	

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	職員同士が支援について、意見や提案をしやすい環境である。	満足度調査を実施していきたい。	C	*
サービス提供のプロセス	サービスの前日に保護者や利用者本人と打ち合せを行ってから、サービスを提供している。	職員の研修に力を入れていきたい。	D	*
サービスの内容	利用者の本位の支援や利用者を尊重した支援を行っている。	他事業所や関連施設との連携を深めていきたい。	D	*

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

評価(5段階)の基準

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月2日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日~2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 4 回収数 = 2 回収率 = 50.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：居宅介護等・移動支援

運営主体名/事業所名	社会福祉法人市川レンコンの会				レッツ・レンコン			
現在の利用者数 ・職員数	年度	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位	
	H20	-	-	-	-	-	(人)	
	H21	-	-	-	-	-	(人)	
	H22	74	3	2	1	0	(人)	
サービスの提供に あたって大切に していること	H20							
	H21							
	H22	利用者本位の支援を行うこと。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
	H21	-	-	-	-	-	-	
	H22	C	*	D	*	D	*	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	
	H21	
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	4	2	50.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：居宅介護等・移動支援

事業所のプロフィール

運営主体名/事業所名	株式会社愛ネット		
設置主体			
事業所の所在地	千葉県市川市福栄3-20-8		
連絡先	電話	047-701-3050	FAX E-mail
	ホームページアドレス		
サービスを開始した日	平成18年10月1日		
現在の利用者数	平成23年1月30日現在	利用者数	16人
職員数	平成23年1月30日現在	常勤職員	1人 非常勤職員 16人
	常勤職員の男女数:	男性	1人 女性 0人
併設施設の種類	訪問介護、通所介護、居宅支援事業(介護保険)		
サービスの提供にあたって大切にしていること	利用者さまと目標を立て、それに向かい進めていくこと。 利用者さまの生活スタイルを大事にしながらも、自立へのお手伝い。		

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	問題が起きたとき、心配なことが起きそう なとき、すぐに担当者会議を開きます。	問題提議ができるような組織がこれか らもできるようにしていきたい。	C	B
サービス提供のプロセス	精神面のケアが大変難しいので、利用者 の生活を読み取ること、聞き上手を大事と 伝えます。	モニタリングを行っていく。訪問時、利 用者の気づきに注意し、進めていく。	C	A
サービスの内容	何事も聞きながら、少しでも一緒にするこ とを探しながらのサービスを大事にしてい ます。	ひとつでも進歩し、できることがあると それに向けて、ともに行えることを進め ていきたい。	C	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である
利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した
事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年1月26日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 4 回収数 = 4 回収率 = 100.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：居宅介護等・移動支援

運営主体名/事業所名	株式会社愛ネット							
現在の利用者数・職員数	年度	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位	
	H20	-	-	-	-	-	(人)	
	H21	-	-	-	-	-	(人)	
	H22	16	1	1	0	16	(人)	
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	-						
	H21	-						
	H22	利用者さまと目標を立て、それに向かい進めていくこと。 利用者さまの生活スタイルを大事にしながらも、自立へのお手伝い。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
	H21	-	-	-	-	-	-	
	H22	C	B	C	A	C	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	-
	H21	-
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	4	4	100.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：居宅介護等・移動支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人千楽chi-raku	ボンジーヤ
設置主体	特定非営利活動法人千楽chi-raku	
事業所の所在地	市川市東菅野3-3-24	
連絡先	電話 047-335-0820 FAX 047-332-4233 E-mail bremen@plum.plala.or.jp	
	ホームページアドレス http://www.chiraku.com/	
サービスを開始した日	平成19年4月1日	
現在の利用者数	平成23年1月31日現在	利用者数 2人
職員数	平成23年1月31日現在	常勤職員 2人 非常勤職員 3人
	常勤職員の男女数:	男性 1人 女性 1人
併設施設の種類	就労移行、自立訓練、児童デイ	
サービスの提供にあたって大切にしていること	利用者本位のサービス提供。	

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	職員間での情報共有。	利用者のニーズに応じれるよう他機関との連携や職員間での情報共有化。	C	*
サービス提供のプロセス	サービス実施計画に基づいて、モニタリングの実施。	利用者・ご家族と密に連携・連絡を取る。	B	*
サービスの内容	利用者のニーズに沿った支援の取り組み。	多様なニーズに応えられるように研修を充実する。	C	*

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した
また、今年度より調査対象とした(利用者調査未実施)事業所は、"- "で表示した
事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年1月31日		
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った		
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日		
利用者調査回収率	配付数 = 1	回収数 = 1	回収率 = 100.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：居宅介護等・移動支援

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人千楽chi-raku				ボンジーヤ			
現在の利用者数 ・職員数	年度	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位	
	H20	-	-	-	-	-	(人)	
	H21	-	-	-	-	-	(人)	
	H22	2	2	1	1	3	(人)	
サービスの提供に あたって大切に していること	H20							
	H21							
	H22	利用者本位のサービス提供。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
H21	-	-	-	-	-	-		
H22	C	*	B	*	C	*		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	-
	H21	-
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	1	1	100.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：居宅介護等・移動支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	社会福祉法人佑啓会	ホームサポートふる里
設置主体		
事業所の所在地	千葉県市原市今富1-110-1	
連絡先	電話 0436-36-7611 FAX 0436-36-7612 E-mail	
	ホームページアドレス	
サービスを開始した日	平成16年4月1日	
現在の利用者数	平成23年2月1日現在	利用者数 74人
職員数	平成23年2月1日現在	常勤職員 2人 非常勤職員 2人
	常勤職員の男女数:	男性 1人 女性 1人
併設施設の種類	旧知的障害者更生施設	
サービスの提供にあたって大切にしていること	利用者様の生活スタイルにあわせると同時に、維持・向上が図れるよう支援する。	

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	社会福祉法人ならではのバックアップがあり、安易な利益を求めず難しいケースなどの対応も行える。	-	C	*
サービス提供のプロセス	同一法人内での登録ヘルパーであることから、情報の共有がしやすく統一した対応ができる。	-	C	*
サービスの内容	幅広く受け入れることが出来、職員個人ではなく全体でのサポートが出来る。	-	C	*

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した
また、今年度より調査対象とした(利用者調査未実施)事業所は、" "で表示した
事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月7日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 1 回収数 = 1 回収率 = 100.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：居宅介護等・移動支援

運営主体名 / 事業所名	社会福祉法人佑啓会				ホームサポートふる里			
現在の利用者数 ・職員数	年度	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位	
	H20	-	-	-	-	-	(人)	
	H21	-	-	-	-	-	(人)	
	H22	74	2	1	1	2	(人)	
サービスの提供に あたって大切に していること	H20							
	H21							
	H22	利用者様の生活スタイルにあわせると同時に、維持・向上が図れるよう支援する。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
H21	-	-	-	-	-	-		
H22	C	*	C	*	C	*		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	-
	H21	-
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	1	1	100.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：居宅介護等・移動支援

事業所のプロフィール

運営主体名/事業所名	ユーカリホームヘルプサービス			
設置主体	特定非営利活動法人 ユーカリサンシャイン			
事業所の所在地	千葉県佐倉市宮ノ台2-28-1			
連絡先	電話	043-463-5596	FAX	043-463-5597 E-mail
	ホームページアドレス			
サービスを開始した日	平成16年10月1日			
現在の利用者数	平成23年1月1日現在	利用者数	25人	
職員数	平成23年1月1日現在	常勤職員	11人	非常勤職員 11人
	常勤職員の男女数:	男性	3人	女性 8人
併設施設の種類	共同生活介護事業所ユーカリハウス			
サービスの提供にあたって大切にしていること	利用者の希望、意志を実現する。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	職員の研修体制を強化したい。	介護技術の向上。	C	*
サービス提供のプロセス	保護者のいない利用者の方が多いので、 さんと話しかけ、計画を説明し、実行 に移している。	介護者が変わることがあるので、担当 者間の伝達を強化する。	C	*
サービスの内容	サービス内容を具体的に説明し、利用者 の同意を得て、実行している。	介護者が変わることがあるので、担当 者間の伝達を強化する。	C	*

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である
利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した
事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 1 回収数 = 1 回収率 = 100.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：居宅介護等・移動支援

運営主体名/事業所名	ユーカーホームヘルプサービス							
現在の利用者数・職員数	年度	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位	
	H20	-	-	-	-	-	(人)	
	H21	-	-	-	-	-	(人)	
	H22	25	11	3	8	11	(人)	
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	-						
	H21	-						
	H22	利用者の希望、意志を実現する。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
	H21	-	-	-	-	-	-	
	H22	C	*	C	*	C	*	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	-
	H21	-
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	1	1	100.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：知的障がい者通所更生施設

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	社会福祉法人敬心福祉会	浦安市知的障がい者更生施設
設置主体	浦安市	
事業所の所在地	浦安市東野1-8-2 浦安市障がい者福祉センター	
連絡先	電話 047-350-8770 FAX 047-350-8766 E-mail urayasu.keisin@jcom.home.ne.jp	ホームページアドレス
サービスを開始した日	平成15年11月4日	
事業所までの交通	浦安駅または新浦安駅よりベイシティバス乗車、市役所入口郵便局前下車 / おさんぼバス舞浜線26 総合福祉センター下車	
立地環境	周辺に市役所および、総合福祉センターや郵便局、センター前に国道357号が通る便利な場所であると共に、閑静な住宅街とも隣接している	
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月15日現在	定員 40人 利用者数 40人
職員数	平成23年2月15日現在	常勤職員 14人 非常勤職員 1人
	常勤職員の男女数:	男性 6人 女性 8人
併設施設の種類	障がい者デイサポートセンター、知的障がい者通所授産施設、福祉作業所	
サービスの提供にあたって大切にしていること	利用者の意思を尊重し、一人ひとりの活動意欲が高まるように支援することを心がけている。	

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	・定期的な人事考課で目標を明確化している。 ・利用者状況に応じた1日の流れを毎朝のミーティングで確認している。	・ホームページの更新と定期的な通信の発行。 ・生活介護事業へのスムーズな移行と活動の充実に向けた環境整備。	C	A
サービス提供のプロセス	・個別支援計画の見直しを半年ごとに行うことで経過を確認しながら進めている。また、書式の変更により見やすいものになっている。	・標準化されたサービス提供に向けたマニュアルの充実を目指したい。	D	A
サービスの内容	・利用者が楽しめる行事を定期的に行っている。 ・利用者の意思尊重を心がけた活動の組み立てをしている。	・生活活動(自立活動)の充実を図ってきたい。 ・生産活動の製作品の完成度を高めていきたい。	C	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月15日
評価シートの作成方法	3.その他:所属支援員がそれぞれに評価し、その平均を出した
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 40 回収数 = 19 回収率 = 47.5 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：知的障がい者通所更生施設

運営主体名 / 事業所名	社会福祉法人敬心福祉会				浦安市知的障がい者更生施設			
定員 / 現在の利用者数・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	40	40	14	6	8	3	(人)
	H21	40	40	14	7	7	2	(人)
	H22	40	40	14	6	8	1	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	-						
	H21	利用者の意思を尊重し、一人ひとりの活動意欲が高まるように支援することを心がけている。						
	H22	利用者の意思を尊重し、一人ひとりの活動意欲が高まるように支援することを心がけている。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価					
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容	
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査
H20	C	A	D	A	C	A	
H21	D	A	D	A	C	A	
H22	C	A	D	A	C	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	3. その他: アンケートを支援員に配布し、集計して評価した
	H21	3. その他: アンケートを支援員に配布し、集計して評価した
	H22	3. その他: 所属支援員がそれぞれに評価し、その平均を出した

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	40	31	77.5%
	H21	40	18	45.0%
	H22	40	19	47.5%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：知的障がい者通所授産施設

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	社会福祉法人敬心福祉会	浦安市知的障がい者授産施設
設置主体	浦安市	
事業所の所在地	浦安市東野1-8-2 浦安市障がい者福祉センター	
連絡先	電話 047-350-8770 FAX 047-350-8766 E-mail urayasu.keisin@jcom.home.ne.jp	
	ホームページアドレス	
サービスを開始した日	平成15年11月4日	
事業所までの交通	浦安駅または新浦安駅よりベイシティバス乗車、東野保育園又は市役所入口郵便局前下車 / おさんぽバス舞浜線26 総合福祉センター下車	
立地環境	周辺に市役所および、総合福祉センターや郵便局、センター前に国道357号が通る便利な場所であると共に、閑静な住宅街とも隣接している	
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月1日現在	定員 40人 利用者数 40人
職員数	平成23年2月1日現在	常勤職員 10人 非常勤職員 人
	常勤職員の男女数:	男性 5人 女性 5人
併設施設の種類の	障害者デイサポートセンター、知的障がい者通所更生施設、福祉作業所。	
サービスの提供にあたって大切にしていること	一人ひとりの利用者から十分に話を聴き、その考え方や気持ちを尊重します。その上で、自立支援に向けて、それぞれの利用者にあった作業活動や社会生活訓練をしていきます。	

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	外部研修の機会がしっかりと設けられているとともに、内部研修も行われている。併設している施設と一緒に、情報共有の機会を設けている。	個人情報の取り組みについてさらなる取り組みが必要。	C	A
サービス提供のプロセス	個別支援計画の説明をしながら、本人や家族の意見を聞くようにしている。実習生、ボランティア、見学者などを地域から受け入れている。	利用者や保護者から要望や苦情が出しやすい雰囲気や仕組みを作り、より広く意見を取り入れていきたい。	D	A
サービスの内容	作業以外にもSSTを行ったり、個別相談がしやすいようにしている。食事にイベントメニューやリクエストメニューなどを取り入れて楽しめるようにしている。	利用者の自治活動の支援をしていきたい。安定した作業量の確保を目指したい。	C	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月7日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 40 回収数 = 28 回収率 = 70.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：知的障がい者通所授産施設

運営主体名 / 事業所名	社会福祉法人敬心福祉会				浦安市知的障がい者授産施設			
定員 / 現在の利用者数・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	40	39	9	4	5	-	(人)
	H21	40	40	9	4	5	-	(人)
	H22	40	40	10	5	5	1	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	一人ひとりの利用者から十分に話を聴き、その考えや気持ちを尊重する。その上で、自立支援にむけて、それぞれの利用者にあった作業活動や社会生活訓練をしていく。						
	H21	一人ひとりの利用者から十分に話を聴き、その考えや気持ちを尊重する。その上で、自立支援にむけて、それぞれの利用者にあった作業活動や社会生活訓練をしていく。						
	H22	一人ひとりの利用者から十分に話を聴き、その考え方や気持ちを尊重します。その上で、自立支援に向けて、それぞれの利用者にあった作業活動や社会生活訓練をしていきます。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	C	A	C	A	C	A	
H21	C	A	C	B	C	A		
H22	C	A	D	A	C	A		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B = 優れている C=普通 D = 一部不十分である E = 不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" * "で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、" - "で表示した

評価シートの作成方法	H20	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H21	3. その他:全職員の平均
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	39	27	69.2%
	H21	40	30	75.0%
	H22	40	28	70.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：福祉作業所

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	社会福祉法人敬心福祉会	浦安市福祉作業所
設置主体	浦安市	
事業所の所在地	浦安市東野1-8-2 浦安市障がい者福祉センター	
連絡先	電話 047-350-8770 FAX 047-350-8766 E-mail urayasu.keisin@jcom.home.ne.jp	
	ホームページアドレス	
サービスを開始した日	平成15年11月4日	
事業所までの交通	浦安駅または新浦安駅よりベイシティバス乗車、市役所入り口郵便局前下車 / おさんばバス舞浜線26総合福祉センター下車	
立地環境	周辺に市役所および、総合福祉センターや郵便局、センター前に国道357号が通る便利な場所であると共に、閑静な住宅街とも隣接している	
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月1日現在	定員 10人 利用者数 7人
職員数	平成23年2月1日現在	常勤職員 2人 非常勤職員 人
	常勤職員の男女数:	男性 1人 女性 1人
併設施設の種類の	障がい者デイサポートセンター、知的障がい者更生施設、知的障がい者授産施設	
サービスの提供にあたって大切にしていること	一人ひとりの利用者から十分に話しを聴き、その考えや気持ちを尊重します。その上で自立支援に向けた、それぞれの利用者にあった作業活動や社会生活訓練をしていく。	

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	外部研修の機会がしっかり設けられているとともに、内部研修も行われている。併設している施設と一緒に、情報共有の機会を設けている。	個人情報の取り扱いについて、さらなる取り組みが必要。	C	*
サービス提供のプロセス	個別支援計画の説明をしながら、本人や家族の意見を聞くようにしている。実習生・ボランティア・見学者などを地域から受け入れている。	利用者や保護者からの要望や苦情が出しやすい雰囲気や仕組みづくり、より広く意見を取り入れていきたい。	C	*
サービスの内容	作業以外にもSSTを行ったり、個別相談がしやすいようにしている。食事にイベントメニューやクリスマスメニューなどを取り入れ、楽しめるようにしている。	利用者の自治活動の支援をしていきたい。安定した作業量の確保を目指したい。	C	*

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月7日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 7 回収数 = 3 回収率 = 42.9 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：福祉作業所

運営主体名 / 事業所名	社会福祉法人敬心福祉会				浦安市福祉作業所			
定員 / 現在の利用者数・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	10	10	2	1	1	-	(人)
	H21	10	10	2	1	1	-	(人)
	H22	10	7	2	1	1	-	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	一人ひとりの利用者から十分に話を聴き、その考えや気持ちを尊重します。その上で自立支援に向けた、それぞれの利用者にあった作業活動や社会生活訓練をしていく。						
	H21	一人ひとりの利用者から十分に話を聴き、その考えや気持ちを尊重します。その上で自立支援に向けた、それぞれの利用者にあった作業活動や社会生活訓練をしていく。						
	H22	一人ひとりの利用者から十分に話を聴き、その考えや気持ちを尊重します。その上で自立支援に向けた、それぞれの利用者にあった作業活動や社会生活訓練をしていく。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	C	*	C	*	C	*	
H21	C	A	C	A	C	A		
H22	C	*	C	*	C	*		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H21	3. その他:全職員の平均
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	10	1	10.0%
	H21	10	6	60.0%
	H22	7	3	42.9%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：地域活動支援センター

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	社会福祉法人 敬心福祉会	浦安市身体障がい者福祉センター
設置主体	浦安市	
事業所の所在地	浦安市東野1-7-1	
連絡先	電話 047-355-2734 FAX 047-355-3145 E-mail sinsyo-c.keisin@jcom.home.ne.jp	
	ホームページアドレス	
サービスを開始した日	平成20年7月1日	
事業所までの交通	ベイシティバス「市役所入り口郵便局前」下車、徒歩2分 / おさんぼバス「総合福祉センター」下車	
立地環境	浦安市総合福祉センター内	
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月1日現在 定員 15人	利用者数 70人
職員数	平成23年2月1日現在 常勤職員 1人	非常勤職員 4人
	常勤職員の男女数： 男性 1人	女性 0人
併設施設の種類		
サービスの提供にあたって大切にしていること	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス全体の向上。 ・利用者が公平に利用できるサービスの提供。 	

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	職員間の連絡を密にすることで情報の共有ができています。また損害賠償保険加入で万が一の事態にも対応する準備ができています。	業務の標準化を目指す上で、一部マニュアルに不備があるので早急に対応する。	D	B
サービス提供のプロセス	見学者の受入れやセンターの事業内容を周知させる仕組みはほぼ整っている。個別の支援計画を作成し、本人や家族の要望があれば開示できる体制である。	苦情が出された場合、早急に原因を究明し、その情報を共有することで再発防止に努める。	D	B
サービスの内容	公正なサービス提供を心がけている点。また利用者が安心してセンターを利用できるよう心がけている。	利用者の気持ちや思いに耳を傾け、混在的なニーズの掘り起こしに努める。	C	B

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月7日
評価シートの作成方法	3. その他: 具体的に: 幹部職員が実施。(必要に応じてヒアリング)

利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配布数 = 56 回収数 = 40 回収率 = 71.4 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：地域活動支援センター

運営主体名 / 事業所名	社会福祉法人 敬心福祉会				浦安市身体障がい者福祉センター			
定員 / 現在の利用者数・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	8～15	67	1	1	0	3	(人)
	H21	8～15	69	1	1	0	4	(人)
	H22	15	70	1	1	0	4	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	・利用者の立場に立って考える。						
	H21	・利用者の公平性の確保 ・全員に提供できるサービスの質の向上						
	H22	・サービス全体の向上。 ・利用者が公平に利用できるサービスの提供。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	D	A	D	B	D	B	
H21	D	B	D	B	D	A		
H22	D	B	D	B	C	B		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H21	3. その他:具体的に:幹部職員が実施。(必要に応じてヒアリング)
	H22	3. その他:具体的に:幹部職員が実施。(必要に応じてヒアリング)

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	51	29	56.9%
	H21	64	52	81.3%
	H22	56	40	71.4%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：地域活動支援センター

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	社会福祉法人 敬心福祉会	浦安市障がい者デイサポートセンター
設置主体	浦安市	
事業所の所在地	浦安市東野1-8-2 浦安市障がい者福祉センター	
連絡先	電話 047-350-8770 FAX 047-350-8766 E-mail urayasu.keisin@jcom.home.ne.jp	
	ホームページアドレス	
サービスを開始した日	平成15年11月4日(平成19年4月1日より地域活動支援センターとしてサービス開始)	
事業所までの交通	浦安駅または新浦安駅よりベイシティバス乗車、市役所入り口郵便局前下車 / おさんぽバス舞浜線26総合福祉センター下車	
立地環境	周辺に市役所および、総合福祉センターや郵便局、センター前に国道357号が通る便利な場所であると共に、閑静な住宅街とも隣接している	
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月15日現在	定員 15人 利用者数 16人
職員数	平成23年2月15日現在	常勤職員 4人 非常勤職員 人
	常勤職員の男女数:	男性 2人 女性 2人
併設施設の種類	知的障がい者通所更生施設、知的障がい者通所授産施設、福祉作業所	
サービスの提供にあたって大切にしていること	地域に出て活動する機会を積極的に持つようになっている。季節感のある活動を取り入れるようになっている。	

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	・定期的な人事考課で目標を明確化している。 ・利用者状況に応じた一日の流れを、毎朝のミーティングで確認している。	・ホームページの充実と定期的な通信の発行 ・スーパービジョンの効果的な活用	C	A
サービス提供のプロセス	・利用者および保護者からの要望については、職員間で統一した見解を出して対応出来るように心がけている。 ・利用者が使っている複数の事業所との連携をとりながら進めている。	・新任職員への伝達・引継ぎ事項についてマニュアル化するなど充実させたい。	C	A
サービスの内容	・それぞれの利用者にあう活動内容を提供している。 ・センター外での活動する機会も多くなるようにしている。	・ボランティアの受入れに力を入れていきたい。	C	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" * "で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、" - "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月15日
評価シートの作成方法	3. その他: 所属支援員がそれぞれに評価し、その平均を出した
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 16 回収数 = 10 回収率 = 62.5 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：地域活動支援センター

運営主体名/事業所名	社会福祉法人 敬心福祉会				浦安市障がい者デイサポートセンター			
定員/ 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	15	6	2	1	1	2	(人)
	H21	15	12	3	2	1	1	(人)
	H22	15	16	4	2	2	0	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	季節・歳時記に沿った活動を心がけている。室内活動だけでなく、地域での活動も積極的に行うようにしている。						
	H21	地域に出て活動する機会を積極的に持つようにしている。季節感のある活動を取り入れるようにしている。						
	H22	地域に出て活動する機会を積極的に持つようにしている。季節感のある活動を取り入れるようにしている。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価					
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容	
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査
	H20	C	A	C	A	C	A
H21	D	A	D	A	C	A	
H22	C	A	C	A	C	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	3.その他:アンケートを全支援員に配布し、集計して評価した
	H21	3.その他:アンケートを全支援員に配布し、集計して評価した
	H22	3.その他:所属支援員がそれぞれに評価し、その平均を出した

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	6	3	50.0%
	H21	13	8	61.5%
	H22	16	10	62.5%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：地域活動支援センター

事業所のプロフィール

運営主体名/事業所名	社会福祉法人サンワーク	浦安市ソーシャルサポートセンター
設置主体	浦安市	
事業所の所在地	浦安市東野1-9-4	
連絡先	電話 047-353-2130 FAX 047-353-2130 E-mail 4231514201@jcom.home.jp	
	ホームページアドレス	
サービスを開始した日	2007/4/1(指定管理業務受託開始:平成20年4月1日)	
事業所までの交通	おさんぽバス「総合福祉センター」下車2分	
定員/現在の利用者数	平成23年2月22日現在	利用者数 人
職員数	平成23年2月22日現在	常勤職員 3人 非常勤職員 3人
	常勤職員の男女数:	男性 2人 女性 1人
併設施設の種類	指定相談支援事業所	
サービスの提供にあたって大切にしていること	利用者自身が自ら選択し、指定できるよう促す支援。障がいがありながらも、その人らしく地域で暮らしやすくなるような関わり、支援。	

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	月々の振り返り、定期的なミーティングを行い、事業所内、法人内での連携、情報共有を行うことができています。	・地域への啓発活動。 ・相談支援を含め、個々の利用者に対するきめ細やかな対応のさらなる充実。	C	B
サービス提供のプロセス	見学 体験利用 契約、登録 各種サービス利用にあたっては、利用者個々の希望・意思を尊重。	症状等により、来所できる方への訪問支援。	C	B
サービスの内容	プログラム、軽作業、フリースペース、ミーティングを行い、どのように活動していくか、利用者・職員がともに検討し、決定。	・他機関とのさらなる連携強化。 ・就労等、新たな可能性を秘めた利用者が滞留するような働きかけ。	D	B

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月22日
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 22 回収数 = 14 回収率 = 63.6 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：地域活動支援センター

運営主体名/事業所名	社会福祉法人サンワーク				浦安市ソーシャルサポートセンター			
定員/ 現在の利用者数 ・職員数	年度	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位	
	H20	53	2	1	1	6(人)		
	H21	61	3	2	1	4(人)		
	H22	-	3	2	1	3(人)		
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	利用者の自己決定の尊重、医療機関からの情報に基づいた支援。						
	H21	利用者の自己決定の尊重、医療機関からの情報に基づいた支援、病名、診断名だけにとらわれない、その人が暮らしやすいと感じられる支援を心がけている。						
	H22	利用者自身が自ら選択し、指定できるよう促す支援。障がいがありながらも、その人らしく地域で暮らしやすくなるような関わり、支援。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	C	B	D	B	C	B	
H21	C	A	C	B	C	B		
H22	C	B	C	B	D	B		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H21	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	30	23	76.7%
	H21	26	21	80.8%
	H22	22	14	63.6%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：地域活動支援センター

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	社会福祉法人パーソナル・アシスタンス とも	地域活動支援センター とも
設置主体	社会福祉法人パーソナル・アシスタンス とも	
事業所の所在地	(駅前センターほっぷ)浦安市入船1-3-1 (今川センター)浦安市今川 4-1-4 ベラカーサ今川1F	
連絡先	(駅前センターほっぷ) 電話 047-304-8820 FAX 047-304-8824 (今川センター) 電話 047-304-8810 FAX 047-304-8809 ホームページアドレス http://www.tomopia.jp	
サービスを開始した日	平成20年4月1日	
事業所までの交通	(駅前センターほっぷ) JR新浦安駅より徒歩1分 (今川センター) JR新浦安駅より徒歩15分 東京ベイシティバスサンコーが東口より徒歩3分	
立地環境	(駅前センターほっぷ) 商業地 (今川センター) 住宅地	
定員 / 現在の利用者数	平成23年1月31日現在	定員 (1日) 20人 利用者数 69人
職員数	平成23年1月31日現在	常勤職員 8人 非常勤職員 9人
	常勤職員の男女数:	男性 2人 女性 6人
併設施設の種類	千葉県指定相談支援事業所	
サービスの提供にあたって大切にしていること	利用者の方々の人権が守られ、主体的に安心して安全に活動できるセンターの運営、サービスの提供を大切にしています。	

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	職員は常に利用者の人権が守られ、利用者本人が主体的にセンターと関わり、サービスが提供できるよう運営に取り組んでいる。そのために入社時には、地活 についてのガイダンス、毎月のミーティング、また毎週行っている職員会議ではプログラムや生産活動、相談についての細やかな報告や見直しをし、職員間の情報共有に努めている。また利用者の方が意見を言える場も多く設けており、事業に反映する機会としている。	個々の利用の用途に応じ、適切な助言ができるようさらに職員のレベルアップに努める。また多種多様な障がいに応じるため、必要なプログラムなどの設定もできるように、個別の利用頻度やその様子にも細かく気を配り、アプローチしていく体制をさらに強化したい。	A	A
サービス提供のプロセス	個々の要望に応え、見学、体験なども行っている。(回数も納得できる設定で)本人・保護者等の面談により、センター利用の目的を共有し、個別支援計画を作成、内容に同意を頂き契約、利用がスタート。また利用開始後も本人からの相談や様子により計画の見直しもタイムリーに対応できる。職員と利用者の関係だけでなく、地域のボランティアの参加などにより、目標以上の効果を得たり、期待することもできる。	一人一人の生活の一部としての地活のあり方にさらに目をやり、必要と思う具体的な活動を展開できるように職員も柔軟な発想力、企画力を身につけていきたい。さらに、地活を様々な方に知って頂き、活発に事業展開していくことにより、利用者増加や頻度のアップにつながるようにホームページの活用などを強化し、広報に力をそそぎたい。	A	B
サービスの内容	十分な利用者本人との面接後立てた個別支援計画に則り、サービスは提供。1つ1つの事業の中でも細かくメニューを用意している。生産活動では個々の持つ能力を発揮できるように、接客やタグつけ、調理補助、アイロンかけなど、また当事者活動の充実も図り、自分達で企画・準備・実行と進めていけるよう支援し、良い効果を生んでいる。	利用者一人一人の生活により効果的に地活が関わられるように支援計画をおさえ、必要に応じてタイムリーに見通していくことを徹底したい。多種多様な障がいを持つ方、地域との関わりを持つことが苦手な方が利用されるので、個別のアセスメントをより丁寧に行い、作業のしやすい環境を整えたり、SSTなどをさらに充実させ、小さなグループなどで実施したい。	A	B

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年1月25日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 64 回収数 = 9 回収率 = 14.1 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：地域活動支援センター

運営主体名 / 事業所名	社会福祉法人パーソナル・アシスタンス とも				地域活動支援センター とも			
定員 / 現在の利用者数・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	-	-	-	-	-	-	(人)
	H21	-	-	-	-	-	-	(人)
	H22	(1日)20	69	8	2	6	9	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	-						
	H21	-						
	H22	利用者の方々の人権が守られ、主体的に安心して安全に活動できるセンターの運営、サービスの提供を大切にしています。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
H21	-	-	-	-	-	-		
H22	A	A	A	B	A	B		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B = 優れている C=普通 D = 一部不十分である E = 不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	-
	H21	-
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	64	9	14.1%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：日中一時支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	株式会社ビーオアシス	おあしすデイサービスセンター		
設置主体	株式会社ビーオアシス			
事業所の所在地	浦安市北栄3-17-3レイグランデ1F			
連絡先	電話	047-316-3077	FAX	047-316-3078
	E-mail	info@be-oasis03.com		
	ホームページアドレス			
サービスを開始した日	平成21年10月1日			
事業所までの交通	東西線浦安駅または南行徳駅から徒歩15分			
立地環境	住宅街のマンション1階部分			
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月1日現在	定員	10人	利用者数
職員数	平成23年2月1日現在	常勤職員	1人	非常勤職員
		常勤職員の男女数:	男性	1人
			女性	0人
併設施設の種類	介護保険の(老人)デイサービス			
サービスの提供にあたって大切にしていること	個人個人の特性や、その日の体調、気分に合わせた対応と気持ち良く過ごして頂けるような対応を心掛けております。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	比較的ゆったりと過ごして頂けるよう定員が10名のところ、実際は多くて6名程の一日定員で実施しております。		C	*
サービス提供のプロセス	段差解消、手すりの設置、車イス対応トイレなど主に肢体不自由の方が利用しやすい施設づくりとなっております。		C	*
サービスの内容	実際の利用定員が多くて6名程なので、スタッフの目や手が行き届きやすく、比較的手厚い対応をさせて頂いています。		B	*

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月19日
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日			
利用者調査回収率	配付数 =	8	回収数 =	1
			回収率	12.5 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：日中一時支援

運営主体名 / 事業所名	株式会社ビーオアシス				おあしすデイサービスセンター			
定員 / 現在の利用者数・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	-	-	-	-	-	-	(人)
	H21	11	18	1	1	0	5	(人)
	H22	10	8	1	1	0	5	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	-						
	H21	ご家族への報告。ご本人が居心地のよい雰囲気づくり。						
	H22	個人個人の特性や、その日の体調、気分に合わせて対応と気持ち良く過ごして頂けるような対応を心掛けております。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
H21	D	A	D	A	C	A		
H22	C	*	C	*	B	*		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	-
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	6	5	83.3%
	H22	8	1	12.5%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：日中一時支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	合同会社ニューウエーブ	ほっと浦安		
設置主体	合同会社ニューウエーブ			
事業所の所在地	浦安市富士見4-8-20			
連絡先	電話	047-702-8811	FAX	047-702-8812
	E-mail	hot-urayasu@angel.ocn.ne.jp		
ホームページアドレス				
サービスを開始した日	平成21年6月1日			
事業所までの交通	東西線浦安駅からベイシティバス9番で富士見3丁目まで行き、そこから徒歩5分			
立地環境	緑道を目の前にした住宅街の一戸建て			
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月7日現在	定員	20人	利用者数
職員数	平成23年2月7日現在	常勤職員	2人	非常勤職員
	常勤職員の男女数:	男性	0人	女性
併設施設の種類	高齢者デイサービス			
サービスの提供にあたって大切にしていること	利用者や家庭の要望にそった支援ができるよう、家庭からの情報をたくさん得るようにし、ほっとでの活動の様子も詳細にお伝えするよう心がけています。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	職員間での情報共有を大切にしている。 また系列事業所との合同研修を行い、情報共有やスキルアップに努めている。	一人ひとりにあった支援ができるよう、他機関との連携を深めていく。便りの発行もを行い、活動内容や様子を詳細に伝えられるようにする。	D	A
サービス提供のプロセス	職員間での連携を深めるため、情報共有の場を多くし、よりよい支援ができるよう努めている。	一人ひとりが楽しめるように活動を増やし、充実した時間が送れるようにする。	D	A
サービスの内容	活動では外遊びや散歩等も取り入れている。その中で他者との関わり合いを増やし、発達の支援を行っている。	室内整備を充実させていく。	D	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月7日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 21 回収数 = 9 回収率 = 42.9 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：日中一時支援

運営主体名 / 事業所名	合同会社ニューウエーブ				ほっと浦安			
定員 / 現在の利用者数・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	-	-	-	-	-	-	(人)
	H21	20	34	3	1	2	4	(人)
	H22	20	49	2	0	2	6	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	-						
	H21	家族の要望、保護者の意見を聞きながら、一人一人の利用者に合わせた支援を行っている。						
	H22	利用者や家庭の要望にそった支援ができるよう、家庭からの情報をたくさん得るようにし、ほっとでの活動の様子も詳細にお伝えするよう心がけています。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価					
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容	
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査
	H20	-	-	-	-	-	-
H21	D	A	D	A	C	A	
H22	D	A	D	A	D	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	-
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	12	8	66.7%
	H22	21	9	42.9%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 日中一時支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人千楽chi-raku	グングニル・ハウス			
設置主体	特定非営利活動法人千楽chi-raku				
事業所の所在地	浦安市海楽1-28-11				
連絡先	電話	047-351-9951	FAX	047-351-9952	E-mail
	ホームページアドレス	http://chiraku.com			
サービスを開始した日	平成21年5月1日				
事業所までの交通	新浦安駅からバスで海楽下車、徒歩1分				
立地環境	住宅街				
定員 / 現在の利用者数	平成23年1月31日現在	定員	10人	利用者数	30人
職員数	平成23年1月31日現在	常勤職員	3人	非常勤職員	6人
	常勤職員の男女数:	男性	2人	女性	1人
併設施設の種類の					
サービスの提供にあたって大切にしていること	利用者が楽しく安全に過ごせるサービスの提供。				

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	利用者一人ひとりにあった活動内容。 職員間の連携。	利用者や家族のニーズに応えられるような 取り組み。 活動の様子が保護者に伝わるような工夫。	D	A
サービス提供のプロセス	その日の利用者の情報・必要事項の確認。 スタッフ会議を開き、情報の共有化。	家族との連携。	D	A
サービスの内容	学校以外の友だちと一緒に楽しく安全に 過ごせるサービスの提供。	家庭的な場所で楽しく安全にサービスを 提供。 他機関の連携。	C	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月5日
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 30 回収数 = 18 回収率 = 60.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：日中一時支援

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人千楽chi-raku				グングニル・ハウス			
定員 / 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	-	-	-	-	-	-	(人)
	H21	10	38	2	1	1	7	(人)
	H22	10	30	3	2	1	6	(人)
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	-						
	H21	利用者が楽しく安全に過ごせるサービスの提供。						
	H22	利用者が楽しく安全に過ごせるサービスの提供。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
H21	D	A	D	A	C	A		
H22	D	A	D	A	C	A		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	-
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	34	24	70.6%
	H22	30	18	60.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 日中一時支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人千楽chi-raku	リトルプレイヤー
設置主体	特定非営利活動法人千楽chi-raku	
事業所の所在地	浦安市東野1-7-5	
連絡先	電話 047-305-1988 FAX 047-305-1989 E-mail mar_chiraku@ybb.ne.jp	
	ホームページアドレス http://www.chiraku.com	
サービスを開始した日	平成21年12月1日	
事業所までの交通	おさんぽバス舞浜線で「総合福祉センター」下車	
立地環境		
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月4日現在 定員 20人	利用者数 110人
職員数	平成23年2月4日現在 常勤職員 7人	非常勤職員 11人
	常勤職員の男女数: 男性 6人	女性 1人
併設施設の種類	リアン	
サービスの提供にあたって大切にしていること	当事業所の利用時間に、利用者の方、保護者様それぞれが楽しい時間を過ごせるようにすること。	

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	職員間での連絡ノートで情報の共有。 始業前のミーティング。	利用者や家族の方が他のニーズに応えられるよう他機関との連携や職員間の情報の共有化。	D	A
サービス提供のプロセス	個別ファイルや始業前ミーティングで必要事項や注意事項の確認・周知。	保護者の方との連携とコミュニケーションの強化。	D	B
サービスの内容	利用者の方々が集団で楽しく過ごせるサービス。	多くの方々に参加していただけるようにサービス内容や企画の見直しを行うこと。	C	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月4日
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 80 回収数 = 47 回収率 = 58.8 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：日中一時支援

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人千楽chi-raku				リトルプレイヤー			
定員 / 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	-	-	-	-	-	-	(人)
	H21	20	57	6	4	2	3	(人)
	H22	20	110	7	6	1	11	(人)
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	-						
	H21	当事業所の利用時間に、利用者の方、保護者様それぞれが楽しい時間を過ごせるようにすること。						
	H22	当事業所の利用時間に、利用者の方、保護者様それぞれが楽しい時間を過ごせるようにすること。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
H21	D	A	D	A	D	A		
H22	D	A	D	B	C	A		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	-
	H21	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	13	9	69.2%
	H22	80	47	58.8%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 日中一時支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人 たちばなりハビリサービス	発達支援センターたちばな			
設置主体					
事業所の所在地	浦安市明海6-1-10パークシティグランデ新浦安 店舗棟1F				
連絡先	電話	047-304-7755	FAX	047-304-7751	
	E-mail	riha-tachibana@ysea.plala.on.jp			
ホームページアドレス	http://pub.ne.jp/tachibana37/				
サービスを開始した日	平成22年3月19日				
事業所までの交通	新浦安から3番系統バス10分、明海南小前徒歩1分				
立地環境					
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月1日現在	定員	10人	利用者数	20人
職員数	平成23年2月1日現在	常勤職員	4人	非常勤職員	4人
	常勤職員の男女数:	男性	2人	女性	2人
併設施設の種類	通所介護事業所				
サービスの提供にあたって大切にしていること	お預かりしているお子様、および利用者が安全で安心な時間を過ごせるようにスタッフ同士の協調性を大切にしています。				

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	利用者さまによりサービスを提供できるようにマニュアルを作成し、職員に伝達しています。ブログで家族や地域に情報を伝えています。	新人職員にも同様の研修を行い、サービスの向上を目指します。	-	A
サービス提供のプロセス	サービス提供の前に親子での面接・施設見学・体験を行い、ご希望にあうサービス計画を作成し、実施していきます。	今後もサービスが低下しないように定期的な支援計画の見直しを継続していきます。	A	A
サービスの内容	療育や機能訓練を行うにあたり、関係機関との連携に努め、情報を共有できるようにしています。プライバシーに配慮し、個々の状況に応じたサービスを提供していきます。	関係機関、および他事業所との連携を密にし、児童の発達支援を行っていきます。	A	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月6日					
評価シートの作成方法						
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日					
利用者調査回収率	配付数 =	20	回収数 =	9	回収率 =	45.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：日中一時支援

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人 たちばなりハビリサービス				発達支援センターたちばな			
定員 / 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	-	-	-	-	-	-	(人)
	H21	-	-	-	-	-	-	(人)
	H22	10	20	4	2	2	4	(人)
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	-						
	H21	-						
	H22	お預かりしているお客様、および利用者が安全で安心な時間を過ごせるようにスタッフ同士の協調性を大切にしています。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
H21	-	-	-	-	-	-		
H22	-	A	A	A	A	A		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	-
	H21	-
	H22	-

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	20	9	45.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム
サービス種別: 生活介護・機能訓練・生活訓練

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	障害福祉サービス事業所 あいらんど			
設置主体	特定非営利活動法人あいらんど			
事業所の所在地	千葉県浦安市当代島2-13-25			
連絡先	電話	047-351-1103	FAX	047-351-1103
	E-mail	ailand@bz03.plala.or.jp		
ホームページアドレス				
サービスを開始した日	平成22年4月1日			
事業所までの交通				
立地環境	真向かいに避難場所(当代島公民館)があり、災害時の拠点となる			
定員 / 現在の利用者数	平成23年3月1日現在	定員	6人	利用者数
職員数	平成23年3月1日現在	常勤職員	2人	非常勤職員
	常勤職員の男女数:	男性	1人	女性
併設施設の種類	就労継続支援B型(多機能型)			
サービスの提供にあたって大切にしていること	一人一人の個性を大切に、職員も共に年齢を重ねていく。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	サービス開始より、一年に達してないの ですべてこれから。	職員同士の情報交換を小まめに行い、事 業計画にしっかりと入れて行きたい。	D	A
サービス提供のプロセス	サービス開始より、一年に達してないの ですべてこれから。	できる限り利用者中心のサービスを考 え、改善する時も、よく話し合いを持ち、 行っていきます。	E	A
サービスの内容	サービス開始より、一年に達してないの ですべてこれから。	ゆっくりと一日が流れる現場を常に考え、 サービス提供により、お互いが向上してい けるよう、努めていきたいです。	C	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年3月1日
評価シートの作成方法	3. その他: 時間がとれず、手のあいた職員のみで作成

利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 4 回収数 = 3 回収率 = 75.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表
 サービス種別：生活介護・機能訓練・生活訓練

運営主体名/事業所名	障害福祉サービス事業所 あいらんど							
定員/ 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	-	-	-	-	-	-	(人)
	H21	-	-	-	-	-	-	(人)
	H22	6	4	2	1	1	4	(人)
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	-						
	H21	-						
	H22	一人一人の個性を大切に、職員も共に年齢を重ねていく。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
	H21	-	-	-	-	-	-	
	H22	D	A	E	A	C	A	

評価(5段階)の基準 A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	-
	H21	-
	H22	3. その他:時間がとれず、手のあいた職員のみで作成

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	4	3	75.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム
サービス種別: 生活介護・機能訓練・生活訓練

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	株式会社 たちばな	リハビリデイルーム たちばな
設置主体		
事業所の所在地	浦安市明海6-1-10パークシティグランデ新浦安 店舗棟1F	
連絡先	電話 047-304-7755 FAX 047-304-7751 E-mail riha-tachibana@ysea.plala.on.jp	
	ホームページアドレス http://pub.ne.jp/tachibana37/	
サービスを開始した日	平成22年4月1日	
事業所までの交通	新浦安から3番系統バス10分、明海南小前徒歩1分	
立地環境	パークシティグランデ新浦安内のテナント	
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月1日現在 定員 10人	利用者数 8人
職員数	平成23年2月1日現在 常勤職員 4人	非常勤職員 4人
	常勤職員の男女数: 男性 2人	女性 2人
併設施設の種類	通所介護事業所	
サービスの提供にあたって大切にしていること	利用者が安心して安全な時間を過ごせるために専門スタッフとケアスタッフが連携することを大切にしています。	

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	利用者さまによりサービスを提供できるようにマニュアルを作成し、職員に伝達しています。ブログで家族や地域に情報を伝えています。	新人職員にも同様の研修を行い、サービスの向上を目指します。	A	A
サービス提供のプロセス	サービス提供の前に親子での面接・施設見学・体験を行い、ご希望にあうサービス計画を作成し、実施していきます。	今後もサービスが低下しないように定期的な支援計画の見直しを継続していきます。	A	B
サービスの内容	療育や機能訓練を行うにあたり、関係機関との連携に努め、情報を共有できるようにしています。プライバシーに配慮し、個々の状況に応じたサービスを提供していきます。	就労支援につながるよう、リハビリは当然ですが生活訓練にも力を入れていきます。	A	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月6日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 8 回収数 = 6 回収率 = 75.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表
 サービス種別：生活介護・機能訓練・生活訓練

運営主体名/事業所名	株式会社 たちばな				リハビリデイルーム たちばな			
定員/ 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	-	-	-	-	-	-	(人)
	H21	-	-	-	-	-	-	(人)
	H22	10	8	4	2	2	4	(人)
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	-						
	H21	-						
	H22	利用者が安心して安全な時間を過ごすために専門スタッフとケアスタッフが連携することを大切にしています。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
H21	-	-	-	-	-	-		
H22	A	A	A	B	A	A		

評価(5段階)の基準 A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である
 利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した
 事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	-
	H21	-
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	8	6	75.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム
サービス種別: 生活介護・機能訓練・生活訓練

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	リアン			
設置主体	特定非営利活動法人千楽			
事業所の所在地	浦安市東野1-7-5			
連絡先	電話	047-305-1988	FAX	047-305-1989
	E-mail	mar-chiraku@jbb.ne.jp		
	ホームページアドレス	http://www.chiraku.com/		
サービスを開始した日	平成21年12月1日			
事業所までの交通	新浦安駅から徒歩15分			
立地環境	平屋・畑・駐車場あり			
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月1日現在	定員	20人	利用者数 8人
職員数	平成23年2月3日現在	常勤職員	2人	非常勤職員 5人
	常勤職員の男女数:	男性	0人	女性 2人
併設施設の種類	日中一時支援事業			
サービスの提供にあたって大切にしていること	利用者のペースやニーズにあわせた目標を立て、活動と組み合わせて各々の利用者の自立を支援していく。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	・適宜必要に応じ職員間での情報の共有 ・鍵付きのBOXを使用する等、利用者の個人情報保護に努めている。	・限られた職員でいかにスキルアップしつつ、安定したサービスを提供できるか。 ・満足度調査を日々口頭では行なっているが、書面に残してもいいのではないか。 ・緊急時対策の充実	C	A
サービス提供のプロセス	・ニーズ把握から提供までのスピードに加え、ニーズ及び環境を含めた個別支援計画の作成・履行。	・苦情解決窓口の案内等、契約時での説明のみであったこと、利用者から意見を聞きながら、周知(継続した)に向け改善しました。 ・地域との関わりが畑を中心としたものであった。	C	B
サービスの内容	・「基本原則」を踏まえ、各々に合った関りを常に意識し、和やかな雰囲気を作っている。 ・保護者や他機関と必要に応じて情報の共有、協議を行なっている。	・良い点について引き続き大切に、評価を落とさないよう努める。 ・改善点に向け話し合い、改良に向け行動しつつ、常にサービス向上に努めている。	D	B

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年1月26日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 7 回収数 = 4 回収率 = 57.1 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表
 サービス種別：生活介護・機能訓練・生活訓練

運営主体名/事業所名	リアン							
定員/ 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	-	-	-	-	-	-	(人)
	H21	-	-	-	-	-	-	(人)
	H22	20	8	2	0	2	5	(人)
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	-						
	H21	-						
	H22	利用者のベースやニーズにあわせた目標を立て、活動と組み合わせて各々の利用者の自立を支援していく。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
	H21	-	-	-	-	-	-	
	H22	C	A	C	B	D	B	

評価(5段階)の基準 A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	-
	H21	-
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	7	4	57.1%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：就労移行支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人 タオ	タオ・タオタオ
設置主体	特定非営利活動法人 タオ	
事業所の所在地	千葉県浦安市美浜2-15-1、浦安市千鳥15-5	
連絡先	電話 047-720-0069 FAX 047-720-2075 E-mail npotaotao@jcom.home.ne.jp	
	ホームページアドレス http://npotao.net	
サービスを開始した日	平成20年4月1日	
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月6日現在 定員 20人	利用者数 31人
職員数	平成23年2月6日現在 常勤職員 16人	非常勤職員 23人
	常勤職員の男女数： 男性 人	女性 人
併設施設の種類		
サービスの提供にあたって大切にしていること	利用者の人格の尊重や希望・要望を考慮しつつ、適性を見つけていく。	

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	・各支援機関は学校等と連携をもち、協力し合っている。 ・実地訓練のための複数の店・場所をもっている。		C	A
サービス提供のプロセス	問い合わせによる相談・見学・体験などを経て契約し、支援計画を作成する。		B	A
サービスの内容	利用者の人格・希望等を尊重し、それらに応じた支援を心がけている。	・企業に必要とされるパソコン技能のスキルアップを目指し、計画中。 ・訓練種類の充実化を目指す。	B	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月6日
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 33 回収数 = 23 回収率 = 69.7 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：就労移行支援

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人 タオ				タオ・タオタオ			
定員 / 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	-	-	-	-	-	-	(人)
	H21	-	-	-	-	-	-	(人)
	H22	20	31	16	-	-	23	(人)
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	-						
	H21	-						
	H22	利用者の人格の尊重や希望・要望を考慮しつつ、適性を見つけていく。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
H21	-	-	-	-	-	-		
H22	C	A	B	A	B	A		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	-
	H21	-
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	33	23	69.7%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 就労移行支援

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人 フレンズ	すてんぱれ今川
設置主体	特定非営利活動法人 フレンズ	
事業所の所在地	浦安市今川1-1-20	
連絡先	電話 047-380-7355 FAX 047-380-7355 E-mail npofrennu.den@jcom.home.ne.jp	
	ホームページアドレス	http://members3.jcom.home.ne.jp/furenzu/
サービスを開始した日	平成21年2月1日	
事業所までの交通	新浦安駅より徒歩	
立地環境	住宅街	
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月1日現在	定員 20人 利用者数 22人
職員数	平成23年2月1日現在	常勤職員 6人 非常勤職員 4人
	常勤職員の男女数:	男性 4人 女性 2人
併設施設の種類		
サービスの提供にあたって大切にしていること	利用者、ご家族の方々としっかりコミュニケーションを図り、社会的自立・就労に向けたサービス提供を大切にしている。	

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	職員が常に利用者中心の考えを共有し、事業所として意志の共有がもてる環境づくりをしている。	職員のスキル向上に努め、利用者やご家族の方に満足していただけるサービスを提供して行く。	C	A
サービス提供のプロセス	地域行事等に参加し、地域と連携をとってサービス計画に反映した支援に取り組んでいる。	利用者のニーズを常にアンテナを張り巡らせ、サービス計画・個別支援計画の見直しを随時行っていく。	A	A
サービスの内容	利用者間、または職員とのコミュニケーションが取りやすい環境をつくり、常に相談ができるようにしている。	それぞれの障害特性や個々の能力にあわせて、さまざまなサービスが提供できるようにする。	A	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月9日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 18 回収数 = 15 回収率 = 83.3 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：就労移行支援

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人 フレンズ				すてんぱれ今川			
定員 / 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	-	-	-	-	-	-	(人)
	H21	-	-	-	-	-	-	(人)
	H22	20	22	6	4	2	4	(人)
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	-						
	H21	-						
	H22	利用者、ご家族の方々としっかりコミュニケーションを図り、社会的自立・就労に向けたサービス提供を大切にしている。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
H21	-	-	-	-	-	-		
H22	C	A	A	A	A	A		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B = 優れている C=普通 D = 一部不十分である E = 不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	-
	H21	-
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	18	15	83.3%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別：就労継続支援B型

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人 タオ	タオ・タオタオ
設置主体	特定非営利活動法人 タオ	
事業所の所在地	千葉県浦安市美浜2-15-1、浦安市千鳥15-5	
連絡先	電話 047-720-0069 FAX 047-720-2075 E-mail npotaotao@jcom.home.ne.jp	
	ホームページアドレス	http://npotao.net
サービスを開始した日	平成20年10月1日	
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月6日現在	定員 20人 利用者数 11人
職員数	平成23年2月6日現在	常勤職員 16人 非常勤職員 23人
	常勤職員の男女数:	男性 人 女性 人
併設施設の種類		
サービスの提供にあたって大切にしていること		

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	・各支援機関は学校等と連携をもち、協力し合っている。 ・実地訓練のための複数の店・場所をもっている。		B	B
サービス提供のプロセス	問い合わせによる相談・見学。体験などを経て契約し、支援計画を作成する。		B	C
サービスの内容	利用者の人格・希望等を尊重し、それらに応じた支援を心がけている。	・企業に必要とされるパソコン技能のスキルアップを目指し、計画中。 ・訓練種類の充実化を目指す。	B	C

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月6日
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 9 回収数 = 6 回収率 = 66.7 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：就労継続支援B型

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人 タオ				タオ・タオタオ			
	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
定員 / 現在の利用者数・職員数	H20	-	-	-	-	-	-	(人)
	H21	-	-	-	-	-	-	(人)
	H22	20	11	16	-	-	23	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	-						
	H21	-						
	H22	-						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
H21	-	-	-	-	-	-		
H22	B	B	B	C	B	C		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	-
	H21	-
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	9	6	66.7%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 就労継続支援B型

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	障害福祉サービス事業所 あいらんど			
設置主体	特定非営利活動法人 あいらんど			
事業所の所在地	千葉県浦安市当代島2-13-25			
連絡先	電話	047-351-1103	FAX	047-351-1103
	E-mail	ailand@bz03.plala.or.jp		
	ホームページアドレス	http://www.npo-ailand.jp/		
サービスを開始した日	平成22年4月1日			
定員 / 現在の利用者数	平成23年3月1日現在	定員	14人	利用者数
職員数	平成23年3月1日現在	常勤職員	2人	非常勤職員
	常勤職員の男女数:	男性	1人	女性
併設施設の種類	生活介護(多機能型)			
サービスの提供にあたって大切にしていること	一人一人の個性を大切に、職員も共に年齢を重ねていく。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	サービス開始より、一年経っていないので、今後みえてくるものと思っています。	職員同士の情報交換を小まめに行い、事業計画にしっかり入れていきたい。	D	A
サービス提供のプロセス	サービス開始より、一年経っていないので、今後みえてくるものと思っています。	できる限り利用者中心のサービスを考え、よく話し合いを持ち、行っていきたい。	E	B
サービスの内容	サービス開始より、一年経っていないので、今後みえてくるものと思っています。	できる限り利用者中心のサービスを考え、よく話し合いを持ち、行っていきたい。	D	B

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年3月1日
評価シートの作成方法	3.その他:
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 10 回収数 = 7 回収率 = 70.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：就労継続支援B型

運営主体名 / 事業所名	障害福祉サービス事業所 あいらんど							
定員 / 現在の利用者数・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	-	-	-	-	-	-	(人)
	H21	-	-	-	-	-	-	(人)
	H22	14	10	2	1	1	3	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	-						
	H21	-						
	H22	一人一人の個性を大切に、職員も共に年齢を重ねていく。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
	H21	-	-	-	-	-	-	
	H22	D	A	E	B	D	B	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	-
	H21	-
	H22	3. その他:

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	10	7	70.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 児童デイサービス

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	浦安市	浦安市こども発達センター(通称にじいろ)				
設置主体	浦安市					
事業所の所在地	浦安市東野1-7-1					
連絡先	電話	047-355-2735	FAX	047-355-3140	E-mail	ko-hattatu@city.urayasu.chiba.jp
	ホームページアドレス	http://www.city.urayasu.chiba.jp				
サービスを開始した日	平成18年10月1日					
事業所までの交通	東京ベイシティバス・おさんぽバス					
定員 / 現在の利用者数	平成23年1月31日現在	定員	40人	利用者数	60人	
職員数	平成23年1月31日現在	常勤職員	17人	非常勤職員	19人	
	常勤職員の男女数:	男性	1人	女性	16人	
併設施設の種類	指定障害福祉サービス事業所					
サービスの提供にあたって大切にしていること	利用者の日常生活における基本動作の指導、社会生活への適応訓練、医療上の各種相談、保護者の子育て支援を図ること。					

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	児童デイ利用にあたっては、保護者の見学、児の体験を通して、保護者の意向を確認し、保護者が意欲的に利用できることを心がけている。	3歳児において、幼稚園・保育園の利用が増え、親子通園より、単独・併用通園希望者が増加しているため、保護者の子ども理解を深めていく手段が課題となっている。	D	A
サービス提供のプロセス	個別支援計画を作成するにあたり、各専門職によるアセスメントを行い、支援目標・支援内容を考え、保護者と共通理解を図っている。	苦情を受け付け、対応はしているが、書式の整備がされていないので課題としていきたい。	D	A
サービスの内容	就園・就学にあたり、こども発達センターにおいて説明会を開き、保護者が積極的に進路について考えられるようにしている。	医療的ケア(経管栄養・たんの吸引)の実施に向けて、準備をしている段階である。	C	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月4日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 56 回収数 = 34 回収率 = 60.7 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童デイサービス

運営主体名 / 事業所名	浦安市		浦安市こども発達センター(通称にじいろ)					
定員 / 現在の利用者数・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	40	51	11	1	10	8	(人)
	H21	40	60	8	0	8	5	(人)
	H22	40	60	17	1	16	19	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	保護者との話し合いのもと、一人ひとりの子どもに発達支援を行っています。						
	H21	保護者の意向を伺い、チームアプローチによる支援を大切にしている。						
	H22	利用者の日常生活における基本動作の指導、社会生活への適応訓練、医療上の各種相談、保護者の子育て支援を図ること。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価					
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容	
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査
	H20	C	A	B	A	B	A
H21	D	A	D	A	C	A	
H22	D	A	D	A	C	A	

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"＊"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った
	H21	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	49	35	71.4%
	H21	50	32	64.0%
	H22	56	34	60.7%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 児童デイサービス

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	合同会社ニューウェーブ	ほっと浦安		
設置主体	合同会社ニューウェーブ			
事業所の所在地	千葉県浦安市富士見4-8-20			
連絡先	電話	047-702-8811	FAX	047-702-8812
	E-mail	hot-urayasu@angel.ocn.ne.jp		
	ホームページアドレス	http://hot-associate.jp/urayasu/children.html		
サービスを開始した日	平成21年6月1日			
事業所までの交通	東西線浦安駅からベイシティバス9番で富士見3丁目まで行き、そこから徒歩5分			
立地環境	緑道を目の前にした住宅街の一戸建て			
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月7日現在	定員	10人	利用者数
職員数	平成23年2月7日現在	常勤職員	2人	非常勤職員
	常勤職員の男女数:	男性	0人	女性
併設施設の種類	高齢者デイサービス、日中一時支援			
サービスの提供にあたって大切にしていること	利用者や家庭の要望にそった支援ができるよう、家庭とのコミュニケーションを大切に、ほっとでの活動の様子も詳細にお伝えするようにしている。			

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	職員間での連携が取れるように情報共有を大切にしている。また研修では、系列事業所と合同で行い、情報共有やスキルアップに努めている。	一人ひとりによりよい支援ができるよう、他機関との連携が取れるようにしていく。便りの発行も行い、家庭に活動の様子を伝えられるようにする。	D	*
サービス提供のプロセス	家庭からの要望や改善点は職員間で話し合い、よりよい支援やサービス提供ができるようにしている。	一人ひとりにあわせた支援の強化をする。家族とのより密な関係づくり。	D	*
サービスの内容	活動では外遊びや散歩等を取り入れ、その中で他者との関わり合いを増やし、発達の支援をしている。	室内整備の充実をしていく。利用者が安心して過ごせる環境づくりに努めていく。	D	*

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月7日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 3 回収数 = 1 回収率 = 33.3 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童デイサービス

運営主体名/事業所名	合同会社ニューウェーブ			ほっと浦安				
定員/ 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	-	-	-	-	-	-	(人)
	H21	-	-	-	-	-	-	(人)
	H22	10	12	2	0	2	6	(人)
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	-						
	H21	-						
	H22	利用者や家庭の要望にそった支援ができるよう、家庭とのコミュニケーションを大切にし、ほっとでの活動の様子も詳細にお伝えするようにしている。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
H21	-	-	-	-	-	-		
H22	D	*	D	*	D	*		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	-
	H21	-
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	3	1	33.3%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 児童デイサービス

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	株式会社ビーオアシス	おあしすデイサービスセンター				
設置主体	株式会社ビーオアシス					
事業所の所在地	千葉県浦安市北栄3-17-3 レイグランデ 1F					
連絡先	電話	047-316-3077	FAX	047-316-3078	E-mail	info@be-oasis03.com
	ホームページアドレス					
サービスを開始した日	平成22年7月1日					
事業所までの交通	東西線浦安駅または南行徳駅から徒歩15分					
立地環境	住宅地のマンション1F部分					
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月1日現在	定員	10人	利用者数	8人	
職員数	平成23年2月1日現在	常勤職員	3人	非常勤職員	5人	
	常勤職員の男女数:	男性	2人	女性	1人	
併設施設の種類	介護保険の(老人)デイサービス					
サービスの提供にあたって大切にしていること	個人個人の特性や、その日の体調、気分に合わせて対応と気持ち良く過ごして頂けるような対応を心掛けております。					

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	比較的ゆったりと過ごして頂けるよう定員が10名のところ、実際は多くて4名程のご利用者様の一日定員で実施させて頂いています。		C	*
サービス提供のプロセス	介護保険のデイサービスとの併設なので、段差や手すり、車イス対応トイレなど、主に身体障害者(児)の方々が利用しやすい施設です。		C	*
サービスの内容	利用者の方々が1日多くて4名程ですので、手厚いケア(排泄、水分補給、趣味活動等)で対応させて頂いております。		C	*

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月19日				
評価シートの作成方法	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った				
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日				
利用者調査回収率	配付数 =	8	回収数 =	2	回収率 = 25.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童デイサービス

運営主体名 / 事業所名	株式会社ビーオアシス				おあしすデイサービスセンター			
定員 / 現在の利用者数・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	-	-	-	-	-	-	(人)
	H21	-	-	-	-	-	-	(人)
	H22	10	8	3	2	1	5	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	-						
	H21	-						
	H22	個人個人の特性や、その日の体調、気分に合わせて対応と気持ち良く過ごして頂けるような対応を心掛けております。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
H21	-	-	-	-	-	-		
H22	C	*	C	*	C	*		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シートの作成方法	H20	-
	H21	-
	H22	2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	8	2	25.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: 児童デイサービス

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	株式会社 たちばな	リハビリデイルーム たちばな
設置主体		
事業所の所在地	浦安市明海6-1-10パークシティグランデ新浦安 店舗棟1F	
連絡先	電話 047-304-7755 FAX 047-304-7751 E-mail riha-tachibana@ysea.plala.on.jp	
	ホームページアドレス	http://pub.ne.jp/tachibana37/
サービスを開始した日	平成22年4月1日	
事業所までの交通	新浦安から3番系統バス10分、明海南小前徒歩1分	
立地環境	パークシティグランデ新浦安内のテナント	
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月1日現在	定員 10人 利用者数 20人
職員数	平成23年2月1日現在	常勤職員 4人 非常勤職員 4人
	常勤職員の男女数:	男性 2人 女性 2人
併設施設の種類	通所介護事業所	
サービスの提供にあたって大切にしていること	お預かりしているお子様、および利用者が安全で安心な時間を過ごせるようにスタッフ同士の協調性を大切にしています。	

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望	事業所の 自己評価	利用者 調査
組織と運営	利用者さまによりサービスを提供できるようにマニュアルを作成し、職員に伝達しています。ブログで家族や地域に情報を伝えています。	新人職員にも同様の研修を行い、サービスの向上を目指します。	A	A
サービス提供のプロセス	サービス提供の前に親子での面接・施設見学・体験を行い、ご希望にあうサービス計画を作成し、実施していきます。	今後もサービスが低下しないように定期的な支援計画の見直しを継続していきます。	A	A
サービスの内容	療育や機能訓練を行うにあたり、関係機関との連携に努め、情報を共有できるようにしています。プライバシーに配慮し、個々の状況に応じたサービスを提供していきます。	さらに関係機関、および他事業所との連携を密にし、児童の発達支援を行っていきます。	A	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月6日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 20 回収数 = 7 回収率 = 35.0 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：児童デイサービス

運営主体名 / 事業所名	株式会社 たちばな				リハビリデイルーム たちばな			
定員 / 現在の利用者数・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	-	-	-	-	-	-	(人)
	H21	-	-	-	-	-	-	(人)
	H22	10	20	4	2	2	4	(人)
サービスの提供にあたって大切にしていること	H20	-						
	H21	-						
	H22	お預かりしているお客様、および利用者が安全で安心な時間を過ごせるようにスタッフ同士の協調性を大切にしています。						

事業所・利用児童の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	事業所の自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
H21	-	-	-	-	-	-		
H22	A	A	A	A	A	A		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B = 優れている C=普通 D = 一部不十分である E = 不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" * "で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、" - "で表示した

評価シートの作成方法	H20	-
	H21	-
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	20	7	35.0%

浦安市福祉サービス評価 公表フォーム

サービス種別: グループホーム

事業所のプロフィール

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人 フレンズ	ブレイメンの家 フレンズキッチン
設置主体	特定非営利活動法人 フレンズ	
事業所の所在地	浦安市今川1-1-20	
連絡先	電話 047-380-0014 FAX 047-380-0014 E-mail npofrennzu.den@jcom.home.ne.jp	
	ホームページアドレス	http://members3.jcom.home.ne.jp/furenzu/
サービスを開始した日	平成18年8月1日	
事業所までの交通	駅から徒歩15分	
立地環境	住宅街	
定員 / 現在の利用者数	平成23年2月1日現在	定員 12人 利用者数 12人
職員数	平成23年2月1日現在	常勤職員 4人 非常勤職員 2人
	常勤職員の男女数:	男性 2人 女性 2人
併設施設の種類		
サービスの提供にあたって大切にしていること	適切なサービス提供、コミュニケーションを大切にしています。	

事業所の評価

評価項目(大項目)	事業所の強み、アピールしたい取り組み	サービス改善に向けた取り組み、今後の展望	事業所の自己評価	利用者調査
組織と運営	職員が意見・提案を出しやすく、意思の疎通が取りやすい環境。理念を考え、常にサービス・知識向上に努めている。	組織の基盤強化(職員の質の向上)、健全な運営維持に常に努めていく。	C	A
サービス提供のプロセス	利用希望者へのサービス内容・規則等をわかりやすく説明すること。またサービス計画の作成にあたっては、本人の希望を実現できるように努めています。	サービス計画の見直しを確実にし、継続していく。	C	A
サービスの内容	利用者間のコミュニケーション(共有スペース等)を大切にしています。	利用者間のコミュニケーションを大切にしていき、利用者の特性・状況に応じたサービスを行うことに力を入れていく。	B	A

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B=優れている C=普通 D=一部不十分である E=不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、"*"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、"- "で表示した

評価シート作成日	平成23年2月9日
評価シートの作成方法	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った
利用者調査実施期間	平成23年1月21日～2月7日
利用者調査回収率	配付数 = 12 回収数 = 7 回収率 = 58.3 %

浦安市福祉サービス評価 年度別傾向表

サービス種別：グループホーム

運営主体名 / 事業所名	特定非営利活動法人 フレンズ				プレーメンの家 フレンズキッチン			
定員 / 現在の利用者数 ・職員数	年度	定員	利用者数	常勤職員	うち男性	うち女性	非常勤職員	単位
	H20	-	-	-	-	-	-	(人)
	H21	-	-	-	-	-	-	(人)
	H22	12	12	4	2	2	2	(人)
サービスの提供に あたって大切に していること	H20	-						
	H21	-						
	H22	適切なサービス提供、コミュニケーションを大切にしています。						

事業所・利用児童 の評価	年度	事業所の評価						
		組織と運営		サービス提供のプロセス		サービスの内容		
		事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	事業所の 自己評価	利用者調査	
	H20	-	-	-	-	-	-	
H21	-	-	-	-	-	-		
H22	C	A	C	A	B	A		

評価(5段階)の基準

A=大変優れている B = 優れている C=普通 D = 一部不十分である E = 不十分である

利用者評価は回答者数が3人未満の場合は非公開とし、" *"で表示した

事業所自己評価、利用者評価とも、回答がない場合は、" - "で表示した

評価シートの 作成方法	H20	-
	H21	-
	H22	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った

利用者調査回収率	年度	配布数	回収数	回収率
	H20	-	-	-
	H21	-	-	-
	H22	12	7	58.3%

資 料

事業者自己評価シート サンプル

居宅介護等・移動支援

児童育成クラブ

利用者調査票 サンプル

居宅介護等・移動支援

児童育成クラブ

浦安市福祉サービス評価 調査へのご協力のお願い

日頃より、浦安市の福祉行政に対するご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

浦安市では、市民の皆様の福祉サービス選択に役立てる情報提供と福祉サービスの向上を目的として、福祉サービス評価を行っています。

浦安市の福祉サービス評価は、事業所自己評価と利用者調査を実施し、事業所のサービスを5段階で評価するもので、その結果は、市役所等の公共施設や市のホームページ上で公開するほか、評価を実施した事業所にもお知らせし、運営に役立てていただきます。

つきましては、福祉サービスの提供事業者の皆様へ、以下2点のご協力をお願い申し上げます。

施設・サービスをご利用の皆様への【利用者調査票】の配布

施設・サービスをご利用の皆様へのアンケート調査です。

利用者の皆様にアンケートを封入した封筒をお渡しください。

お渡し戴く封筒には、アンケート調査票、返信用封筒が入っています(サンプルを1部同封します)。利用者調査票の回収は郵送で行いますので、事業所の皆さんによる回収は不要です。

事業者自己評価票への記入

事業所の皆様ご自身にお答え戴くアンケート調査です。

- ・ 回答は、5段階評価を記入するもの(p.1～p.3)や自由に記述するもの(p.4)があります。質問に沿ってご回答下さい。p.4の回答に当たっては、昨年度の調査結果を参考にしてご回答ください。
- ・ 黒色または青色の鉛筆、ボールペンなどでご記入下さい。
- ・ 回答に当たっては、事業責任者が単独で回答戴くのではなく、可能な限り複数職員の参加の下でご回答下さい。職員とは、常勤職員以外に、常勤者と同等にサービスに関わっている臨時職員を含みます。
- ・ 記入済みの事業者自己評価票は、同封の返信用封筒に入れて、

平成23年2月7日(月)までに 投函下さい。切手は不要です。

何卒趣旨をご理解の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

平成23年1月

浦安市健康福祉部 障がい福祉課 障がい事業係
連絡先:047-351-1111(代表)内線1129

事業者自己評価票

組織と運営

それぞれの「評価の視点」において、「自己評価」の欄に以下の5段階評価での記入をお願いします。

自己評価の定義
5:判断基準を上回る 4:できている 3:ほぼできている 2:あまりできていない 1:できていない

評価項目	評価の視点(判断基準)	自己評価
1 運営	理念及びサービス提供の基本方針が職員に周知され、すべての職員がそれを理解し、実現に向けて取り組んでいる。	
	重要な意思決定について、関係する職員や利用者等に説明する場があり、十分に伝わっている。	
	職員が意見を言ったり、提案を出しやすい雰囲気がある。	
	職員に対して、法令遵守に関する研修やマニュアルを配布するなどの取り組みがある。	
	利用者から出された意見については必ず検討し、その対応について利用者や家族への説明や報告がなされている。	
	利用者満足度調査を実施し、結果をもとに改善策をつくり、事業計画に活かしている。	
	サービス改善への取り組み状況は全職員に伝達している。	
2 人事	定期的な人事考課を実施しており、客観性・公平性・透明性を確保するための工夫や、職員の納得を得るための仕組みを整備している。	
	急に訪問介護員が変更になる場合、利用者への事前連絡を行っている。	
	職員研修を行い、結果を職員間で共有している。	
	事業所長等による職員との定期面接、職員からの申告書提出、日ごろの談話等により、職員の提案、要望、不満、目標等を把握するしくみがある。	
	職員の業務上の悩みやストレスを軽減・解消するための具体的な方策をたてている。	
3 情報	福利厚生センター等の福利厚生事業に加入しているか、独自の福利厚生事業を実施している。	
	朝礼や職員会議、日常的な引継ぎやケース会議など、指示・連絡・報告・相談の体制が確立しており、機能している。	
	記録された情報を、サービス提供責任者および担当者が確認するしくみがある。	
	パンフレットやホームページ等を通じて、利用者及び家族、地域住民等に、事業所についての情報をわかりやすく伝える努力をしている。	
4 危機管理	サービス提供や事業所運営の情報を、求めに応じて公開する仕組みがある。	
	マニュアル整備や研修など、事故予防や感染症予防、災害時対応のための取り組みを行っている。	
	緊急時対応のマニュアルや連絡体制が定められている。	
	救命救急訓練を実施している。	
5 個人情報保護	損害賠償に対する賠償資力を確保する手段を講じている。(保険への加入など)	
	職員への研修は、利用者および家族の個人情報の取り扱い、守秘義務に関する内容を含めて行っている。	
	利用者の個人情報(名簿等)が流出しないよう、具体的な取り組みを行っている。	
	個人情報の利用目的を、利用者や家族に明示している。	

サービス提供のプロセス

それぞれの「評価の視点」において、「自己評価」の欄に以下の5段階評価での記入をお願いします。

自己評価の定義

5:判断基準を上回る 4:できている 3:ほぼできている
2:あまりできていない 1:できていない

評価項目	評価の視点(判断基準)	自己評価
1 利用希望者への対応	問い合わせに対し、サービスの内容や規則について、正確に、わかりやすく説明するよう努めている。	
	契約前、または契約時に利用者宅を訪問し、本人の要望を聴取するとともに、心身の状況を把握している。	
	重要事項に関して利用者やその家族等に事前に説明し、書面による同意を得ている。	
	重要事項説明書および契約書は読みやすい大きさにしている。	
	料金表を作成し、説明している。	
	利用料の明細を交付している。	
2 計画作成・見直し	サービス実施計画は、利用者および家族の要望、代理人の意見を取り入れて作成している。	
	サービス実施計画は、利用者・家族への説明を行い、同意を得ている。	
	サービス提供責任者は1ヶ月に1回利用者宅を訪問し、サービス提供内容を確認している。	
	3ヶ月に1回以上、サービス実施計画の見直しを行っている。	
3 サービスの標準化	個々のサービスについて、標準的な実施方法を定め、マニュアルなどを作成している。	
	新人職員に対して、同行訪問し実地指導している。	
4 苦情解決	苦情を受け付ける仕組みや書式が整備されており、職員や利用者にも周知され、サービスの改善に活用されている。	
	公的な苦情受付窓口の案内を行っている。	
	苦情解決にあたっては、直ちに会議等で対応を検討し、迅速な解決をこころがけている。	
	苦情の申出から解決まで、一連の流れが記録され、情報として蓄積・共有化できるしくみができており、機能している。	
5 利用者の家族に対するサポート	急な外出や病気などの緊急時に家族の事情に配慮した柔軟な対応を行っている。	
	介護疲れや介護ストレスなど、家族の心身の健康に配慮し、相談にのっている。	
6 人権の尊重	職員から利用者への虐待防止マニュアルの作成や研修実施など、虐待防止のための具体的なしくみがあり、機能している。	
	身体拘束をなくすための研修や検討会などの取り組みを行っている。	

サービスの内容

それぞれの「評価の視点」において、「自己評価」の欄に以下の5段階評価での記入をお願いします。

自己評価の定義

5:判断基準を上回る 4:できている 3:ほぼできている
2:あまりできていない 1:できていない /:実施していない

評価項目	評価の視点(判断基準)	自己評価
1 基本原則	利用者の生活習慣を尊重し、主体的に活動できるよう援助している。	
	個別の身体状況や要望に応じた支援方法を明示し、その方法に従って支援している。	
	提供したサービスを記録している。	
2 コミュニケーション	利用者の自己決定や意見の表明を促し、それを受け止めるように心がけている。	
	利用者の人格、価値観等を尊重したマナー、言葉づかいを心がけている。	
3 相談等の援助	利用者が相談したい時にはその方法や相手を選択して相談することができるとともに、対応する方法が定められている。	
	日頃から利用者の行動特性や生活リズム、興味・嗜好、対人関係、服薬の状況などを観察・記録し、その結果を職員が共有し、支援に生かしている。	
4 健康管理	医師との連携のもと、服薬管理が適切に行われている。	
	利用者の健康状態や睡眠・食事・排泄などの状況を記録し、サービスの実施に役立てるとともに、家族とも情報共有している。	
	アレルギー疾患をもつ利用者の状況に応じて適切な対応を行っている。	
5 自傷他害への対応	自傷、他害、物損などの危険な行為に対して、利用者の心身を傷つけずに対応するための具体的な方法が定められている。	
	必要に応じて専門医の協力を得て、支援方法についての工夫を行っている。	
6 身体介護	食事を楽しむことが出来るよう、環境整備、食器の選択、言葉かけ・働きかけ、ゆとりを持って食事ができる時間の確保を行っている。	
	入浴(着脱衣・洗身)、清拭、排泄等の介助におけるプライバシーの確保に配慮している。	
	入浴(着脱衣・洗身)、清拭、排泄等の介助における安全性・快適性の確保に配慮するとともに、事故防止のためのアドバイスを行っている。	
7 家事援助	衛生管理についての具体的な方法が明示されている。	
	買い物についての希望を聞く方法や、頼まれたものがなかった場合の対処方法などについて、利用者に確認するための具体的な方法が明示されている。	
	金銭トラブルを防ぐための具体的な方法が決まっており、実行している。	
8 金銭や鍵の管理	金銭管理の実施に関する記録を作成し、毎回利用者の確認を受けている。	
	利用者に鍵の預り証を交付している。	
	万が一、鍵を紛失した際の対応方法を定めている。	

総合評価と事業プロフィール

必ずご記入ください。空欄の場合には、再提出をお願いすることがあります。

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み (事業所のサービスとして「良いと思うこと」、「これ からも続けていきたいこと」など、具体的な取り組 みの事実をあげながら記入してください。)	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望 (サービスを提供するにあたって「改善が必要だ」と 思うことを記入してください。また、改善に向けた具 体的な取り組みがあれば書き添えてください。)
組織と運営 p.1の設問を参考にして回答ください。		
サービス提供のプロセ ス p.2の設問を参考にして回答ください。		
サービスの内容 p.3の設問を参考にして回答ください。		

評価シート作成日	平成 年 月 日
評価シートの作成方法 (いずれか1つ 印をつけてください。「3.その他」に 印をつけた事 業所は具体的な方法もご記入くだ さい。)	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った 2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った 3. その他(具体的に:)

運営主体名/事業所名	
設置主体	
事業所の所在地	
連絡先	電話 FAX E-mail ホームページアドレス
サービスを開始した日	平成 年 月 日
事業所までの交通	
立地環境	
定員/現在の利用者数	定員 人、利用者数 人(年 月 日現在)
職員数	常勤職員 人、非常勤職員 人(年 月 日現在) 常勤職員の男女数: 男性 人、女性 人
併設施設の種類の	
サービスの提供にあたって 大切にしていること	

記入がある箇所は、昨年度に回答戴いた内容です。今年度、異なっている場合には修正してください。
記入がない箇所は、今年度改めて記入をお願いします。

利用者調査票の配付数	
------------	--

利用者調査票は、原則として全員に配付してください。

福祉サービス評価ご担当者	氏名:
--------------	-----

記入内容等について、お問合せをさせていただくことがあります。

浦安市福祉サービス評価 調査へのご協力をお願い

日頃より、浦安市の福祉行政に対するご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

浦安市では、市民の皆様の福祉サービス選択に役立てる情報提供と福祉サービスの向上を目的として、福祉サービス評価を行っています。

浦安市の福祉サービス評価は、事業所自己評価と利用者調査を実施し、事業所のサービスを5段階で評価するもので、その結果は、市役所等の公共施設や市のホームページ上で公開するほか、評価を実施した事業所にもお知らせし、運営に役立てていただきます。

つきましては、児童育成クラブ事業者の皆様へ、以下2点のご協力をお願い申し上げます。

児童育成クラブをご利用の皆様への【利用者調査票】の配布

児童育成クラブをご利用のお子様と保護者の皆様へのアンケート調査です。

児童育成クラブをご利用のお子様にアンケートを封入した封筒をお渡しください。

お渡し戴く封筒には、アンケート調査票、返信用封筒が入っています(サンプルを1部同封します)。利用者調査票の回収は郵送で行いますので、事業所の皆さんによる回収は不要です。

事業者自己評価票への記入

児童育成クラブ事業所の皆様ご自身にお答え戴くアンケート調査です。

- ・ 回答は、5段階評価を記入するもの(p.1～p.3)や自由に記述するもの(p.4)があります。質問に沿ってご回答下さい。p.4の回答に当たっては、昨年度の調査結果を参考にしてご回答ください。
- ・ 黒色または青色の鉛筆、ボールペンなどでご記入下さい。
- ・ 回答に当たっては、事業責任者が単独で回答戴くのではなく、可能な限り複数職員の参加の下でご回答下さい。職員とは、常勤職員以外に、常勤者と同等にサービスに関わっている臨時職員を含みます。
- ・ 記入済みの事業者自己評価票は、同封の返信用封筒に入れて、

平成23年2月7日(月)までに 投函下さい。切手は不要です。

何卒趣旨をご理解の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

平成23年1月

浦安市こども部 青少年課 児童育成係

連絡先:047-351-1111(代表)内線1158

事業者自己評価票

1. 組織と運営

それぞれの「評価の視点」において、「自己評価」の欄に以下の5段階評価での記入をお願いします。

自己評価の定義
5:判断基準を上回る 4:できている 3:ほぼできている 2:あまりできていない 1:できていない

評価項目	評価の視点(判断基準)	自己評価
1 運営	理念及びサービス提供の基本方針が職員に周知され、すべての職員がそれを理解し、実現に向けて取り組んでいる。	
	重要な意思決定について、関係する職員や利用者等に説明する場があり、十分に伝わっている。	
	職員が意見を言ったり、提案を出しやすい雰囲気がある。	
	利用者から出された意見については必ず検討し、その対応について利用者や家族への説明や報告がなされている。	
	利用者満足度調査を実施し、結果をもとに改善策をつくり、事業計画に活かしている。	
	サービス改善への取り組み状況は全職員に伝達している。	
2 人事	職員研修を行い、結果を職員間で共有している。	
	事業所長等による職員との定期面接、職員からの申告書提出、日ごろの談話等により、職員の提案、要望、不満、目標等を把握する仕組みがある。	
	職員の業務上の悩みやストレスを軽減・解消するための具体的な方策をたてている。	
3 情報	朝礼や職員会議、日常的な引継ぎやケース会議など、指示・連絡・報告・相談の体制が確立しており、機能している。	
	「たより」の発行などを通じて、利用者の様子を保護者に定期的・具体的に伝えている。	
	サービス提供や事業所運営の情報を、求めに応じて公開する仕組みがある。	
4 危機管理	マニュアル整備や研修など、事故予防や感染症予防、災害時対応のための取り組みを行っている。	
	緊急時対応のマニュアルや連絡体制が定められている。	
	救命救急訓練を実施している。	
5 個人情報保護	職員への研修は、利用者および保護者の個人情報の取り扱い、守秘義務に関する内容を含めて行っている。	
	利用者の個人情報(名簿等)が流出しないよう、具体的な取り組みを行っている。	
	個人情報の利用目的を、利用者や保護者に明示している。	
	面談は個室で行うなど、プライバシーの保護に配慮している。	

サービス提供のプロセス

それぞれの「評価の視点」において、「自己評価」の欄に以下の5段階評価での記入をお願いします。

自己評価の定義
5:判断基準を上回る 4:できている 3:ほぼできている 2:あまりできていない 1:できていない

評価項目	評価の視点(判断基準)	自己評価
1 利用希望者への対応	見学は、なるべく意向に添って受け入れ、見学者に対して、サービスの内容や規則について、正確に、わかりやすく説明するよう努めている。	
	重要事項に関して子どもやその保護者等に事前に説明し、書面による同意を得ている。	
	重要事項説明書や入会のしおりは読みやすい大きさにしている。	
2 計画作成・見直し	年間の活動計画は、子どもや保護者の要望、関係者の意見を取り入れて作成している。	
	年間の活動計画は、子ども・保護者への説明を行い、同意を得ている。	
	定期的に、活動計画の見直しについて検討している。	
3 サービスの標準化	個々のサービスについて、標準的な実施方法を定め、マニュアルなどを作成している。	
	新人職員に対し、業務内容を学ぶ研修を実施している。	
4 苦情解決	苦情を受け付ける仕組みや書式が整備されており、職員や子ども・保護者に周知され、サービスの改善に活用されている。	
	苦情解決にあたっては、直ちに会議等で対応を検討し、迅速な解決をこころがけている。	
	苦情の申出から解決まで、一連の流れが記録され、情報として蓄積・共有化できる仕組みができており、機能している。	
5 利用者の家族に対するサポート	自宅での生活を含め、子育ての不安や悩みなど、保護者からの相談に応じる体制を整えている。	
6 人権の尊重	職員から子どもへの体罰防止マニュアルの作成や研修実施など、虐待防止のための具体的な仕組みがあり、機能している。	
7 地域との連携・交流	地域行事への参加など、子どもの施設外における活動の範囲を広げるための取り組みを行っている。	
	ボランティア・実習生の受け入れにあたり、担当者を配置するとともに、ボランティア・実習生に対して必要な事前説明をしている。	
	それぞれの関係諸機関・団体とのかかわり方を明確にし、それぞれに応じた連携を図るための定期的・具体的な取り組みを行っている。	

サービスの内容

それぞれの「評価の視点」において、「自己評価」の欄に以下の5段階評価での記入をお願いします。

自己評価の定義

5:判断基準を上回る 4:できている 3:ほぼできている
2:あまりできていない 1:できていない /:実施していない

評価項目	評価の視点(判断基準)	自己評価
1 基本原則	子どもの意思を尊重し、主体的に活動できるよう援助している。	
	子どもの状況に応じた支援方法を検討し、支援している。	
	提供したサービスを記録している。	
2 コミュニケーション	子どもの自己決定や意見の表明を促し、それを受け止めるように心がけている。	
	子どもの人格、価値観等を尊重したマナー、言葉づかいを心がけている。	
3 相談等の援助	子どもが相談したい時にはその方法や相手を選択して相談することができるように、対応する方法が定められている。	
	日頃から子どもの行動特性や生活リズム、興味・嗜好、対人関係、服薬の状況などを観察・記録し、その結果を職員が共有し、支援に生かしている。	
4 健康管理	保護者との連携のもと、服薬管理が適切に行われている。	
	子どものけがや急病が発生した場合は速やかに対処し、保護者にも報告している。	
	アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じて適切な対応を行っている。	
5 自傷他害への対応	自傷、他害、物損などの危険な行為に対して、子どもの心身を傷つけずに対応するための具体的な方法が定められている。	
	必要に応じて専門家の協力を得て、支援方法についての工夫を行っている。	
6 活動	自然との触れ合いや社会体験など、多様な活動が用意されており、子どもが選んで参加することができるようになっている。	
	子どもが自由に遊べる時間が確保されている。	
	遊びや生活を通して、豊かな人間関係が育つような配慮を行っている。	
	子どもが性差や国籍、障がいの有無、考え方の違いなどにとらわれず、互いに認め合い、尊重し合えるよう支援している。	
	障がいのある子どもが遊びや活動に参加しやすいように支援している。	
7 おやつ提供	味、温度、盛り付け等の配慮、季節感を取り入れた献立、メニューが選択できるなど、質の高いおやつを提供している。	
	子どもの嗜好や成長に基づきおやつを出している。	
	行事や季節を織り込み、子どもがおよつの時間を楽しく過ごせるように工夫している。	
8 施設環境	子どもが落ち着いて快適に過ごせるように、音や光、室温、換気、くつろげる場所の整備等に配慮している	
	子どもが安全に活動できるように、設備・備品に配慮している。	
9 送迎	通所が困難な子どもや、ひとり帰りを行う子どものために、安全性を配慮している送迎を行っている。	

総合評価と事業プロフィール

必ずご記入ください。空欄の場合には、再提出をお願いすることがあります。

評価項目(大項目)	事業所の強み、 アピールしたい取り組み (事業所のサービスとして「良いと思うこと」、「これ からも続けていきたいこと」など、具体的な取り組 みの事実をあげながら記入してください。)	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望 (サービスを提供するにあたって「改善が必要だ」と 思うことを記入してください。また、改善に向けた具 体的な取り組みがあれば書き添えてください。)
組織と運営 p.1 の設問を参考にして回答ください。		
サービス提供のプロセ ス p.2 の設問を参考にして回答ください。		
サービスの内容 p.3 の設問を参考にして回答ください。		

評価シート作成日	平成 年 月 日
評価シートの作成方法 (いずれか1つ 印をつけてくださ い。「3.その他」に 印をつけた事 業所は具体的な方法もご記入くだ さい。)	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った 2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った 3. その他(具体的に:)

運営主体名/事業所名	北部小学校地区児童育成クラブ運営委員会	北部小児童育成クラブ、 北部小学校地区児童育成クラブ分室
設置主体	浦安市	
事業所の所在地	浦安市北栄 3-20-3	
連絡先	電話 047-351-1782 FAX 047-351-1782 E-mail	
サービスを開始した日	昭和 54 年 5 月 1 日	
事業所までの交通	東西線浦安駅より徒歩 10 分	
立地環境	住宅地	
定員/現在の利用者数	定員 人、利用者数 人(年 月 日現在)	
職員数	常勤職員 人、非常勤職員 人(年 月 日現在)	
	常勤職員の男女数: 男性 人、女性 人	
併設施設の種類	北部小学校に隣接	
サービスの提供にあたって 大切にしていること		

記入がある箇所は、昨年度に回答載いた内容です。今年度、異なっている場合には修正してください。
記入がない箇所は、今年度改めて記入をお願いします。

利用者調査票の配付数	
------------	--

利用者調査票は、原則として全員に配付してください。

福祉サービス評価ご担当者	氏名:
--------------	-----

記入内容等について、お問合せをさせていただくことがあります。

2-1.平成22年度 利用者調査票 サンプル(居宅介護等・移動支援)

浦安市福祉サービス評価(居宅介護等・移動支援) 利用者調査 ご協力をお願い

日頃より、浦安市の福祉行政に対するご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

浦安市では、市民の皆様の福祉サービス選択に役立てる情報提供と福祉サービスの向上を目的として、福祉サービス評価を行っています。

浦安市の福祉サービス評価は、事業所自己評価と利用者調査を実施し、事業所のサービスを5段階で評価するもので、その結果は、市役所等の公共施設や市のホームページ上で公開するほか、評価を実施した事業所にもお知らせし、運営に役立てていただきます。

つきましては、居宅介護等・移動支援をご利用の方に、アンケート調査をお願いすることとしました。お答えいただいた内容は統計的に処理し、お名前が表に出たり、ご迷惑をおかけすることは決してございません。何卒趣旨をご理解の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

平成23年1月

浦安市健康福祉部 障がい福祉課 障がい事業係
連絡先:047-351-1111(代表)内線1129

<ご記入にあたってのお願い>

回答は、選択肢に 印をつけるものや、自由に記述するものがあります。質問に沿ってご回答ください。なお、該当しない質問は回答しないで、そのまま次の質問にお進みください。

黒色または青色の鉛筆、ボールペンなどでご記入ください。

原則として、利用者ご本人がご回答ください。ご本人が回答することが難しい場合はご家族と相談しながら記入したり、ご家族がご本人の気持ちを汲んでご回答いただいても結構です。

記入済みの調査票は、同封の返信用封筒に入れて、

平成23年2月7日(月)までに 投函してください。切手は不要です。

あなたが利用しているサービスについておたずねします。
 次の質問について、あなたの気持ちに近いものを1つ選び、番号に をつけてください。

<利用している事業所の組織と運営について> 【全員の方】におたずねします

質 問		はい	どちらとも いえない	いいえ
Q 1	あなたは、事業所の理念や方針について説明を受けたことがありますか。	3	2	1
Q 2	職員は介護の専門家として信頼できると思いますか。	3	2	1
Q 3	サービスを選ぶ時、事業所のパンフレットやホームページなどにより、事業所の概要を十分に知ることができましたか。	3	2	1
Q 4	職員は、衛生や安全・安心に配慮してくれていますか。	3	2	1
Q 5	職員は、他の人に知られたくないことなどの、あなたのプライバシーを守ってくれますか。	3	2	1

<サービス提供の手順について> 【全員の方】におたずねします

質 問		はい	どちらとも いえない	いいえ
Q 6	利用するサービスの内容や条件など、契約内容について、十分な説明がありましたか。	3	2	1
Q 7	職員は、サービス実施計画作成の際に、あなたの考えや要望を十分に聞いてくれますか。	3	2	1
Q 8	サービス実施計画について、あなたが同意できると思うまで、職員から説明を受けましたか。	3	2	1
Q 9	あなたが、職員全員に理解しておいてほしいと考えて職員に伝えたことが、他の職員にもきちんと伝えられていると思いますか。	3	2	1
Q 10	あなたは、利用している事業所の苦情受付窓口や苦情申し立ての手続きについて知っていますか。	3	2	1
Q 11	職員は、苦情や要望に対して、きちんと対応してくれますか。	3	2	1
Q 12	職員は、あなたがいやな思いをしないように、言葉や行動に気をつけていますか。	3	2	1

<サービスの内容について> 【全員の方】におたずねします

質 問		はい	どちらとも いえない	いいえ
Q 13	職員は、相談によくのってくれますか。	3	2	1
Q 14	職員はあなたの健康状態を適切に把握し、必要に応じて、あなたや家族に具体的なアドバイスをしてくれますか。	3	2	1
Q 15	職員に金銭や鍵を預ける場合、管理や報告をきちんとしてくれますか。 金銭管理・鍵管理をしていない場合は、 の中にレ印をつけてください。	3	2	1

<身体介護サービスの内容について> 【身体介護サービスをご利用の方】におたずねします

質 問		はい	どちらとも いえない	いいえ
Q 16	職員は、入浴や排泄の介助をする時に、あなたがはずかしいと思ったり、いやだと思ったりしないように配慮してくれますか。	3	2	1
Q 17	職員は、あなたの個性や好みを尊重して身だしなみや清潔保持のための支援を行ってくれますか。	3	2	1

<家事援助サービスの内容について> 【家事援助サービスをご利用の方】におたずねします

質 問		はい	どちらとも いえない	いいえ
Q 18	家事援助にあたって、職員はあなたの生活習慣や体調に合わせた対応してくれますか。	3	2	1
Q 19	家事援助にあたって、職員はあなたが主体的に家事をできるように配慮した上で、あなたができないところを援助するようにしてくれますか。	3	2	1

<移動介護サービスの内容について> 【移動介護サービスをご利用の方】におたずねします

質 問		はい	どちらとも いえない	いいえ
Q 20	職員は、あなたにあった方法で、移動の介助をしてくれますか。	3	2	1

サービスについて、ご意見などがございましたら何でもご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

浦安市福祉サービス評価(児童育成クラブ) 利用者調査 ご協力をお願い

日頃より、浦安市の福祉行政に対するご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

浦安市では、市民の皆様の福祉サービス選択に役立てる情報提供と福祉サービスの向上を目的として、福祉サービス評価を行っています。

浦安市の福祉サービス評価は、事業所自己評価と利用者調査を実施し、事業所のサービスを5段階で評価するもので、その結果は、市役所等の公共施設や市のホームページ上で公開するほか、評価を実施した事業所にもお知らせし、運営に役立てていただきます。

つきましては、児童育成クラブをご利用のお子さまと保護者の方に、アンケート調査をお願いすることとしました。お答えいただいた内容は統計的に処理し、お名前が表に出たり、ご迷惑をおかけすることは決してございません。何卒趣旨をご理解の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

平成23年1月

浦安市こども部 青少年課 児童育成係

連絡先:047 - 351 - 1111(代表)内線1158

<ご記入にあたってのお願い>

回答は、選択肢に 印をつけるものや、自由に記述するものがあります。質問に沿ってご回答ください。なお、該当しない質問は回答しないで、そのまま次の質問にお進みください。

黒色または青色の鉛筆、ボールペンなどでご記入ください。

Q1～Q15は保護者の方がご回答ください。

Q16～Q20はお子様にご回答いただくものです。保護者の方には必要に応じてその手助けをお願いします。

記入済みの調査票は、同封の返信用封筒に入れて、

平成23年2月7日(月)までに 投函下さい。切手は不要です。

お子さんが利用しているサービスについておたずねします。
 次の質問について、あなたの気持ちに近いものを1つ選び、番号に をつけてください。

< 利用しているクラブの組織と運営について >

質 問		はい	どちらとも いえない	いいえ
Q 1	あなたは、クラブの理念や方針について知っていますか。	3	2	1
Q 2	指導員は、保育に関する専門的知識や技術を有しており、サービスの利用にあたって信頼ができますか。	3	2	1
Q 3	指導員は、衛生や安全・安心に配慮してくれていますか。	3	2	1
Q 4	指導員は、お子さんや保護者の個人情報の保護・取扱に注意を払っていると思いますか。	3	2	1

< サービス提供の手順について >

質 問		はい	どちらとも いえない	いいえ
Q 5	クラブの利用を始めるにあたり、指導員から保育内容等について十分な説明や情報提供がありましたか。	3	2	1
Q 6	あなたが、指導員全員に理解しておいてほしいと考えて指導員に伝えたことが、他の指導員にもきちんと伝えられていると思いますか。	3	2	1
Q 7	あなたは、利用しているクラブの苦情受付窓口や苦情申し立ての手続きについて知っていますか。	3	2	1
Q 8	指導員は、苦情や要望に対して、きちんと対応してくれますか。	3	2	1
Q 9	連絡帳やおたよりを通じて、お子さんの日ごろの様子を伝えてくれたり、保護者からの相談にのってくれたりしますか。	3	2	1

< 子どもの発達援助について >

質 問		はい	どちらとも いえない	いいえ
Q 10	指導員は、おやつを楽しく食べられるように、さまざまな工夫をしていますか。	3	2	1
Q 11	指導員は、お子さんが自発的に活動できるように指導していると思いますか。	3	2	1
Q 12	指導員は、遊びや生活を通して人間関係が育つような配慮をしていると思いますか。	3	2	1
Q 13	指導員は、子どもの人権や個性の違いを認め合い、尊重する心を育てる配慮をしていると思いますか。	3	2	1
Q 14	指導員は、女の子だから、男の子だからという理由で固定的な対応をしないようにしていると思いますか。	3	2	1
Q 15	障がいのある子どもと障がいのない子どもが交流できるよう配慮されていると思いますか。	3	2	1

サービスについて、ご意見などがございましたら何でもご自由にお書きください。

ここからは、お子さんにご回答をお願いします。あてはまるものにつけてください。

質 問		3	2	1
Q 16	じどういくせいクラブのおやつはおいしいですか。	おいしい	どちらとも いえない	おいしく ない
Q 17	じどういくせいクラブのへややトイレはきもちよく使うことができますか。	きもちよく つかえる	どちらとも いえない	きもちよく つかえない
Q 18	じどういくせいクラブはたのしいですか。	たのしい	どちらとも いえない	たのしく ない
Q 19	じどういくせいクラブで、こまったことやいやなことがあったとき、クラブのせんせいは、どうしたらいいか、いっしょにかんがえてくれましたか。	かんがえて くれた	どちらとも いえない	かんがえて くれなかつ た
Q 20	じどういくせいクラブのせんせいは、あなたのきもちをよくわかってくれますか。	わかって くれる	どちらとも いえない	わかって くれない

じどういくせいクラブのことで、いいたいことがあったら、なんでもかいてください。

ご協力ありがとうございました。

平成22年度 浦安市福祉サービスに係る評価事業 報告書

平成23年3月

浦安市健康福祉部障がい福祉課(障がい者福祉サービス)

浦安市こども部青少年課(児童福祉サービス)

〒279-8501 千葉県浦安市猫実一丁目1番1号

電話 047-351-1111(代表)